

平成 27 年度 病院事業決算状況

都道府県名 北海道

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ							
-	江差病院	3	留萌市	市立病院	21	松前町	松前病院		39
-	羽幌病院	4	苫小牧市	苫小牧市立病院	22	木古内町	国保病院		40
-	緑ヶ丘病院	5	稚内市	稚内病院	23	森町	国保病院		41
-	向陽ヶ丘病院	6	稚内市	稚内こまどり病院	24	八雲町	八雲総合病院		42
-	北見病院	7	美唄市	市立美唄病院	25	八雲町	八雲町熊石国民健康保険病院		43
-	子ども総合医療・療育センタ ー	8	芦別市	芦別病院	26	長万部町	町立病院		44
札幌市	札幌病院	9	江別市	市立病院	27	厚沢部町	国保病院		45
函館市	市立函館病院	10	赤平市	あかびら市立病院	28	乙部町	国保病院		46
函館市	市立函館恵山病院	11	士別市	士別市立病院	29	奥尻町	国保病院		47
函館市	市立函館南茅部病院	12	名寄市	総合病院	30	今金町	国保病院		48
小樽市	小樽病院	13	名寄市	名寄東病院	31	せたな町	せたな町立国保病院（病院事業分）		49
旭川市	旭川病院	14	三笠市	三笠総合病院	32	黒松内町	黒松内町国民健康保険病院		50
室蘭市	総合病院	15	根室市	根室病院	33	南幌町	国保町立病院		51
釧路市	市立釧路総合病院	16	千歳市	千歳市民病院	34	奈井江町	奈井江町立国民健康保険病院		52
北見市	北見市国民健康保険常呂病院	17	滝川市	市立病院	35	由仁町	町立病院		53
夕張市	総合病院	18	砂川市	市立病院	36	長沼町	町立長沼病院		54
岩見沢市	総合病院	19	歌志内市	市立病院	37	月形町	国保月形町立病院		55
岩見沢市	栗沢病院	20	深川市	市立病院	38	上川町	上川町立病院		56

平成 27 年度 病院事業決算状況

都道府県名 北海道

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ						
美瑛町	町立病院	57	雄武町	国保病院	75	標茶町	町立病院	93
上富良野町	上富良野町立病院	58	豊浦町	国保病院	76	別海町	別海病院	94
中富良野町	町立病院	59	白老町	国保病院	77	中標津町	中標津病院	95
和寒町	国保町立和寒病院	60	むかわ町	むかわ町鶴川厚生病院	78	標津町	標津町国民健康保険標津病院	96
下川町	下川病院	61	日高町	門別国保病院	79	広域紋別病院企業団	広域紋別病院	97
幌加内町	国保病院	62	平取町	国保病院	80	利尻島国民健康保険病院 組合	利尻島国保中央病院	98
遠別町	遠別町立国保病院	63	新冠町	国保診療所	81			
天塩町	国保病院	64	新ひだか町	新ひだか町立静内病院	82			
猿払村	国保病院	65	新ひだか町	新ひだか町立三石国民健康保 険病院	83			
浜頓別町	国保病院	66	士幌町	国保病院	84			
中頓別町	国保病院	67	鹿追町	国保病院	85			
枝幸町	枝幸町国民健康保険病院	68	芽室町	国保芽室病院	86			
豊富町	豊富町国民健康保険病院	69	大樹町	国保病院	87			
幌延町	町立病院	70	広尾町	広尾町国民健康保険病院	88			
美幌町	国保病院	71	池田町	十勝いけだ地域医療センター	89			
斜里町	斜里町国民健康保険病院	72	本別町	国保病院	90			
滝上町	国保病院	73	足寄町	国保病院	91			
興部町	国保病院	74	厚岸町	厚岸病院	92			

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	
				病院名	江差病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透末訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	12,101 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災輪		
診療科数	16	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	146	47.8	56.1	65.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	48	46.6	45.9	33.6
感染症	4	-	-	-
計	198	46.6	52.5	56.7
平均在院日数（一般病床のみ）		22.1	19.7	22.2

設立団体の状況		
人口（人）	5,381,733	
決算規模（千円）	2,401,326,406	
標準財政規模（千円）	1,435,137,548	
財政力指数	0.41903	
経常収支比率（%）	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	20.6
	将来負担比率（%）	307.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	62.9
修正医業収支金額（千円）	1,721,796

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,368,300			
1 経常収益	3,341,907			
(1) 医業収益	1,850,383			
入院収益	917,468			
外来収益	759,739			
診療収入計	1,677,207			
その他医業収益	173,176			
(うち他会計負担金)	128,587			
(2) 医業外収益	1,491,524			
(うち国・都道府県補助金)	17,088			
(うち他会計補助・負担金)	1,019,776			
(うち長期前受金戻入)	447,092			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	26,393			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,288,607			
2 経常費用	2,973,405			
(1) 医業費用	2,735,304			
職員給与費	1,586,076	85.7	54.5	58.9
材料費	359,208	19.4	24.1	18.0
(うち薬品費)	155,825	8.4	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	203,383	11.0	11.0	7.4
減価償却費	257,783	13.9	9.0	9.6
経費	520,661	28.1	23.3	30.8
(うち委託料)	291,139	15.7	10.8	12.1
研究研修費	5,581			
資産減耗費	5,995			
(2) 医業外費用	238,101			
(うち支払利息)	158,492	8.6	1.9	2.0
(3) 特別損失	315,202			
損益				
経常損益	368,502			
純損益	79,693			
累積欠損金	17,380,316			
経常収支比率	112.4		98.7	98.1
医業収支比率	67.6		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	34.4		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	62.1		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	34.1		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	73.8		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	31,784,318
1 固定資産	24,549,206
(1) 有形固定資産	23,359,018
(2) 無形固定資産	7,933
(3) 投資その他の資産	1,182,255
2 流動資産	7,235,112
(1) 現金及び預金	5,220,786
(2) 未収金及び未収収益	1,960,623
(3) 貸倒引当金（ ）	8,568
(4) 貯蔵品	42,270
3 繰延資産	-
負債合計	82,046,335
1 固定負債	60,510,424
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	21,537,224
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	7,363,540
(5) その他の長期借入金	29,896,748
(6) 引当金	1,712,912
(7) リース債務	-
2 流動負債	6,572,728
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,003,656
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,845,830
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	14,963,183
(1) 長期前受金	37,424,680
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	22,461,497
資本合計	-50,262,017
1 資本金	1,088,480
2 剰余金	-51,350,497
(1) 資本剰余金	557,654
(2) 利益剰余金	-51,908,151
負債・資本合計	31,784,318
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（ ）	50,262,017
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	35,298,834
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	463,296	1,148,363
資本勘定繰入	267,471	267,471
計	730,767	1,415,834

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	561.2
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	
				病院名	羽幌病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	8,702 m ²	指定病院の状況	救臨へ		
診療科数	11	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	120	21.3	23.8	24.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	120	21.3	23.8	24.0
平均在院日数（一般病床のみ）		14.8	13.0	14.1

設立団体の状況		
人口（人）	5,381,733	
決算規模（千円）	2,401,326,406	
標準財政規模（千円）	1,435,137,548	
財政力指数	0.41903	
経常収支比率（%）	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	20.6
	将来負担比率（%）	307.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	53.1
修正医業収支金額（千円）	846,889

損益計算書（千円・%）					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	2,004,754				
1 経常収益	2,003,652				
（1）医業収益	975,698				
入院収益	282,882				
外来収益	540,461				
診療収入計	823,343				
その他医業収益	152,355				
（うち他会計負担金）	128,809				
（2）医業外収益	1,027,954				
（うち国・都道府県補助金）	1,171				
（うち他会計補助・負担金）	610,182				
（うち長期前受金戻入）	415,892				
（うち資本費繰入収益）	-				
（3）特別利益	1,102				
（うち他会計繰入金）	-				
総費用	1,944,954				
2 経常費用	1,746,187				
（1）医業費用	1,596,206				
職員給与費	916,324	93.9	54.5	58.9	
材料費	203,541	20.9	24.1	18.0	
（うち薬品費）	116,655	12.0	12.6	10.0	
（うち薬品費以外の医薬材料費）	86,786	8.9	11.0	7.4	
減価償却費	195,587	20.0	9.0	9.6	
経費	260,748	26.7	23.3	30.8	
（うち委託料）	140,657	14.4	10.8	12.1	
研究研修費	2,694				
資産減耗費	17,312				
（2）医業外費用	149,981				
（うち支払利息）	109,417	11.2	1.9	2.0	
（3）特別損失	198,767				
経常損益	257,465				
純損益	59,800				
累積欠損金	15,319,387				
経常収支比率	114.7		98.7	98.1	
医業収支比率	61.1		89.5	84.8	
他会計繰入金対経常収益比率	36.9		12.0	15.1	
他会計繰入金対医業収益比率	75.7		14.0	18.6	
他会計繰入金対総収益比率	36.9		12.3	15.7	
実質収益対経常費用比率	72.4		86.8	83.3	

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	31,784,318
1 固定資産	24,549,206
（1）有形固定資産	23,359,018
（2）無形固定資産	7,933
（3）投資その他の資産	1,182,255
2 流動資産	7,235,112
（1）現金及び預金	5,220,786
（2）未収金及び未収収益	1,960,623
（3）貸倒引当金（ ）	8,568
（4）貯蔵品	42,270
3 繰延資産	-
負債合計	82,046,335
1 固定負債	60,510,424
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	21,537,224
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	7,363,540
（5）その他の長期借入金	29,896,748
（6）引当金	1,712,912
（7）リース債務	-
2 流動負債	6,572,728
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,003,656
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	-
（6）リース債務	-
（7）一時借入金	-
（8）未払金及び未払費用	4,845,830
（9）前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	14,963,183
（1）長期前受金	37,424,680
（2）長期前受金収益化累計額（ ）	22,461,497
資本合計	-50,262,017
1 資本金	1,088,480
2 剰余金	-51,350,497
（1）資本剰余金	557,654
（2）利益剰余金	-51,908,151
負債・資本合計	31,784,318
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	50,262,017
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	35,298,834
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	493,340	738,991
資本勘定繰入	101,167	101,167
計	594,507	840,158

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	561.2
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)		都道府県名	北海道	
		市町村・組合名		
		病院名	緑ヶ丘病院	
施設及び業務概況等				
法適用区分	当然財務	特殊診療機能		
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当	
建物面積	13,670 m ²	指定病院の状況	臨	
診療科数	1	看護配置	15:1	
許可公営企業		経営形態	直営	
DPC対象病院	-			

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	168	56.2	65.8	75.3
感染症	-	-	-	-
計	168	56.2	65.8	75.3
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	5,381,733	
決算規模(千円)	2,401,326,406	
標準財政規模(千円)	1,435,137,548	
財政力指数	0.41903	
経常収支比率(%)	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	20.6
	将来負担比率(%)	307.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	62.7
修正医業収支金額(千円)	1,148,238

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,080,608			
1 経常収益	2,077,846			
(1) 医業収益	1,168,190			
入院収益	809,866			
外来収益	317,711			
診療収入計	1,127,577			
その他医業収益	40,613			
(うち他会計負担金)	19,952			
(2) 医業外収益	909,656			
(うち国・都道府県補助金)	5,210			
(うち他会計補助・負担金)	688,953			
(うち長期前受金戻入)	214,554			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,762			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,027,266			
2 経常費用	1,906,463			
(1) 医業費用	1,831,573			
職員給与費	1,298,544	111.2	54.5	92.3
材料費	71,829	6.1	24.1	9.4
(うち薬品費)	53,437	4.6	12.6	6.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	18,188	1.6	11.0	1.1
減価償却費	102,923	8.8	9.0	12.2
経費	349,711	29.9	23.3	32.5
(うち委託料)	202,436	17.3	10.8	15.4
研究研修費	5,329			
資産減耗費	3,237			
(2) 医業外費用	74,890			
(うち支払利息)	38,147	3.3	1.9	3.8
(3) 特別損失	120,803			
損益				
経常損益	171,383			
純損益	53,342			
累積欠損金	13,288,524			
経常収支比率	109.0		98.7	99.9
医業収支比率	63.8		89.5	68.0
他会計繰入金対経常収益比率	34.1		12.0	32.5
他会計繰入金対医業収益比率	60.7		14.0	50.1
他会計繰入金対総収益比率	34.1		12.3	32.2
実質収益対経常費用比率	71.8		86.8	67.4

備考：
「類似平均」については経営規模区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	31,784,318
1 固定資産	24,549,206
(1) 有形固定資産	23,359,018
(2) 無形固定資産	7,933
(3) 投資その他の資産	1,182,255
2 流動資産	7,235,112
(1) 現金及び預金	5,220,786
(2) 未収金及び未収収益	1,960,623
(3) 貸倒引当金()	8,568
(4) 貯蔵品	42,270
3 繰延資産	-
負債合計	82,046,335
1 固定負債	60,510,424
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	21,537,224
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	7,363,540
(5) その他の長期借入金	29,896,748
(6) 引当金	1,712,912
(7) リース債務	-
2 流動負債	6,572,728
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,003,656
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,845,830
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	14,963,183
(1) 長期前受金	37,424,680
(2) 長期前受金収益化累計額()	22,461,497
資本合計	-50,262,017
1 資本金	1,088,480
2 剰余金	-51,350,497
(1) 資本剰余金	557,654
(2) 利益剰余金	-51,908,151
負債・資本合計	31,784,318
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	50,262,017
資本不足額(繰延収益控除後)()	35,298,834
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	488,553	708,905
資本勘定繰入	10,136	10,136
計	498,689	719,041

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	561.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	
	病院名	向陽ヶ丘病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	7,476 m ²	指定病院の状況	臨
診療科数	1	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	146	64.3	69.5	72.8
感染症	-	-	-	-
計	146	64.3	69.5	72.8
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	5,381,733	
決算規模(千円)	2,401,326,406	
標準財政規模(千円)	1,435,137,548	
財政力指数	0.41903	
経常収支比率(%)	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	20.6
	将来負担比率(%)	307.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	60.7
修正医業収支金額(千円)	774,728

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,400,086			
1 経常収益	1,397,222			
(1) 医業収益	794,554			
入院収益	526,321			
外来収益	237,656			
診療収入計	763,977			
その他医業収益	30,577			
(うち他会計負担金)	19,826			
(2) 医業外収益	602,668			
(うち国・都道府県補助金)	5,770			
(うち他会計補助・負担金)	543,936			
(うち長期前受金戻入)	51,893			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,864			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,356,530			
2 経常費用	1,332,440			
(1) 医業費用	1,275,974			
職員給与費	899,099	113.2	54.5	92.3
材料費	88,946	11.2	24.1	9.4
(うち薬品費)	85,012	10.7	12.6	6.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,730	0.5	11.0	1.1
減価償却費	22,374	2.8	9.0	12.2
経費	261,834	33.0	23.3	32.5
(うち委託料)	172,296	21.7	10.8	15.4
研究研修費	3,013			
資産減耗費	708			
(2) 医業外費用	56,466			
(うち支払利息)	26,252	3.3	1.9	3.8
(3) 特別損失	24,090			
損益				
経常損益	64,782			
純損益	43,556			
累積欠損金	7,448,495			
経常収支比率	104.9		98.7	99.9
医業収支比率	62.3		89.5	68.0
他会計繰入金対経常収益比率	40.3		12.0	32.5
他会計繰入金対医業収益比率	71.0		14.0	50.1
他会計繰入金対総収益比率	40.3		12.3	32.2
実質収益対経常費用比率	62.6		86.8	67.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	31,784,318
1 固定資産	24,549,206
(1) 有形固定資産	23,359,018
(2) 無形固定資産	7,933
(3) 投資その他の資産	1,182,255
2 流動資産	7,235,112
(1) 現金及び預金	5,220,786
(2) 未収金及び未収収益	1,960,623
(3) 貸倒引当金()	8,568
(4) 貯蔵品	42,270
3 繰延資産	-
負債合計	82,046,335
1 固定負債	60,510,424
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	21,537,224
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	7,363,540
(5) その他の長期借入金	29,896,748
(6) 引当金	1,712,912
(7) リース債務	-
2 流動負債	6,572,728
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,003,656
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,845,830
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	14,963,183
(1) 長期前受金	37,424,680
(2) 長期前受金収益化累計額()	22,461,497
資本合計	-50,262,017
1 資本金	1,088,480
2 剰余金	-51,350,497
(1) 資本剰余金	557,654
(2) 利益剰余金	-51,908,151
負債・資本合計	31,784,318
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	50,262,017
資本不足額(繰延収益控除後)()	35,298,834
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	445,645	563,762
資本勘定繰入	30,831	30,831
計	476,476	594,593

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	561.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	
	病院名	北見病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	5,913 m ²	指定病院の状況	
診療科数	6	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	38	81.4	22.6	17.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	38	81.4	22.6	17.3
平均在院日数(一般病床のみ)		16.2	16.0	15.1

設立団体の状況		
人口(人)	5,381,733	
決算規模(千円)	2,401,326,406	
標準財政規模(千円)	1,435,137,548	
財政力指数	0.41903	
経常収支比率(%)	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	20.6
	将来負担比率(%)	307.7

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,109,486			
1 経常収益	2,108,561			
(1) 医業収益	1,289,653			
入院収益	1,015,830			
外来収益	245,970			
診療収入計	1,261,800			
その他医業収益	27,853			
(うち他会計負担金)	20,322			
(2) 医業外収益	818,908			
(うち国・都道府県補助金)	315			
(うち他会計補助・負担金)	576,653			
(うち長期前受金戻入)	239,772			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	925			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,066,357			
2 経常費用	1,961,758			
(1) 医業費用	1,872,777			
職員給与費	919,774	71.3	54.5	74.7
材料費	465,523	36.1	24.1	18.8
(うち薬品費)	97,923	7.6	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	367,600	28.5	11.0	6.4
減価償却費	177,927	13.8	9.0	12.5
経費	304,095	23.6	23.3	38.3
(うち委託料)	150,067	11.6	10.8	15.7
研究研修費	5,203			
資産減耗費	255			
(2) 医業外費用	88,981			
(うち支払利息)	21,724	1.7	1.9	1.9
(3) 特別損失	104,599			
損益				
経常損益	146,803			
純損益	43,129			
累積欠損金	2,427,298			
経常収支比率	107.5		98.7	96.6
医業収支比率	68.9		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	28.3		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	46.3		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	28.3		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	77.1		86.8	66.9

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	31,784,318
1 固定資産	24,549,206
(1) 有形固定資産	23,359,018
(2) 無形固定資産	7,933
(3) 投資その他の資産	1,182,255
2 流動資産	7,235,112
(1) 現金及び預金	5,220,786
(2) 未収金及び未収収益	1,960,623
(3) 貸倒引当金()	8,568
(4) 貯蔵品	42,270
3 繰延資産	-
負債合計	82,046,335
1 固定負債	60,510,424
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	21,537,224
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	7,363,540
(5) その他の長期借入金	29,896,748
(6) 引当金	1,712,912
(7) リース債務	-
2 流動負債	6,572,728
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,003,656
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,845,830
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	14,963,183
(1) 長期前受金	37,424,680
(2) 長期前受金収益化累計額()	22,461,497
資本合計	-50,262,017
1 資本金	1,088,480
2 剰余金	-51,350,497
(1) 資本剰余金	557,654
(2) 利益剰余金	-51,908,151
負債・資本合計	31,784,318
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	50,262,017
資本不足額(繰延収益控除後)()	35,298,834
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	67.8
修正医業収支金額(千円)	1,269,331

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	217,519	596,975
資本勘定繰入	37,153	37,153
計	254,672	634,128

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	561.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	
				病院名	子ども総合医療・療育センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	I 未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	18,116 m ²	指定病院の状況			
診療科数	6	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	215	43.2	64.3	69.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	215	43.2	64.3	69.2
平均在院日数（一般病床のみ）		12.3	19.7	22.7

設立団体の状況		
人口（人）	5,381,733	
決算規模（千円）	2,401,326,406	
標準財政規模（千円）	1,435,137,548	
財政力指数	0.41903	
経常収支比率（%）	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	20.6
	将来負担比率（%）	307.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	63.7
修正医業収支金額（千円）	2,544,771

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,361,510			
1 経常収益	6,360,334			
(1) 医業収益	3,171,115			
入院収益	1,935,157			
外来収益	581,375			
診療収入計	2,516,532			
その他医業収益	654,583			
(うち他会計負担金)	626,344			
(2) 医業外収益	3,189,219			
(うち国・都道府県補助金)	9,657			
(うち他会計補助・負担金)	1,584,218			
(うち長期前受金戻入)	822,898			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,176			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,361,510			
2 経常費用	5,882,770			
(1) 医業費用	3,994,688			
職員給与費	2,554,012	80.5	54.5	57.6
材料費	620,977	19.6	24.1	20.9
(うち薬品費)	229,960	7.3	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	390,343	12.3	11.0	9.8
減価償却費	215,782	6.8	9.0	9.3
経費	587,442	18.5	23.3	27.2
(うち委託料)	264,845	8.4	10.8	11.2
研究研修費	12,740			
資産減耗費	3,735			
(2) 医業外費用	1,888,082			
(うち支払利息)	153,727	4.8	1.9	2.1
(3) 特別損失	478,740			
損益	477,564			
経常損益	477,564			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	108.1		98.7	96.6
医業収支比率	79.4		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	34.8		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	69.7		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	34.7		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	70.5		86.8	83.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	31,784,318
1 固定資産	24,549,206
(1) 有形固定資産	23,359,018
(2) 無形固定資産	7,933
(3) 投資その他の資産	1,182,255
2 流動資産	7,235,112
(1) 現金及び預金	5,220,786
(2) 未収金及び未収収益	1,960,623
(3) 貸倒引当金（ ）	8,568
(4) 貯蔵品	42,270
3 繰延資産	-
負債合計	82,046,335
1 固定負債	60,510,424
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	21,537,224
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	7,363,540
(5) その他の長期借入金	29,896,748
(6) 引当金	1,712,912
(7) リース債務	-
2 流動負債	6,572,728
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,003,656
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,845,830
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	14,963,183
(1) 長期前受金	37,424,680
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	22,461,497
資本合計	-50,262,017
1 資本金	1,088,480
2 剰余金	-51,350,497
(1) 資本金剰余金	557,654
(2) 利益剰余金	-51,908,151
負債・資本合計	31,784,318
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	50,262,017
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	35,298,834
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	776,734	2,210,562
資本勘定繰入	202,780	202,780
計	979,514	2,413,342

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	561.2
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	札幌市
				病院名	札幌病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	62,339 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
診療科数	37	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	701	69.9	66.9	71.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	38	58.8	58.5	71.7
感染症	8	-	-	-
計	747	68.6	65.9	70.6
平均在院日数(一般病床のみ)		10.9	10.9	12.6

設立団体の状況		
人口(人)	1,952,356	
決算規模(千円)	877,817,401	
標準財政規模(千円)	449,590,664	
財政力指数	0.72	
経常収支比率(%)	91.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.9
	将来負担比率(%)	61.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	84.5
修正医業収支金額(千円)	18,751,477

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	22,169,926			
1 経常収益	21,665,846			
(1) 医業収益	19,142,289			
入院収益	12,814,578			
外来収益	5,726,987			
診療収入計	18,541,565			
その他医業収益	600,724			
(うち他会計負担金)	390,812			
(2) 医業外収益	2,523,557			
(うち国・都道府県補助金)	22,612			
(うち他会計補助・負担金)	1,591,750			
(うち長期前受金戻入)	600,449			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	504,080			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	22,965,118			
2 経常費用	22,965,118			
(1) 医業費用	22,192,646			
職員給与費	10,976,227	57.3	54.5	49.7
材料費	6,063,526	31.7	24.1	27.4
(うち薬品費)	3,142,307	16.4	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,746,446	14.3	11.0	12.6
減価償却費	1,379,833	7.2	9.0	8.6
経費	3,636,670	19.0	23.3	20.4
(うち委託料)	2,210,436	11.5	10.8	11.0
研究研修費	108,928			
資産減耗費	27,462			
(2) 医業外費用	772,472			
(うち支払利息)	686,077	3.6	1.9	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-1,299,272			
純損益	-795,192			
累積欠損金	8,153,504			
経常収支比率	94.3		98.7	100.0
医業収支比率	86.3		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	9.2		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	10.4		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	8.9		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	85.7		86.8	90.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	30,616,690
1 固定資産	27,041,804
(1) 有形固定資産	26,543,621
(2) 無形固定資産	6,279
(3) 投資その他の資産	491,904
2 流動資産	3,574,886
(1) 現金及び預金	11,498
(2) 未収金及び未収収益	3,427,453
(3) 貸倒引当金()	12,223
(4) 貯蔵品	108,158
3 繰延資産	-
負債合計	29,052,172
1 固定負債	22,598,790
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	17,706,423
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,873,337
(7) リース債務	19,030
2 流動負債	5,544,922
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,428,899
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	578,573
(6) リース債務	2,169
(7) 一時借入金	430,000
(8) 未払金及び未払費用	1,997,702
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	908,460
(1) 長期前受金	14,833,803
(2) 長期前受金収益化累計額()	13,925,343
資本合計	1,564,518
1 資本金	4,892,881
2 剰余金	-3,328,363
(1) 資本金剰余金	4,825,141
(2) 利益剰余金	-8,153,504
負債・資本合計	30,616,690
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,838,661	1,982,562
資本勘定繰入	1,454,895	1,791,468
計	3,293,556	3,774,030

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	42.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	函館市
	病院名	市立函館病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	57,712 m ²	指定病院の状況	救臨が感災輪
診療科数	30	看護配置	7:1
許可公営企業	許可	経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	582	75.8	78.9	78.8
療養	-	-	-	-
結核	30	14.7	15.0	13.1
精神	50	-	23.9	49.1
感染症	6	-	-	-
計	668	66.7	70.4	71.4
平均在院日数(一般病床のみ)		13.1	13.9	14.0

設立団体の状況		
人口(人)	265,979	
決算規模(千円)	137,520,941	
標準財政規模(千円)	72,627,075	
財政力指数	0.46	
経常収支比率(%)	87.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.7
	将来負担比率(%)	67.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.9
修正医業収支金額(千円)	16,081,655

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	18,839,900			
1 経常収益	18,625,724			
(1) 医業収益	16,390,834			
入院収益	11,507,980			
外来収益	4,358,992			
診療収入計	15,866,972			
その他医業収益	523,862			
(うち他会計負担金)	309,179			
(2) 医業外収益	2,234,890			
(うち国・都道府県補助金)	272,063			
(うち他会計補助・負担金)	937,159			
(うち長期前受金戻入)	736,676			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	214,176			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	19,588,077			
2 経常費用	19,577,770			
(1) 医業費用	18,302,933			
職員給与費	7,629,340	46.5	54.5	49.7
材料費	5,584,370	34.1	24.1	27.4
(うち薬品費)	2,890,125	17.6	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,596,201	15.8	11.0	12.6
減価償却費	1,374,629	8.4	9.0	8.6
経費	3,615,411	22.1	23.3	20.4
(うち委託料)	1,775,592	10.8	10.8	11.0
研究研修費	87,542			
資産減耗費	11,641			
(2) 医業外費用	1,274,837			
(うち支払利息)	365,808	2.2	1.9	1.7
(3) 特別損失	10,307			
損益				
経常損益	-952,046			
純損益	-748,177			
累積欠損金	10,875,591			
経常収支比率	95.1		98.7	100.0
医業収支比率	89.6		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	6.7		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	7.6		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	6.6		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	88.8		86.8	90.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	23,066,266
1 固定資産	19,516,294
(1) 有形固定資産	18,756,298
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	759,996
2 流動資産	3,549,972
(1) 現金及び預金	34,048
(2) 未収金及び未収収益	3,502,969
(3) 貸倒引当金()	44,895
(4) 貯蔵品	47,650
3 繰延資産	-
負債合計	32,868,936
1 固定負債	23,781,577
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	19,359,767
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,278,219
(7) リース債務	143,591
2 流動負債	7,893,281
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,677,144
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	473,765
(6) リース債務	154,718
(7) 一時借入金	4,000,000
(8) 未払金及び未払費用	1,510,329
(9) 前受金及び前受収益	8,404
3 繰延収益	1,194,078
(1) 長期前受金	5,301,293
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,107,215
資本合計	-9,802,670
1 資本金	2,799,168
2 剰余金	-12,601,838
(1) 資本金剰余金	211,302
(2) 利益剰余金	-12,813,140
負債・資本合計	23,066,266
不良債務	2,666,165
実質資金不足額	2,666,165
資金不足額()	9,802,670
資本不足額(繰延収益控除後)()	8,608,592

備考：
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,243,824	1,246,338
資本勘定繰入	850,675	858,081
計	2,094,499	2,104,419

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	2,666,165	15.4
26年度	1,621,292	9.7
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	74.1
健全化法上の資金不足額(千円)	1,992,787
健全化法上の資金不足比率(%)	11.5
地財法上の資金不足額(千円)	1,992,787
地財法上の資金不足比率(%)	11.5

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	函館市
	病院名	市立函館恵山病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	60	73.6	81.5	81.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	73.6	81.5	81.8
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	265,979	
決算規模(千円)	137,520,941	
標準財政規模(千円)	72,627,075	
財政力指数	0.46	
経常収支比率(%)	87.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.7
	将来負担比率(%)	67.3

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	4,928 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	4	看護配置	20:1
許可公営企業	許可	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	69.7
修正医業収支金額(千円)	461,278

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	627,039			
1 経常収益	625,449			
(1) 医業収益	478,969			
入院収益	359,167			
外来収益	89,154			
診療収入計	448,321			
その他医業収益	30,648			
(うち他会計負担金)	17,691			
(2) 医業外収益	146,480			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	128,061			
(うち長期前受金戻入)	17,162			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,590			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	684,625			
2 経常費用	684,381			
(1) 医業費用	662,230			
職員給与費	418,286	87.3	54.5	66.5
材料費	57,562	12.0	24.1	18.1
(うち薬品費)	27,280	5.7	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	30,282	6.3	11.0	5.6
減価償却費	59,305	12.4	9.0	11.3
経費	123,354	25.8	23.3	30.5
(うち委託料)	50,640	10.6	10.8	11.7
研究研修費	861			
資産減耗費	2,862			
(2) 医業外費用	22,151			
(うち支払利息)	6,101	1.3	1.9	2.4
(3) 特別損失	244			
損益				
経常損益	-58,932			
純損益	-57,586			
累積欠損金	834,161			
経常収支比率	91.4		98.7	97.7
医業収支比率	72.3		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	23.3		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	30.4		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	23.2		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	70.1		86.8	76.6

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	23,066,266
1 固定資産	19,516,294
(1) 有形固定資産	18,756,298
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	759,996
2 流動資産	3,549,972
(1) 現金及び預金	34,048
(2) 未収金及び未収収益	3,502,969
(3) 貸倒引当金()	44,895
(4) 貯蔵品	47,650
3 繰延資産	-
負債合計	32,868,936
1 固定負債	23,781,577
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	19,359,767
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,278,219
(7) リース債務	143,591
2 流動負債	7,893,281
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,677,144
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	473,765
(6) リース債務	154,718
(7) 一時借入金	4,000,000
(8) 未払金及び未払費用	1,510,329
(9) 前受金及び前受収益	8,404
3 繰延収益	1,194,078
(1) 長期前受金	5,301,293
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,107,215
資本合計	-9,802,670
1 資本金	2,799,168
2 剰余金	-12,601,838
(1) 資本金剰余金	211,302
(2) 利益剰余金	-12,813,140
負債・資本合計	23,066,266
不良債務	2,666,165
実質資金不足額	2,666,165
資金不足額()	9,802,670
資本不足額(繰延収益控除後)()	8,608,592
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	145,723	145,752
資本勘定繰入	17,172	17,425
計	162,895	163,177

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	2,666,165	15.4
26年度	1,621,292	9.7
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	74.1
健全化法上の資金不足額(千円)	1,992,787
健全化法上の資金不足比率(%)	11.5
地財法上の資金不足額(千円)	1,992,787
地財法上の資金不足比率(%)	11.5

備考:
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

備考:
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	函館市
	病院名	市立函館南茅部病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	37	61.7	65.2	76.1
療養	22	59.5	76.7	62.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	59	60.9	69.5	71.1
平均在院日数(一般病床のみ)		19.2	19.0	21.6

設立団体の状況		
人口(人)	265,979	
決算規模(千円)	137,520,941	
標準財政規模(千円)	72,627,075	
財政力指数	0.46	
経常収支比率(%)	87.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.7
	将来負担比率(%)	67.3

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	2,898 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	4	看護配置	10:1
許可公営企業	許可	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	64.6
修正医業収支金額(千円)	393,475

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	523,722			
1 経常収益	519,862			
(1) 医業収益	411,166			
入院収益	264,517			
外来収益	119,725			
診療収入計	384,242			
その他医業収益	26,924			
(うち他会計負担金)	17,691			
(2) 医業外収益	108,696			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	102,291			
(うち長期前受金戻入)	4,340			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	3,860			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	626,156			
2 経常費用	626,133			
(1) 医業費用	608,629			
職員給与費	292,168	71.1	54.5	66.5
材料費	84,628	20.6	24.1	18.1
(うち薬品費)	57,099	13.9	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	16,744	4.1	11.0	5.6
減価償却費	27,674	6.7	9.0	11.3
経費	201,262	48.9	23.3	30.5
(うち委託料)	45,339	11.0	10.8	11.7
研究研修費	1,668			
資産減耗費	1,229			
(2) 医業外費用	17,504			
(うち支払利息)	3,250	0.8	1.9	2.4
(3) 特別損失	23			
損益				
経常損益	-106,271			
純損益	-102,434			
累積欠損金	1,103,388			
経常収支比率	83.0		98.7	97.7
医業収支比率	67.6		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	23.1		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	29.2		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	22.9		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	63.9		86.8	76.6

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	23,066,266
1 固定資産	19,516,294
(1) 有形固定資産	18,756,298
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	759,996
2 流動資産	3,549,972
(1) 現金及び預金	34,048
(2) 未収金及び未収収益	3,502,969
(3) 貸倒引当金()	44,895
(4) 貯蔵品	47,650
3 繰延資産	-
負債合計	32,868,936
1 固定負債	23,781,577
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	19,359,767
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,278,219
(7) リース債務	143,591
2 流動負債	7,893,281
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,677,144
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	473,765
(6) リース債務	154,718
(7) 一時借入金	4,000,000
(8) 未払金及び未払費用	1,510,329
(9) 前受金及び前受収益	8,404
3 繰延収益	1,194,078
(1) 長期前受金	5,301,293
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,107,215
資本合計	-9,802,670
1 資本金	2,799,168
2 剰余金	-12,601,838
(1) 資本剰余金	211,302
(2) 利益剰余金	-12,813,140
負債・資本合計	23,066,266
不良債務	2,666,165
実質資金不足額	2,666,165
資本不足額()	9,802,670
資本不足額(繰延収益控除後)()	8,608,592
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	119,955	119,982
資本勘定繰入	6,790	7,250
計	126,745	127,232

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	2,666,165	15.4
26年度	1,621,292	9.7
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	74.1
健全化法上の資金不足額(千円)	1,992,787
健全化法上の資金不足比率(%)	11.5
地財法上の資金不足額(千円)	1,992,787
地財法上の資金不足比率(%)	11.5

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	小樽市
				病院名	小樽病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	30,863 m ²	指定病院の状況	救臨感災輪		
診療科数	21	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	302	90.3	74.3	64.9
療養	-	-	-	-
結核	4	29.0	1.2	-
精神	80	86.9	75.0	-
感染症	2	-	-	-
計	388	88.5	72.2	60.5
平均在院日数(一般病床のみ)		13.2	13.4	12.9

設立団体の状況		
人口(人)	121,924	
決算規模(千円)	56,913,539	
標準財政規模(千円)	32,680,390	
財政力指数	0.42	
経常収支比率(%)	93.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.6
	将来負担比率(%)	69.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.7
修正医業収支金額(千円)	8,479,819

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,210,063			
1 経常収益	9,761,603			
(1) 医業収益	8,895,937			
入院収益	6,021,069			
外来収益	2,311,325			
診療収入計	8,332,394			
その他医業収益	563,543			
(うち他会計負担金)	416,118			
(2) 医業外収益	865,666			
(うち国・都道府県補助金)	20,082			
(うち他会計補助・負担金)	594,513			
(うち長期前受金戻入)	168,053			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	448,460			
(うち他会計繰入金)	440,000			
総費用	10,545,088			
2 経常費用	10,215,737			
(1) 医業費用	9,779,278			
職員給与費	4,960,210	55.8	54.5	55.3
材料費	2,017,441	22.7	24.1	24.2
(うち薬品費)	860,486	9.7	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,156,955	13.0	11.0	11.5
減価償却費	1,069,088	12.0	9.0	8.8
経費	1,696,768	19.1	23.3	21.7
(うち委託料)	943,147	10.6	10.8	10.3
研究研修費	31,314			
資産減耗費	4,457			
(2) 医業外費用	436,459			
(うち支払利息)	48,738	0.5	1.9	2.1
(3) 特別損失	329,351			
損益				
経常損益	-454,134			
純損益	-335,025			
累積欠損金	8,570,118			
経常収支比率	95.6		98.7	97.6
医業収支比率	91.0		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	10.4		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	11.4		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	14.2		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	85.7		86.8	86.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	16,315,505
1 固定資産	14,673,400
(1) 有形固定資産	14,604,905
(2) 無形固定資産	1,175
(3) 投資その他の資産	67,320
2 流動資産	1,639,163
(1) 現金及び預金	198,381
(2) 未収金及び未収収益	1,410,032
(3) 貸倒引当金()	8,760
(4) 貯蔵品	39,510
3 繰延資産	2,942
負債合計	18,615,411
1 固定負債	15,453,454
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,620,617
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,832,837
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,230,833
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	541,233
(2) その他の企業債	25,143
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	272,928
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	800,000
(8) 未払金及び未払費用	550,677
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	931,124
(1) 長期前受金	1,738,231
(2) 長期前受金収益化累計額()	807,107
資本合計	-2,299,906
1 資本金	5,429,455
2 剰余金	-7,729,361
(1) 資本金剰余金	840,757
(2) 利益剰余金	-8,570,118
負債・資本合計	16,315,505
不良債務	50,437
実質資金不足額	50,437
資金不足額()	2,299,906
資本不足額(繰延収益控除後)()	1,368,782
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,002,862	1,450,631
資本勘定繰入	65,459	70,837
計	1,068,321	1,521,468

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	50,437	0.6
26年度	820,353	10.7
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	96.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	旭川市
				病院名	旭川病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	43,805 m ²	指定病院の状況	救臨が感	輪	
診療科数	24	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	396	65.2	68.6	60.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	100	79.2	85.1	85.6
感染症	6	-	-	-
計	502	67.2	71.1	64.7
平均在院日数(一般病床のみ)		14.4	15.4	13.6

設立団体の状況		
人口(人)	339,605	
決算規模(千円)	157,272,163	
標準財政規模(千円)	82,285,775	
財政力指数	0.49	
経常収支比率(%)	92.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.1
	将来負担比率(%)	91.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.4
修正医業収支金額(千円)	10,115,248

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,818,045			
1 経常収益	11,545,774			
(1) 医業収益	10,172,456			
入院収益	6,530,345			
外来収益	3,394,460			
診療収入計	9,924,805			
その他医業収益	247,651			
(うち他会計負担金)	57,208			
(2) 医業外収益	1,373,318			
(うち国・都道府県補助金)	26,414			
(うち他会計補助・負担金)	671,680			
(うち長期前受金戻入)	599,488			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	272,271			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,239,100			
2 経常費用	12,238,647			
(1) 医業費用	11,711,272			
職員給与費	5,239,276	51.5	54.5	49.7
材料費	3,426,602	33.7	24.1	27.4
(うち薬品費)	2,210,177	21.7	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,216,425	12.0	11.0	12.6
減価償却費	1,063,907	10.5	9.0	8.6
経費	1,907,093	18.7	23.3	20.4
(うち委託料)	989,841	9.7	10.8	11.0
研究研修費	53,427			
資産減耗費	20,967			
(2) 医業外費用	527,375			
(うち支払利息)	327,075	3.2	1.9	1.7
(3) 特別損失	453			
損益				
経常損益	-692,873			
純損益	-421,055			
累積欠損金	16,467,489			
経常収支比率	94.3		98.7	100.0
医業収支比率	86.9		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	6.3		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	7.2		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	6.2		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	88.4		86.8	90.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,571,055
1 固定資産	9,505,652
(1) 有形固定資産	9,256,520
(2) 無形固定資産	1,771
(3) 投資その他の資産	247,361
2 流動資産	2,065,403
(1) 現金及び預金	172,406
(2) 未収金及び未収収益	1,826,341
(3) 貸倒引当金()	35,249
(4) 貯蔵品	101,824
3 繰延資産	-
負債合計	18,113,138
1 固定負債	14,557,326
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,556,561
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,714,721
(7) リース債務	286,044
2 流動負債	2,735,644
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,210,641
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	325,194
(6) リース債務	100,710
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,060,759
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	820,168
(1) 長期前受金	4,024,176
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,204,008
資本合計	-6,542,083
1 資本金	9,925,406
2 剰余金	-16,467,489
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-16,467,489
負債・資本合計	11,571,055
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	6,542,083
資本不足額(繰延収益控除後)()	5,721,915
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	728,888	728,888
資本勘定繰入	808,100	808,100
計	1,536,988	1,536,988

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	161.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	室蘭市
				病院名	総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透Ⅰ訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	37,036 m ²	指定病院の状況	救臨 感 災 輪		
診療科数	26	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	401	76.9	79.0	79.6
療養	-	-	-	-
結核	24	10.5	12.6	10.8
精神	120	66.2	68.9	76.1
感染症	4	-	-	-
計	549	71.1	73.3	75.2
平均在院日数（一般病床のみ）		16.9	16.0	14.7

設立団体の状況		
人口（人）	88,564	
決算規模（千円）	45,582,620	
標準財政規模（千円）	23,810,841	
財政力指数	0.61	
経常収支比率（%）	93.0	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.5
	将来負担比率（%）	65.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	89.6
修正医業収支金額（千円）	8,472,523

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,699,965			
1 経常収益	9,699,426			
（1）医業収益	8,746,162			
入院収益	6,144,781			
外来収益	2,170,616			
診療収入計	8,315,397			
その他医業収益	430,765			
（うち他会計負担金）	273,639			
（2）医業外収益	953,264			
（うち国・都道府県補助金）	17,541			
（うち他会計補助・負担金）	775,706			
（うち長期前受金戻入）	37,169			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	539			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	9,999,614			
2 経常費用	9,977,138			
（1）医業費用	9,450,860			
職員給与費	5,186,561	59.3	54.5	49.7
材料費	1,911,702	21.9	24.1	27.4
（うち薬品費）	847,160	9.7	12.6	14.4
（うち薬品費以外の医薬材料費）	974,694	11.1	11.0	12.6
減価償却費	684,875	7.8	9.0	8.6
経費	1,628,793	18.6	23.3	20.4
（うち委託料）	893,568	10.2	10.8	11.0
研究研修費	30,496			
資産減耗費	8,433			
（2）医業外費用	526,278			
（うち支払利息）	245,086	2.8	1.9	1.7
（3）特別損失	22,476			
損益				
経常損益	-277,712			
純損益	-299,649			
累積欠損金	14,628,655			
経常収支比率	97.2		98.7	100.0
医業収支比率	92.5		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	10.8		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	12.0		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	10.8		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	86.7		86.8	90.9

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	10,993,231
1 固定資産	9,094,210
（1）有形固定資産	8,931,666
（2）無形固定資産	2,894
（3）投資その他の資産	159,650
2 流動資産	1,899,021
（1）現金及び預金	364,841
（2）未収金及び未収収益	1,488,806
（3）貸倒引当金（ ）	16,322
（4）貯蔵品	61,696
3 繰延資産	-
負債合計	13,239,210
1 固定負債	10,060,801
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,268,793
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	1,792,008
（7）リース債務	-
2 流動負債	2,844,351
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,052,947
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	262,324
（6）リース債務	-
（7）一時借入金	800,000
（8）未払金及び未払費用	681,792
（9）前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	334,058
（1）長期前受金	693,952
（2）長期前受金収益化累計額（ ）	359,894
資本合計	-2,245,979
1 資本金	12,382,676
2 剰余金	-14,628,655
（1）資本金剰余金	-
（2）利益剰余金	-14,628,655
負債・資本合計	10,993,231
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	2,245,979
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	1,911,921
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,001,424	1,049,345
資本勘定繰入	615,265	622,284
計	1,616,689	1,671,629

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	167.3
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	釧路市
	病院名	市立釧路総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	46,688 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災 輪
診療科数	25	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	535	82.1	85.1	83.4
療養	-	-	-	-
結核	10	34.3	16.1	19.1
精神	94	63.1	70.2	76.7
感染症	4	-	-	-
計	643	78.0	81.3	80.9
平均在院日数(一般病床のみ)		12.3	13.3	14.0

設立団体の状況		
人口(人)	174,742	
決算規模(千円)	96,539,514	
標準財政規模(千円)	49,619,258	
財政力指数	0.44	
経常収支比率(%)	92.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.6
	将来負担比率(%)	119.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	94.3
修正医業収支金額(千円)	13,704,756

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	15,498,540			
1 経常収益	15,453,059			
(1) 医業収益	13,837,079			
入院収益	9,577,297			
外来収益	3,920,380			
診療収入計	13,497,677			
その他医業収益	339,402			
(うち他会計負担金)	132,323			
(2) 医業外収益	1,615,980			
(うち国・都道府県補助金)	236,119			
(うち他会計補助・負担金)	996,593			
(うち長期前受金戻入)	213,703			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	45,481			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	15,464,318			
2 経常費用	15,341,726			
(1) 医業費用	14,538,380			
職員給与費	7,068,191	51.1	54.5	49.7
材料費	3,625,879	26.2	24.1	27.4
(うち薬品費)	1,778,550	12.9	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,834,430	13.3	11.0	12.6
減価償却費	1,128,383	8.2	9.0	8.6
経費	2,656,200	19.2	23.3	20.4
(うち委託料)	1,482,760	10.7	10.8	11.0
研究研修費	59,365			
資産減耗費	362			
(2) 医業外費用	803,346			
(うち支払利息)	148,106	1.1	1.9	1.7
(3) 特別損失	122,592			
損益				
経常損益	111,333			
純損益	34,222			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.7		98.7	100.0
医業収支比率	95.2		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	7.3		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	8.2		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	7.3		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	93.4		86.8	90.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	16,838,886
1 固定資産	13,503,482
(1) 有形固定資産	12,993,297
(2) 無形固定資産	4,478
(3) 投資その他の資産	505,707
2 流動資産	3,335,404
(1) 現金及び預金	665,020
(2) 未収金及び未収収益	2,605,507
(3) 貸倒引当金()	8,027
(4) 貯蔵品	71,879
3 繰延資産	-
負債合計	15,449,657
1 固定負債	12,225,006
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,247,157
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,795,795
(7) リース債務	182,054
2 流動負債	2,334,805
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	781,841
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	427,938
(6) リース債務	60,216
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,012,200
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	889,846
(1) 長期前受金	4,795,897
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,906,051
資本合計	1,389,229
1 資本金	1,288,219
2 剰余金	101,010
(1) 資本金剰余金	66,788
(2) 利益剰余金	34,222
負債・資本合計	16,838,886
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,933,008	1,128,916
資本勘定繰入	428,032	-
計	2,361,040	1,128,916

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)		都道府県名	北海道
		市町村・組合名	北見市
		病院名	北見市国民健康保険常呂病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	121,226	
決算規模(千円)	72,483,045	
標準財政規模(千円)	35,342,096	
財政力指数	0.45	
経常収支比率(%)	90.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.2
	将来負担比率(%)	121.7

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,239			
1 経常収益	2,239			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	2,239			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	2,239			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,239			
2 経常費用	2,239			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	54.5	74.7
材料費	-	-	24.1	18.8
(うち薬品費)	-	-	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	6.4
減価償却費	-	-	9.0	12.5
経費	-	-	23.3	38.3
(うち委託料)	-	-	10.8	15.7
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	2,239			
(うち支払利息)	2,239	-	1.9	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.7	96.6
医業収支比率	-		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	-		86.8	66.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	2,239
資本勘定繰入	-	6,668
計	-	8,907

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)		都道府県名	北海道
		市町村・組合名	夕張市
		病院名	総合病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	8,843	
決算規模(千円)	11,006,280	
標準財政規模(千円)	4,755,135	
財政力指数	0.18	
経常収支比率(%)	120.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	76.3
	将来負担比率(%)	632.4

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,925			
1 経常収益	1,925			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	1,925			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	1,925			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,925			
2 経常費用	1,925			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	54.5	58.9
材料費	-	-	24.1	18.0
(うち薬品費)	-	-	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	7.4
減価償却費	-	-	9.0	9.6
経費	-	-	23.3	30.8
(うち委託料)	-	-	10.8	12.1
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	1,925			
(うち支払利息)	1,925	-	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.7	98.1
医業収支比率	-		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	-		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	1,925
資本勘定繰入	-	67,020
計	-	68,945

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	岩見沢市
				病院名	総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透末ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	30,927 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災輪		
診療科数	14	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	365	74.6	78.2	76.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	115	85.5	88.6	98.5
感染症	4	-	-	-
計	484	76.6	80.0	81.0
平均在院日数（一般病床のみ）		19.2	18.9	18.2

設立団体の状況		
人口（人）	84,499	
決算規模（千円）	46,869,341	
標準財政規模（千円）	24,954,085	
財政力指数	0.38	
経常収支比率（%）	92.4	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	6.8
	将来負担比率（%）	43.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	100.0
修正医業収支金額（千円）	10,321,393

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,162,304			
1 経常収益	11,161,694			
(1) 医業収益	10,579,154			
入院収益	5,050,655			
外来収益	5,048,169			
診療収入計	10,098,824			
その他医業収益	480,330			
(うち他会計負担金)	257,761			
(2) 医業外収益	582,540			
(うち国・都道府県補助金)	6,939			
(うち他会計補助・負担金)	489,739			
(うち長期前受金戻入)	14,361			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	610			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,028,879			
2 経常費用	11,019,751			
(1) 医業費用	10,316,691			
職員給与費	4,398,228	41.6	54.5	53.1
材料費	3,834,238	36.2	24.1	25.1
(うち薬品費)	2,813,720	26.6	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,000,966	9.5	11.0	11.8
減価償却費	613,588	5.8	9.0	8.8
経費	1,437,650	13.6	23.3	21.3
(うち委託料)	675,206	6.4	10.8	8.7
研究研修費	30,663			
資産減耗費	2,324			
(2) 医業外費用	703,060			
(うち支払利息)	45,435	0.4	1.9	1.8
(3) 特別損失	9,128			
損益				
経常損益	141,943			
純損益	133,425			
累積欠損金	1,933,804			
経常収支比率	101.3		98.7	98.7
医業収支比率	102.5		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	6.7		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	7.1		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	6.7		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	94.5		86.8	88.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	10,734,462
1 固定資産	6,426,390
(1) 有形固定資産	6,105,558
(2) 無形固定資産	6,424
(3) 投資その他の資産	314,408
2 流動資産	4,126,585
(1) 現金及び預金	2,681,676
(2) 未収金及び未収収益	1,402,547
(3) 貸倒引当金（ ）	372
(4) 貯蔵品	42,234
3 繰延資産	181,487
負債合計	6,802,266
1 固定負債	5,149,947
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,830,635
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,307,465
(7) リース債務	11,847
2 流動負債	1,277,379
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	363,756
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	286,552
(6) リース債務	8,156
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	582,121
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	374,940
(1) 長期前受金	951,526
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	576,586
資本合計	3,932,196
1 資本金	4,064,515
2 剰余金	-132,319
(1) 資本金剰余金	132,559
(2) 利益剰余金	-264,878
負債・資本合計	10,734,462
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	791,568	747,500
資本勘定繰入	296,985	-
計	1,088,553	747,500

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	22.3
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	岩見沢市
	病院名	栗沢病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	4,174 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	2	看護配置	25:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	85	59.7	66.8	75.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	85	59.7	66.8	75.8
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	84,499	
決算規模(千円)	46,869,341	
標準財政規模(千円)	24,954,085	
財政力指数	0.38	
経常収支比率(%)	92.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.8
	将来負担比率(%)	43.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	64.6
修正医業収支金額(千円)	445,286

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	608,011			
1 経常収益	608,011			
(1) 医業収益	514,142			
入院収益	254,166			
外来収益	177,859			
診療収入計	432,025			
その他医業収益	82,117			
(うち他会計負担金)	68,856			
(2) 医業外収益	93,869			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	83,644			
(うち長期前受金戻入)	4,129			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	741,162			
2 経常費用	741,162			
(1) 医業費用	689,742			
職員給与費	399,363	77.7	54.5	66.5
材料費	137,982	26.8	24.1	18.1
(うち薬品費)	121,661	23.7	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	16,272	3.2	11.0	5.6
減価償却費	20,969	4.1	9.0	11.3
経費	130,674	25.4	23.3	30.5
(うち委託料)	62,511	12.2	10.8	11.7
研究研修費	754			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	51,420			
(うち支払利息)	1,287	0.3	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-133,151			
純損益	-133,151			
累積欠損金	535,046			
経常収支比率	82.0		98.7	97.7
医業収支比率	74.5		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	25.1		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	29.7		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	25.1		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	61.5		86.8	76.6

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,734,462
1 固定資産	6,426,390
(1) 有形固定資産	6,105,558
(2) 無形固定資産	6,424
(3) 投資その他の資産	314,408
2 流動資産	4,126,585
(1) 現金及び預金	2,681,676
(2) 未収金及び未収収益	1,402,547
(3) 貸倒引当金()	372
(4) 貯蔵品	42,234
3 繰延資産	181,487
負債合計	6,802,266
1 固定負債	5,149,947
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,830,635
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,307,465
(7) リース債務	11,847
2 流動負債	1,277,379
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	363,756
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	286,552
(6) リース債務	8,156
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	582,121
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	374,940
(1) 長期前受金	951,526
(2) 長期前受金収益化累計額()	576,586
資本合計	3,932,196
1 資本金	4,064,515
2 剰余金	-132,319
(1) 資本金剰余金	132,559
(2) 利益剰余金	-264,878
負債・資本合計	10,734,462
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	155,332	152,500
資本勘定繰入	4,972	-
計	160,304	152,500

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	22.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	留萌市
				病院名	市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	22,146 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災輪		
診療科数	19	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	300	63.1	67.5	70.6
療養	50	37.1	47.7	44.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	0.9	-
計	354	58.7	64.0	66.2
平均在院日数（一般病床のみ）		15.9	16.8	16.9

設立団体の状況		
人口（人）	22,221	
決算規模（千円）	13,730,920	
標準財政規模（千円）	7,881,863	
財政力指数	0.31	
経常収支比率（%）	89.9	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	17.6
	将来負担比率（%）	96.2

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,444,674			
1 経常収益	5,178,179			
(1) 医業収益	4,461,919			
入院収益	2,772,562			
外来収益	1,378,995			
診療収入計	4,151,557			
その他医業収益	310,362			
(うち他会計負担金)	111,594			
(2) 医業外収益	716,260			
(うち国・都道府県補助金)	27,605			
(うち他会計補助・負担金)	447,230			
(うち長期前受金戻入)	85,015			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	266,495			
(うち他会計繰入金)	266,109			
総費用	5,464,598			
2 経常費用	5,464,501			
(1) 医業費用	5,114,654			
職員給与費	2,112,025	47.3	54.5	55.3
材料費	937,531	21.0	24.1	24.2
(うち薬品費)	464,302	10.4	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	471,870	10.6	11.0	11.5
減価償却費	465,769	10.4	9.0	8.8
経費	1,581,943	35.5	23.3	21.7
(うち委託料)	876,748	19.6	10.8	10.3
研究研修費	14,987			
資産減耗費	2,399			
(2) 医業外費用	349,847			
(うち支払利息)	109,371	2.5	1.9	2.1
(3) 特別損失	97			
損益				
経常損益	-286,322			
純損益	-19,924			
累積欠損金	10,118,152			
経常収支比率	94.8		98.7	97.6
医業収支比率	87.2		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	10.8		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	12.5		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	15.2		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	84.5		86.8	86.9

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	6,362,391
1 固定資産	5,313,962
(1) 有形固定資産	5,182,815
(2) 無形固定資産	1,858
(3) 投資その他の資産	129,289
2 流動資産	1,023,158
(1) 現金及び預金	264,961
(2) 未収金及び未収収益	740,239
(3) 貸倒引当金（ ）	16,454
(4) 貯蔵品	34,412
3 繰延資産	25,271
負債合計	9,155,927
1 固定負債	7,290,281
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,951,556
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,338,725
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,414,895
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	470,998
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	140,708
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	500,000
(8) 未払金及び未払費用	284,130
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	450,751
(1) 長期前受金	592,880
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	142,129
資本合計	-2,793,536
1 資本金	5,850,632
2 剰余金	-8,644,168
(1) 資本金剰余金	1,473,984
(2) 利益剰余金	-10,118,152
負債・資本合計	6,362,391
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	2,793,536
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	2,342,785
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	85.1
修正医業収支金額（千円）	4,350,325

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	765,810	824,933
資本勘定繰入	287,037	300,704
計	1,052,847	1,125,637

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	226.8
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	苫小牧市
	病院名	苫小牧市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	28,830 m ²	指定病院の状況	救臨 感 災 輪
診療科数	22	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	378	75.1	78.2	75.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	382	74.3	77.4	74.4
平均在院日数(一般病床のみ)		10.0	12.3	11.0

設立団体の状況		
人口(人)	172,737	
決算規模(千円)	79,300,412	
標準財政規模(千円)	39,519,343	
財政力指数	0.76	
経常収支比率(%)	86.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.9
	将来負担比率(%)	72.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.0
修正医業収支金額(千円)	8,747,096

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,231,377			
1 経常収益	10,231,377			
(1) 医業収益	8,923,746			
入院収益	5,918,400			
外来収益	2,478,612			
診療収入計	8,397,012			
その他医業収益	526,734			
(うち他会計負担金)	176,650			
(2) 医業外収益	1,307,631			
(うち国・都道府県補助金)	29,878			
(うち他会計補助・負担金)	688,387			
(うち長期前受金戻入)	456,208			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	10,370,520			
2 経常費用	10,345,778			
(1) 医業費用	9,833,514			
職員給与費	4,573,024	51.2	54.5	55.3
材料費	2,173,461	24.4	24.1	24.2
(うち薬品費)	1,146,700	12.8	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	962,899	10.8	11.0	11.5
減価償却費	799,315	9.0	9.0	8.8
経費	2,227,689	25.0	23.3	21.7
(うち委託料)	1,003,431	11.2	10.8	10.3
研究研修費	47,248			
資産減耗費	12,777			
(2) 医業外費用	512,264			
(うち支払利息)	217,930	2.4	1.9	2.1
(3) 特別損失	24,742			
損益				
経常損益	-114,401			
純損益	-139,143			
累積欠損金	7,699,084			
経常収支比率	98.9		98.7	97.6
医業収支比率	90.7		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	8.5		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	9.7		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	8.5		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	90.5		86.8	86.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	12,391,073
1 固定資産	10,912,616
(1) 有形固定資産	10,279,965
(2) 無形固定資産	3,850
(3) 投資その他の資産	628,801
2 流動資産	1,478,457
(1) 現金及び預金	25,044
(2) 未収金及び未収収益	1,466,077
(3) 貸倒引当金()	12,664
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	15,839,303
1 固定負債	12,685,232
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,513,877
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,133,013
(7) リース債務	38,342
2 流動負債	2,945,175
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	767,830
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	299,537
(6) リース債務	32,259
(7) 一時借入金	1,257,396
(8) 未払金及び未払費用	525,263
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	208,896
(1) 長期前受金	4,039,832
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,830,936
資本合計	-3,448,230
1 資本金	4,188,458
2 剰余金	-7,636,688
(1) 資本剰余金	62,396
(2) 利益剰余金	-7,699,084
負債・資本合計	12,391,073
不良債務	698,888
実質資金不足額	698,888
資本不足額()	3,448,230
資本不足額(繰延収益控除後)()	3,239,334
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	668,488	865,037
資本勘定繰入	415,819	415,819
計	1,084,307	1,280,856

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	698,888	7.8
26年度	424,517	4.8
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	86.3
健全化法上の資金不足額(千円)	354,428
健全化法上の資金不足比率(%)	3.9
地財法上の資金不足額(千円)	354,428
地財法上の資金不足比率(%)	3.9

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	稚内市
	病院名	稚内病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	258	61.6	64.2	68.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	100	49.6	51.9	47.8
感染症	4	-	-	-
計	362	57.6	60.1	61.9
平均在院日数（一般病床のみ）		13.2	13.4	13.9

設立団体の状況		
人口（人）	36,380	
決算規模（千円）	23,913,350	
標準財政規模（千円）	13,233,118	
財政力指数	0.36	
経常収支比率（%）	92.1	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	14.6
	将来負担比率（%）	58.5

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	20,356 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災輪
診療科数	19	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	80.4
修正医業収支金額（千円）	4,750,337

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,839,567			
1 経常収益	5,834,137			
(1) 医業収益	4,949,314			
入院収益	2,666,980			
外来収益	1,904,545			
診療収入計	4,571,525			
その他医業収益	377,789			
(うち他会計負担金)	198,977			
(2) 医業外収益	884,823			
(うち国・都道府県補助金)	32,711			
(うち他会計補助・負担金)	768,510			
(うち長期前受金戻入)	14,344			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	5,430			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,237,607			
2 経常費用	6,221,479			
(1) 医業費用	5,908,659			
職員給与費	3,082,629	62.3	54.5	55.3
材料費	1,031,009	20.8	24.1	24.2
(うち薬品費)	534,123	10.8	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	496,886	10.0	11.0	11.5
減価償却費	447,812	9.0	9.0	8.8
経費	1,302,117	26.3	23.3	21.7
(うち委託料)	531,880	10.7	10.8	10.3
研究研修費	24,933			
資産減耗費	20,159			
(2) 医業外費用	312,820			
(うち支払利息)	16,068	0.3	1.9	2.1
(3) 特別損失	16,128			
損益				
経常損益	-387,342			
純損益	-398,040			
累積欠損金	6,811,871			
経常収支比率	93.8		98.7	97.6
医業収支比率	83.8		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	16.6		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	19.5		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	16.6		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	78.2		86.8	86.9

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	6,811,738
1 固定資産	5,116,050
(1) 有形固定資産	4,672,990
(2) 無形固定資産	3,279
(3) 投資その他の資産	439,781
2 流動資産	1,603,191
(1) 現金及び預金	543,983
(2) 未収金及び未収収益	856,302
(3) 貸倒引当金（ ）	489
(4) 貯蔵品	2,927
3 繰延資産	92,497
負債合計	4,865,661
1 固定負債	3,486,075
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,931,938
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,548,084
(7) リース債務	6,053
2 流動負債	1,106,926
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	359,628
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	201,441
(6) リース債務	6,722
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	309,101
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	272,660
(1) 長期前受金	880,583
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	607,923
資本合計	1,946,077
1 資本金	8,707,380
2 剰余金	-6,761,303
(1) 資本剰余金	385,517
(2) 利益剰余金	-7,146,820
負債・資本合計	6,811,738
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	949,186	967,487
資本勘定繰入	176,139	235,626
計	1,125,325	1,203,113

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	139.4
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	稚内市
	病院名	稚内こまどり病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	45	52.8	39.6	46.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	45	52.8	39.6	46.3
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	4,570 m ²	指定病院の状況	
診療科数	1	看護配置	25:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

設立団体の状況		
人口(人)	36,380	
決算規模(千円)	23,913,350	
標準財政規模(千円)	13,233,118	
財政力指数	0.36	
経常収支比率(%)	92.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.6
	将来負担比率(%)	58.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	54.0
修正医業収支金額(千円)	178,011

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	311,576			
1 経常収益	311,576			
(1) 医業収益	178,011			
入院収益	124,434			
外来収益	45,034			
診療収入計	169,468			
その他医業収益	8,543			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	133,565			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	115,859			
(うち長期前受金戻入)	16,830			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	342,207			
2 経常費用	342,207			
(1) 医業費用	329,595			
職員給与費	225,996	127.0	54.5	74.7
材料費	11,828	6.6	24.1	18.8
(うち薬品費)	6,888	3.9	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	4,940	2.8	11.0	6.4
減価償却費	20,572	11.6	9.0	12.5
経費	71,023	39.9	23.3	38.3
(うち委託料)	33,350	18.7	10.8	15.7
研究研修費	176			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	12,612			
(うち支払利息)	71	-	1.9	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-30,631			
純損益	-30,631			
累積欠損金	334,949			
経常収支比率	91.0		98.7	96.6
医業収支比率	54.0		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	37.2		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	65.1		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	37.2		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	57.2		86.8	66.9

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,811,738
1 固定資産	5,116,050
(1) 有形固定資産	4,672,990
(2) 無形固定資産	3,279
(3) 投資その他の資産	439,781
2 流動資産	1,603,191
(1) 現金及び預金	543,983
(2) 未収金及び未収収益	856,302
(3) 貸倒引当金()	489
(4) 貯蔵品	2,927
3 繰延資産	92,497
負債合計	4,865,661
1 固定負債	3,486,075
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,931,938
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,548,084
(7) リース債務	6,053
2 流動負債	1,106,926
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	359,628
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	201,441
(6) リース債務	6,722
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	309,101
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	272,660
(1) 長期前受金	880,583
(2) 長期前受金収益化累計額()	607,923
資本合計	1,946,077
1 資本金	8,707,380
2 剰余金	-6,761,303
(1) 資本金剰余金	385,517
(2) 利益剰余金	-7,146,820
負債・資本合計	6,811,738
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	67,699	115,859
資本勘定繰入	1,155	1,295
計	68,854	117,154

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	139.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	美唄市
	病院名	市立美唄病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	11,062 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	7	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	53	65.6	67.5	63.1
療養	45	78.2	76.4	78.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	98	71.4	71.6	70.3
平均在院日数(一般病床のみ)		19.2	19.3	18.7

設立団体の状況		
人口(人)	23,035	
決算規模(千円)	17,409,027	
標準財政規模(千円)	9,314,832	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	92.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	16.9
	将来負担比率(%)	170.9

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,948,475			
1 経常収益	1,527,335			
(1) 医業収益	1,256,236			
入院収益	529,399			
外来収益	540,845			
診療収入計	1,070,244			
その他医業収益	185,992			
(うち他会計負担金)	146,766			
(2) 医業外収益	271,099			
(うち国・都道府県補助金)	2,283			
(うち他会計補助・負担金)	259,666			
(うち長期前受金戻入)	2,087			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	421,140			
(うち他会計繰入金)	303,000			
総費用	1,331,890			
2 経常費用	1,329,193			
(1) 医業費用	1,293,375			
職員給与費	764,052	60.8	54.5	66.5
材料費	169,511	13.5	24.1	18.1
(うち薬品費)	95,973	7.6	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	59,379	4.7	11.0	5.6
減価償却費	45,424	3.6	9.0	11.3
経費	310,855	24.7	23.3	30.5
(うち委託料)	73,856	5.9	10.8	11.7
研究研修費	3,294			
資産減耗費	239			
(2) 医業外費用	35,818			
(うち支払利息)	7,348	0.6	1.9	2.4
(3) 特別損失	2,697			
損益				
経常損益	198,142			
純損益	616,585			
累積欠損金	2,473,155			
経常収支比率	114.9		98.7	97.7
医業収支比率	97.1		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	26.6		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	32.4		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	36.4		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	84.3		86.8	76.6

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	656,773
1 固定資産	448,596
(1) 有形固定資産	445,674
(2) 無形固定資産	522
(3) 投資その他の資産	2,400
2 流動資産	208,177
(1) 現金及び預金	26,089
(2) 未収金及び未収収益	179,742
(3) 貸倒引当金()	425
(4) 貯蔵品	2,443
3 繰延資産	-
負債合計	844,570
1 固定負債	677,259
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	68,011
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	571,446
(7) リース債務	37,802
2 流動負債	154,414
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,688
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	44,838
(6) リース債務	24,517
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	66,693
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	12,897
(1) 長期前受金	67,935
(2) 長期前受金収益化累計額()	55,038
資本合計	-187,797
1 資本金	2,279,538
2 剰余金	-2,467,335
(1) 資本金剰余金	5,820
(2) 利益剰余金	-2,473,155
負債・資本合計	656,773
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	187,797
資本不足額(繰延収益控除後)()	174,900
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	85.8
修正医業収支金額(千円)	1,109,470

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	528,846	709,432
資本勘定繰入	7,728	7,728
計	536,574	717,160

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	447,466	35.3
25年度	766,667	63.2

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	196.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	芦別市
	病院名	芦別病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	12,574 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	13	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	98	60.6	68.9	62.7
療養	31	88.2	85.8	78.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	129	67.0	72.7	65.8
平均在院日数(一般病床のみ)		20.8	21.5	26.0

設立団体の状況		
人口(人)	14,676	
決算規模(千円)	12,330,997	
標準財政規模(千円)	6,431,120	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	91.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.3
	将来負担比率(%)	93.9

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,090,461			
1 経常収益	1,856,246			
(1) 医業収益	1,617,192			
入院収益	888,697			
外来収益	597,491			
診療収入計	1,486,188			
その他医業収益	131,004			
(うち他会計負担金)	89,128			
(2) 医業外収益	239,054			
(うち国・都道府県補助金)	3,510			
(うち他会計補助・負担金)	156,326			
(うち長期前受金戻入)	65,469			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	234,215			
(うち他会計繰入金)	176,710			
総費用	2,118,155			
2 経常費用	2,070,327			
(1) 医業費用	2,005,722			
職員給与費	1,034,444	64.0	54.5	58.9
材料費	331,058	20.5	24.1	18.0
(うち薬品費)	207,422	12.8	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	123,636	7.6	11.0	7.4
減価償却費	113,349	7.0	9.0	9.6
経費	517,524	32.0	23.3	30.8
(うち委託料)	197,858	12.2	10.8	12.1
研究研修費	4,590			
資産減耗費	4,757			
(2) 医業外費用	64,605			
(うち支払利息)	9,236	0.6	1.9	2.0
(3) 特別損失	47,828			
損益				
経常損益	-214,081			
純損益	-27,694			
累積欠損金	1,042,383			
経常収支比率	89.7		98.7	98.1
医業収支比率	80.6		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	13.2		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	15.2		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	20.2		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	77.8		86.8	83.3

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,394,442
1 固定資産	2,100,566
(1) 有形固定資産	2,020,091
(2) 無形固定資産	1,583
(3) 投資その他の資産	78,892
2 流動資産	293,876
(1) 現金及び預金	31,500
(2) 未収金及び未収収益	261,808
(3) 貸倒引当金()	468
(4) 貯蔵品	712
3 繰延資産	-
負債合計	2,071,692
1 固定負債	731,786
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	713,007
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	18,779
2 流動負債	648,398
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	266,939
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	67,753
(6) リース債務	11,935
(7) 一時借入金	200,000
(8) 未払金及び未払費用	94,484
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	691,508
(1) 長期前受金	3,049,874
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,358,366
資本合計	322,750
1 資本金	1,211,398
2 剰余金	-888,648
(1) 資本金剰余金	153,735
(2) 利益剰余金	-1,042,383
負債・資本合計	2,394,442
不良債務	87,583
実質資金不足額	87,583
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	76.2
修正医業収支金額(千円)	1,528,064

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	245,454	422,164
資本勘定繰入	152,866	214,171
計	398,320	636,335

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	87,583	5.4
26年度	17,288	1.0
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	64.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	7,427
地財法上の資金不足比率(%)	0.4

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	江別市
				病院名	市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透末訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	25,989 m ²	指定病院の状況	救臨		
診療科数	17	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	278	77.6	75.7	80.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	59	59.6	63.2	75.6
感染症	-	-	-	-
計	337	74.4	73.5	79.3
平均在院日数（一般病床のみ）		14.7	14.7	12.4

設立団体の状況		
人口（人）	120,636	
決算規模（千円）	46,576,123	
標準財政規模（千円）	24,652,494	
財政力指数	0.51	
経常収支比率（%）	89.8	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	10.2
	将来負担比率（%）	34.2

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,924,531			
1 経常収益	6,852,751			
(1) 医業収益	6,193,951			
入院収益	3,677,602			
外来収益	2,081,740			
診療収入計	5,759,342			
その他医業収益	434,609			
(うち他会計負担金)	340,681			
(2) 医業外収益	658,800			
(うち国・都道府県補助金)	11,963			
(うち他会計補助・負担金)	587,168			
(うち長期前受金戻入)	5,409			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	71,780			
(うち他会計繰入金)	71,780			
総費用	7,406,316			
2 経常費用	7,380,786			
(1) 医業費用	7,006,984			
職員給与費	3,472,618	56.1	54.5	55.3
材料費	1,376,165	22.2	24.1	24.2
(うち薬品費)	775,058	12.5	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	597,595	9.6	11.0	11.5
減価償却費	482,843	7.8	9.0	8.8
経費	1,630,054	26.3	23.3	21.7
(うち委託料)	787,186	12.7	10.8	10.3
研究研修費	29,726			
資産減耗費	15,578			
(2) 医業外費用	373,802			
(うち支払利息)	132,628	2.1	1.9	2.1
(3) 特別損失	25,530			
損益				
経常損益	-528,035			
純損益	-481,785			
累積欠損金	7,810,678			
経常収支比率	92.8		98.7	97.6
医業収支比率	88.4		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	13.5		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	15.0		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	14.4		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	80.3		86.8	86.9

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	9,924,880
1 固定資産	8,777,377
(1) 有形固定資産	8,695,815
(2) 無形固定資産	853
(3) 投資その他の資産	80,709
2 流動資産	1,147,503
(1) 現金及び預金	158,007
(2) 未収金及び未収収益	962,431
(3) 貸倒引当金（ ）	6,226
(4) 貯蔵品	33,291
3 繰延資産	-
負債合計	9,622,356
1 固定負債	7,435,403
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,675,996
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	750,000
(6) 引当金	9,407
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,027,653
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	736,562
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	202,406
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	300,000
(8) 未払金及び未払費用	762,661
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	159,300
(1) 長期前受金	238,000
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	78,700
資本合計	302,524
1 資本金	8,066,624
2 剰余金	-7,764,100
(1) 資本剰余金	46,578
(2) 利益剰余金	-7,810,678
負債・資本合計	9,924,880
不良債務	143,588
実質資金不足額	143,588
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	83.5
修正医業収支金額（千円）	5,853,270

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	883,856	999,629
資本勘定繰入	390,781	404,364
計	1,274,637	1,403,993

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	143,588	2.3
26年度	719,076	11.7
25年度	313,681	4.9

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	126.1
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	赤平市
				病院名	あかびら市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	14,451 m ²	指定病院の状況	救臨 輪		
診療科数	10	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	60	94.0	96.6	97.9
療養	60	90.5	89.8	92.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	120	92.2	93.2	95.3
平均在院日数(一般病床のみ)		18.6	18.4	18.1

設立団体の状況		
人口(人)	11,105	
決算規模(千円)	9,410,048	
標準財政規模(千円)	4,775,377	
財政力指数	0.20	
経常収支比率(%)	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	18.8
	将来負担比率(%)	118.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,585,891			
1 経常収益	2,217,165			
(1) 医業収益	1,813,501			
入院収益	1,028,888			
外来収益	539,062			
診療収入計	1,567,950			
その他医業収益	245,551			
(うち他会計負担金)	172,979			
(2) 医業外収益	403,664			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	246,461			
(うち長期前受金戻入)	136,347			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	368,726			
(うち他会計繰入金)	201,621			
総費用	2,404,902			
2 経常費用	2,393,383			
(1) 医業費用	2,281,555			
職員給与費	885,748	48.8	54.5	58.9
材料費	236,909	13.1	24.1	18.0
(うち薬品費)	138,543	7.6	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	95,756	5.3	11.0	7.4
減価償却費	251,478	13.9	9.0	9.6
経費	656,826	36.2	23.3	30.8
(うち委託料)	179,740	9.9	10.8	12.1
研究研修費	3,138			
資産減耗費	247,456			
(2) 医業外費用	111,828			
(うち支払利息)	73,173	4.0	1.9	2.0
(3) 特別損失	11,519			
損益				
経常損益	-176,218			
純損益	180,989			
累積欠損金	1,875,892			
経常収支比率	92.6		98.7	98.1
医業収支比率	79.5		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	18.9		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	23.1		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	24.0		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	75.1		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,959,029
1 固定資産	5,990,477
(1) 有形固定資産	5,764,770
(2) 無形固定資産	819
(3) 投資その他の資産	224,888
2 流動資産	968,552
(1) 現金及び預金	677,311
(2) 未収金及び未収収益	286,696
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	4,545
3 繰延資産	-
負債合計	6,507,365
1 固定負債	5,646,057
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,124,439
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,521,618
(7) リース債務	-
2 流動負債	370,372
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	264,470
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	95,211
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	490,936
(1) 長期前受金	911,038
(2) 長期前受金収益化累計額()	420,102
資本合計	451,664
1 資本金	2,101,698
2 剰余金	-1,650,034
(1) 資本剰余金	225,858
(2) 利益剰余金	-1,875,892
負債・資本合計	6,959,029
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	71.9
修正医業収支金額(千円)	1,640,522

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	544,657	621,061
資本勘定繰入	151,017	209,242
計	695,674	830,303

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	103.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	士別市
				病院名	士別市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	15,895 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	10	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	91	51.9	56.7	61.9
療養	88	61.2	41.7	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	179	54.5	54.8	55.7
平均在院日数(一般病床のみ)		17.8	19.3	20.3

設立団体の状況		
人口(人)	19,914	
決算規模(千円)	18,555,273	
標準財政規模(千円)	10,067,388	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	94.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.2
	将来負担比率(%)	136.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	72.7
修正医業収支金額(千円)	2,387,785

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,412,869			
1 経常収益	3,412,367			
(1) 医業収益	2,529,982			
入院収益	1,255,870			
外来収益	1,006,440			
診療収入計	2,262,310			
その他医業収益	267,672			
(うち他会計負担金)	142,197			
(2) 医業外収益	882,385			
(うち国・都道府県補助金)	2,234			
(うち他会計補助・負担金)	721,292			
(うち長期前受金戻入)	121,743			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	502			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,384,244			
2 経常費用	3,382,394			
(1) 医業費用	3,285,641			
職員給与費	1,466,632	58.0	54.5	58.9
材料費	479,714	19.0	24.1	18.0
(うち薬品費)	154,923	6.1	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	299,206	11.8	11.0	7.4
減価償却費	182,556	7.2	9.0	9.6
経費	1,134,360	44.8	23.3	30.8
(うち委託料)	325,558	12.9	10.8	12.1
研究研修費	18,328			
資産減耗費	4,051			
(2) 医業外費用	96,753			
(うち支払利息)	7,299	0.3	1.9	2.0
(3) 特別損失	1,850			
損益				
経常損益	29,973			
純損益	28,625			
累積欠損金	1,988,614			
経常収支比率	100.9		98.7	98.1
医業収支比率	77.0		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	25.3		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	34.1		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	25.3		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	75.4		86.8	83.3

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,975,008
1 固定資産	2,332,872
(1) 有形固定資産	2,208,121
(2) 無形固定資産	1,954
(3) 投資その他の資産	122,797
2 流動資産	642,136
(1) 現金及び預金	50,393
(2) 未収金及び未収収益	584,023
(3) 貸倒引当金()	2,476
(4) 貯蔵品	10,196
3 繰延資産	-
負債合計	3,871,519
1 固定負債	802,902
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	788,692
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	14,210
2 流動負債	971,914
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	332,483
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	99,302
(6) リース債務	8,563
(7) 一時借入金	370,000
(8) 未払金及び未払費用	146,048
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,096,703
(1) 長期前受金	2,481,028
(2) 長期前受金収益化累計額()	384,325
資本合計	-896,511
1 資本金	625,856
2 剰余金	-1,522,367
(1) 資本剰余金	466,247
(2) 利益剰余金	-1,988,614
負債・資本合計	2,975,008
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	896,511
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	474,728	863,489
資本勘定繰入	206,892	254,481
計	681,620	1,117,970

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	13,747	0.5
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	78.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	名寄市
	病院名	総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	27,127 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災輪
診療科数	22	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	300	75.8	71.9	77.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	55	95.8	75.6	28.5
感染症	4	-	-	-
計	359	78.0	71.8	59.4
平均在院日数(一般病床のみ)		11.9	11.9	13.3

設立団体の状況		
人口(人)	29,048	
決算規模(千円)	23,050,571	
標準財政規模(千円)	12,577,352	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	85.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.0
	将来負担比率(%)	34.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	90.3
修正医業収支金額(千円)	7,736,092

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,784,865			
1 経常収益	8,577,651			
(1) 医業収益	8,039,080			
入院収益	5,436,992			
外来収益	2,135,678			
診療収入計	7,572,670			
その他医業収益	466,410			
(うち他会計負担金)	302,988			
(2) 医業外収益	538,571			
(うち国・都道府県補助金)	84,510			
(うち他会計補助・負担金)	252,763			
(うち長期前受金戻入)	60,600			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	207,214			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,007,074			
2 経常費用	8,924,198			
(1) 医業費用	8,562,731			
職員給与費	4,718,441	58.7	54.5	55.3
材料費	2,069,445	25.7	24.1	24.2
(うち薬品費)	642,577	8.0	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,347,618	16.8	11.0	11.5
減価償却費	571,103	7.1	9.0	8.8
経費	1,154,674	14.4	23.3	21.7
(うち委託料)	324,881	4.0	10.8	10.3
研究研修費	37,108			
資産減耗費	11,960			
(2) 医業外費用	361,467			
(うち支払利息)	73,732	0.9	1.9	2.1
(3) 特別損失	82,876			
損益				
経常損益	-346,547			
純損益	-222,209			
累積欠損金	5,474,570			
経常収支比率	96.1		98.7	97.6
医業収支比率	93.9		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	6.5		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	6.9		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	6.3		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	89.9		86.8	86.9

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,469,270
1 固定資産	9,808,692
(1) 有形固定資産	9,658,071
(2) 無形固定資産	64,543
(3) 投資その他の資産	86,078
2 流動資産	1,660,578
(1) 現金及び預金	202,350
(2) 未収金及び未収収益	1,429,594
(3) 貸倒引当金()	4,618
(4) 貯蔵品	32,752
3 繰延資産	-
負債合計	10,678,409
1 固定負債	7,601,588
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,054,195
(2) その他の企業債	129,027
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,415,580
(7) リース債務	2,786
2 流動負債	1,598,247
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	701,779
(2) その他の企業債	1,573
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	261,532
(6) リース債務	14,248
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	584,641
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,478,574
(1) 長期前受金	2,432,172
(2) 長期前受金収益化累計額()	953,598
資本合計	790,861
1 資本金	5,596,212
2 剰余金	-4,805,351
(1) 資本金剰余金	458,576
(2) 利益剰余金	-5,263,927
負債・資本合計	11,469,270
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	555,751	555,751
資本勘定繰入	373,738	393,738
計	929,489	949,489

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	60.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	名寄市
				病院名	名寄東病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	8,895 m ²	指定病院の状況			
診療科数	3	看護配置	25:1		
許可公営企業		経営形態	指定管理者(代行制)		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	105	96.7	96.4	97.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	105	96.7	96.4	97.9
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	29,048	
決算規模(千円)	23,050,571	
標準財政規模(千円)	12,577,352	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	85.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.0
	将来負担比率(%)	34.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	94.8
修正医業収支金額(千円)	608,731

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	667,434			
1 経常収益	667,434			
(1) 医業収益	608,731			
入院収益	591,211			
外来収益	17,263			
診療収入計	608,474			
その他医業収益	257			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	58,703			
(うち国・都道府県補助金)	315			
(うち他会計補助・負担金)	47,877			
(うち長期前受金戻入)	8,892			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	656,791			
2 経常費用	656,791			
(1) 医業費用	642,222			
職員給与費	-	-	54.5	58.9
材料費	-	-	24.1	18.0
(うち薬品費)	-	-	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	7.4
減価償却費	23,768	3.9	9.0	9.6
経費	618,454	101.6	23.3	30.8
(うち委託料)	173,854	28.6	10.8	12.1
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	14,569			
(うち支払利息)	103	-	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	10,643			
純損益	10,643			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.6		98.7	98.1
医業収支比率	94.8		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	7.2		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	7.9		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	7.2		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	94.3		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,469,270
1 固定資産	9,808,692
(1) 有形固定資産	9,658,071
(2) 無形固定資産	64,543
(3) 投資その他の資産	86,078
2 流動資産	1,660,578
(1) 現金及び預金	202,350
(2) 未収金及び未収収益	1,429,594
(3) 貸倒引当金()	4,618
(4) 貯蔵品	32,752
3 繰延資産	-
負債合計	10,678,409
1 固定負債	7,601,588
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,054,195
(2) その他の企業債	129,027
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,415,580
(7) リース債務	2,786
2 流動負債	1,598,247
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	701,779
(2) その他の企業債	1,573
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	261,532
(6) リース債務	14,248
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	584,641
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,478,574
(1) 長期前受金	2,432,172
(2) 長期前受金収益化累計額()	953,598
資本合計	790,861
1 資本金	5,596,212
2 剰余金	-4,805,351
(1) 資本金剰余金	458,576
(2) 利益剰余金	-5,263,927
負債・資本合計	11,469,270
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	47,877	47,877
資本勘定繰入	-	-
計	47,877	47,877

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	60.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	三笠市
	病院名	三笠総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	12,780 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	12	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	91	58.5	64.2	72.6
療養	43	90.1	90.3	92.7
結核	-	-	-	-
精神	65	11.8	70.4	80.5
感染症	-	-	-	-
計	199	50.1	71.8	79.5
平均在院日数(一般病床のみ)		21.8	22.4	23.8

設立団体の状況		
人口(人)	9,076	
決算規模(千円)	10,255,504	
標準財政規模(千円)	4,859,498	
財政力指数	0.19	
経常収支比率(%)	93.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.6
	将来負担比率(%)	46.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	62.6
修正医業収支金額(千円)	1,296,247

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,331,334			
1 経常収益	1,726,854			
(1) 医業収益	1,347,219			
入院収益	858,657			
外来収益	411,953			
診療収入計	1,270,610			
その他医業収益	76,609			
(うち他会計負担金)	50,972			
(2) 医業外収益	379,635			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	337,062			
(うち長期前受金戻入)	18,451			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	604,480			
(うち他会計繰入金)	480,000			
総費用	2,088,030			
2 経常費用	2,088,030			
(1) 医業費用	2,070,895			
職員給与費	1,034,108	76.8	54.5	58.9
材料費	239,418	17.8	24.1	18.0
(うち薬品費)	120,746	9.0	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	92,594	6.9	11.0	7.4
減価償却費	74,669	5.5	9.0	9.6
経費	715,761	53.1	23.3	30.8
(うち委託料)	165,130	12.3	10.8	12.1
研究研修費	5,962			
資産減耗費	977			
(2) 医業外費用	17,135			
(うち支払利息)	4,292	0.3	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-361,176			
純損益	243,304			
累積欠損金	1,761,367			
経常収支比率	82.7		98.7	98.1
医業収支比率	65.1		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	22.5		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	28.8		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	37.2		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	64.1		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,343,571
1 固定資産	1,092,311
(1) 有形固定資産	1,076,425
(2) 無形固定資産	246
(3) 投資その他の資産	15,640
2 流動資産	251,260
(1) 現金及び預金	24,526
(2) 未収金及び未収収益	222,040
(3) 貸倒引当金()	412
(4) 貯蔵品	2,144
3 繰延資産	-
負債合計	2,298,766
1 固定負債	1,521,122
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	245,465
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	341,000
(6) 引当金	909,807
(7) リース債務	24,850
2 流動負債	331,499
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	91,244
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	48,000
(5) 引当金	69,299
(6) リース債務	7,617
(7) 一時借入金	20,000
(8) 未払金及び未払費用	81,886
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	446,145
(1) 長期前受金	2,034,703
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,588,558
資本合計	-955,195
1 資本金	732,755
2 剰余金	-1,687,950
(1) 資本剰余金	73,417
(2) 利益剰余金	-1,761,367
負債・資本合計	1,343,571
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	955,195
資本不足額(繰延収益控除後)()	509,050
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	298,083	868,034
資本勘定繰入	47,011	59,534
計	345,094	927,568

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	64,113	4.0
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	130.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	根室市
	病院名	根室病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	13,281 m ²	指定病院の状況	救感災
診療科数	17	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	131	80.5	77.8	78.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	135	78.1	75.5	76.2
平均在院日数(一般病床のみ)		15.7	16.5	17.8

設立団体の状況		
人口(人)	26,917	
決算規模(千円)	19,112,957	
標準財政規模(千円)	9,507,670	
財政力指数	0.32	
経常収支比率(%)	87.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.9
	将来負担比率(%)	83.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	63.1
修正医業収支金額(千円)	2,755,870

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,486,892			
1 経常収益	4,308,752			
(1) 医業収益	2,864,161			
入院収益	1,422,045			
外来収益	1,241,223			
診療収入計	2,663,268			
その他医業収益	200,893			
(うち他会計負担金)	108,291			
(2) 医業外収益	1,444,591			
(うち国・都道府県補助金)	1,433			
(うち他会計補助・負担金)	1,183,120			
(うち長期前受金戻入)	241,249			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	178,140			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,518,768			
2 経常費用	4,516,558			
(1) 医業費用	4,370,189			
職員給与費	2,093,976	73.1	54.5	58.9
材料費	671,995	23.5	24.1	18.0
(うち薬品費)	350,861	12.3	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	321,134	11.2	11.0	7.4
減価償却費	590,796	20.6	9.0	9.6
経費	967,108	33.8	23.3	30.8
(うち委託料)	452,041	15.8	10.8	12.1
研究研修費	38,628			
資産減耗費	7,686			
(2) 医業外費用	146,369			
(うち支払利息)	24,570	0.9	1.9	2.0
(3) 特別損失	2,210			
損益				
経常損益	-207,806			
純損益	-31,876			
累積欠損金	2,437,937			
経常収支比率	95.4		98.7	98.1
医業収支比率	65.5		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	30.0		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	45.1		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	28.8		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	66.8		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,044,567
1 固定資産	5,431,662
(1) 有形固定資産	5,430,920
(2) 無形固定資産	742
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	612,905
(1) 現金及び預金	39,268
(2) 未収金及び未収収益	550,954
(3) 貸倒引当金()	2,979
(4) 貯蔵品	21,711
3 繰延資産	-
負債合計	7,955,617
1 固定負債	4,851,993
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,330,733
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,244,385
(7) リース債務	276,875
2 流動負債	947,133
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	281,297
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	88,176
(6) リース債務	109,244
(7) 一時借入金	130,000
(8) 未払金及び未払費用	188,297
(9) 前受金及び前受収益	120,472
3 繰延収益	2,156,491
(1) 長期前受金	6,023,391
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,866,900
資本合計	-1,911,050
1 資本金	335,757
2 剰余金	-2,246,807
(1) 資本剰余金	191,130
(2) 利益剰余金	-2,437,937
負債・資本合計	6,044,567
不良債務	52,931
実質資金不足額	52,931
資金不足額()	1,911,050
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	906,179	1,291,411
資本勘定繰入	150,261	152,589
計	1,056,440	1,444,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	52,931	1.8
26年度	32,183	1.2
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	85.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	千歳市
	病院名	千歳市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	190	73.7	75.5	77.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	190	73.7	75.5	77.0
平均在院日数（一般病床のみ）		9.4	9.5	9.7

設立団体の状況		
人口（人）	95,648	
決算規模（千円）	36,249,262	
標準財政規模（千円）	20,607,028	
財政力指数	0.77	
経常収支比率（%）	89.6	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.8
	将来負担比率（%）	82.1

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	18,590 m ²	指定病院の状況	救臨
診療科数	13	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	87.2
修正医業収支金額（千円）	4,826,426

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,804,351			
1 経常収益	5,796,585			
(1) 医業収益	5,185,768			
入院収益	2,947,990			
外来収益	1,584,248			
診療収入計	4,532,238			
その他医業収益	653,530			
(うち他会計負担金)	359,342			
(2) 医業外収益	610,817			
(うち国・都道府県補助金)	2,374			
(うち他会計補助・負担金)	530,999			
(うち長期前受金戻入)	53,446			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	7,766			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,846,294			
2 経常費用	5,838,922			
(1) 医業費用	5,537,848			
職員給与費	2,455,571	47.4	54.5	58.9
材料費	1,094,398	21.1	24.1	18.0
(うち薬品費)	421,420	8.1	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	672,978	13.0	11.0	7.4
減価償却費	523,891	10.1	9.0	9.6
経費	1,430,701	27.6	23.3	30.8
(うち委託料)	501,913	9.7	10.8	12.1
研究研修費	27,653			
資産減耗費	5,634			
(2) 医業外費用	301,074			
(うち支払利息)	121,350	2.3	1.9	2.0
(3) 特別損失	7,372			
損益				
経常損益	-42,337			
純損益	-41,943			
累積欠損金	2,858,578			
経常収支比率	99.3		98.7	98.1
医業収支比率	93.6		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	15.4		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	17.2		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	15.3		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	84.0		86.8	83.3

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	8,418,866
1 固定資産	6,209,102
(1) 有形固定資産	5,980,175
(2) 無形固定資産	1,881
(3) 投資その他の資産	227,046
2 流動資産	2,209,764
(1) 現金及び預金	1,362,860
(2) 未収金及び未収収益	806,536
(3) 貸倒引当金（ ）	1,653
(4) 貯蔵品	42,013
3 繰延資産	-
負債合計	7,541,250
1 固定負債	6,450,565
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,423,670
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,022,460
(7) リース債務	4,435
2 流動負債	930,241
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	385,969
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	149,852
(6) リース債務	3,961
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	388,122
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	160,444
(1) 長期前受金	277,643
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	117,199
資本合計	877,616
1 資本金	3,633,367
2 剰余金	-2,755,751
(1) 資本金剰余金	102,827
(2) 利益剰余金	-2,858,578
負債・資本合計	8,418,866
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	923,589	890,341
資本勘定繰入	312,792	-
計	1,236,381	890,341

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	55.1
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	滝川市
	病院名	市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	24,080 m ²	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	13	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	270	67.9	81.6	79.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	44	71.7	75.2	74.8
感染症	-	-	-	-
計	314	68.5	80.7	79.1
平均在院日数(一般病床のみ)		17.4	17.8	16.9

設立団体の状況		
人口(人)	41,192	
決算規模(千円)	21,621,066	
標準財政規模(千円)	12,124,547	
財政力指数	0.37	
経常収支比率(%)	97.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.7
	将来負担比率(%)	102.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	79.7
修正医業収支金額(千円)	5,144,613

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,036,092			
1 経常収益	6,036,092			
(1) 医業収益	5,176,894			
入院収益	3,033,603			
外来収益	1,953,614			
診療収入計	4,987,217			
その他医業収益	189,677			
(うち他会計負担金)	32,281			
(2) 医業外収益	859,198			
(うち国・都道府県補助金)	19,114			
(うち他会計補助・負担金)	613,040			
(うち長期前受金戻入)	22,867			
(うち資本費繰入収益)	137,244			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,850,042			
2 経常費用	6,726,632			
(1) 医業費用	6,452,623			
職員給与費	2,894,584	55.9	54.5	55.3
材料費	1,267,707	24.5	24.1	24.2
(うち薬品費)	697,667	13.5	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	514,072	9.9	11.0	11.5
減価償却費	638,541	12.3	9.0	8.8
経費	1,597,810	30.9	23.3	21.7
(うち委託料)	445,680	8.6	10.8	10.3
研究研修費	24,531			
資産減耗費	29,450			
(2) 医業外費用	274,009			
(うち支払利息)	168,587	3.3	1.9	2.1
(3) 特別損失	123,410			
損益				
経常損益	-690,540			
純損益	-813,950			
累積欠損金	3,586,568			
経常収支比率	89.7		98.7	97.6
医業収支比率	80.2		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	10.7		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	12.5		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	10.7		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	80.1		86.8	86.9

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,149,762
1 固定資産	9,247,675
(1) 有形固定資産	9,245,607
(2) 無形固定資産	2,068
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	902,087
(1) 現金及び預金	8,615
(2) 未収金及び未収収益	877,573
(3) 貸倒引当金()	1,567
(4) 貯蔵品	17,466
3 繰延資産	-
負債合計	11,812,630
1 固定負債	9,674,633
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,844,421
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	830,212
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,348,625
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	322,308
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	211,922
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	500,000
(8) 未払金及び未払費用	287,239
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	789,372
(1) 長期前受金	906,646
(2) 長期前受金収益化累計額()	117,274
資本合計	-1,662,868
1 資本金	1,316,316
2 剰余金	-2,979,184
(1) 資本金剰余金	7,384
(2) 利益剰余金	-2,986,568
負債・資本合計	10,149,762
不良債務	124,230
実質資金不足額	124,230
資金不足額()	1,662,868
資本不足額(繰延収益控除後)()	873,496
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	978,539	645,321
資本勘定繰入	244,911	137,244
計	1,223,450	782,565

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	124,230	2.4
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	69.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	砂川市
				病院名	市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	53,186 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災 輪		
診療科数	25	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	408	78.8	76.7	78.2
療養	-	-	-	-
結核	6	39.8	33.2	42.1
精神	80	70.4	71.3	67.0
感染症	4	-	-	-
計	498	76.4	74.7	75.2
平均在院日数（一般病床のみ）		13.0	12.8	12.9

設立団体の状況		
人口（人）	17,694	
決算規模（千円）	12,343,566	
標準財政規模（千円）	6,928,763	
財政力指数	0.31	
経常収支比率（%）	81.6	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.6
	将来負担比率（%）	14.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	85.6
修正医業収支金額（千円）	11,012,955

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,839,870			
1 経常収益	12,349,582			
(1) 医業収益	11,216,695			
入院収益	7,788,909			
外来収益	2,999,278			
診療収入計	10,788,187			
その他医業収益	428,508			
(うち他会計負担金)	203,740			
(2) 医業外収益	1,132,887			
(うち国・都道府県補助金)	58,568			
(うち他会計補助・負担金)	829,881			
(うち長期前受金戻入)	75,046			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	490,288			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,149,174			
2 経常費用	13,143,854			
(1) 医業費用	12,863,581			
職員給与費	6,155,288	54.9	54.5	53.1
材料費	3,051,172	27.2	24.1	25.1
(うち薬品費)	1,290,762	11.5	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,639,654	14.6	11.0	11.8
減価償却費	1,500,179	13.4	9.0	8.8
経費	2,085,957	18.6	23.3	21.3
(うち委託料)	1,036,601	9.2	10.8	8.7
研究研修費	69,398			
資産減耗費	1,587			
(2) 医業外費用	280,273			
(うち支払利息)	122,802	1.1	1.9	1.8
(3) 特別損失	5,320			
損益				
経常損益	-794,272			
純損益	-309,304			
累積欠損金	5,474,922			
経常収支比率	94.0		98.7	98.7
医業収支比率	87.2		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	8.4		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	9.2		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	8.1		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	86.1		86.8	88.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	19,309,478
1 固定資産	15,470,828
(1) 有形固定資産	15,437,605
(2) 無形固定資産	3,362
(3) 投資その他の資産	29,861
2 流動資産	3,838,650
(1) 現金及び預金	1,836,600
(2) 未収金及び未収収益	2,004,530
(3) 貸倒引当金（ ）	6,289
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	17,659,280
1 固定負債	14,462,588
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,757,354
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	705,234
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,569,062
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	760,406
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	335,778
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	417,639
(9) 前受金及び前受収益	2,950
3 繰延収益	1,627,630
(1) 長期前受金	1,954,029
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	326,399
資本合計	1,650,198
1 資本金	5,777,925
2 剰余金	-4,127,727
(1) 資本金剰余金	144,372
(2) 利益剰余金	-4,272,099
負債・資本合計	19,309,478
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,454,581	1,033,621
資本勘定繰入	513,865	479,217
計	2,968,446	1,512,838

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	48.8
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	歌志内市
	病院名	市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	2,998 m ²	指定病院の状況	
診療科数	2	看護配置	25:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	60	86.4	92.0	95.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	86.4	92.0	95.1
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	3,585	
決算規模(千円)	4,517,704	
標準財政規模(千円)	2,468,646	
財政力指数	0.10	
経常収支比率(%)	82.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.7
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	72.6
修正医業収支金額(千円)	409,452

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	591,664			
1 経常収益	591,664			
(1) 医業収益	409,452			
入院収益	319,751			
外来収益	60,516			
診療収入計	380,267			
その他医業収益	29,185			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	182,212			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	177,867			
(うち長期前受金戻入)	3,118			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	584,786			
2 経常費用	584,786			
(1) 医業費用	563,888			
職員給与費	236,911	57.9	54.5	66.5
材料費	66,353	16.2	24.1	18.1
(うち薬品費)	22,663	5.5	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	32,195	7.9	11.0	5.6
減価償却費	47,382	11.6	9.0	11.3
経費	209,962	51.3	23.3	30.5
(うち委託料)	40,038	9.8	10.8	11.7
研究研修費	632			
資産減耗費	2,648			
(2) 医業外費用	20,898			
(うち支払利息)	6,099	1.5	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	6,878			
純損益	6,878			
累積欠損金	841,875			
経常収支比率	101.2		98.7	97.7
医業収支比率	72.6		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	30.1		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	43.4		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	30.1		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	70.8		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	944,682
1 固定資産	552,252
(1) 有形固定資産	551,988
(2) 無形固定資産	264
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	392,430
(1) 現金及び預金	340,580
(2) 未収金及び未収収益	48,984
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	2,866
3 繰延資産	-
負債合計	482,329
1 固定負債	323,497
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	322,672
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	825
2 流動負債	61,996
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	19,610
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	13,156
(6) リース債務	2,472
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	22,823
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	96,836
(1) 長期前受金	134,257
(2) 長期前受金収益化累計額()	37,421
資本合計	462,353
1 資本金	1,291,729
2 剰余金	-829,376
(1) 資本金剰余金	12,499
(2) 利益剰余金	-841,875
負債・資本合計	944,682
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	103,976	177,867
資本勘定繰入	18,282	18,282
計	122,258	196,149

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	205.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	深川市
				病院名	市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透末訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	23,954 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災 輪		
診療科数	17	看護配置	10:1		
許可公営企業	許可	経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	199	80.4	66.6	69.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	203	78.9	65.6	68.9
平均在院日数(一般病床のみ)		20.1	18.6	16.7

設立団体の状況		
人口(人)	21,909	
決算規模(千円)	18,046,321	
標準財政規模(千円)	9,738,695	
財政力指数	0.24	
経常収支比率(%)	83.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.5
	将来負担比率(%)	128.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	83.6
修正医業収支金額(千円)	3,440,557

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,298,865			
1 経常収益	3,894,385			
(1) 医業収益	3,537,009			
入院収益	2,037,345			
外来収益	1,292,937			
診療収入計	3,330,282			
その他医業収益	206,727			
(うち他会計負担金)	96,452			
(2) 医業外収益	357,376			
(うち国・都道府県補助金)	3,988			
(うち他会計補助・負担金)	296,882			
(うち長期前受金戻入)	5,905			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	404,480			
(うち他会計繰入金)	404,000			
総費用	4,443,271			
2 経常費用	4,431,003			
(1) 医業費用	4,116,246			
職員給与費	1,967,594	55.6	54.5	57.6
材料費	685,048	19.4	24.1	20.9
(うち薬品費)	405,749	11.5	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	279,299	7.9	11.0	9.8
減価償却費	362,086	10.2	9.0	9.3
経費	1,082,070	30.6	23.3	27.2
(うち委託料)	385,813	10.9	10.8	11.2
研究研修費	14,057			
資産減耗費	5,391			
(2) 医業外費用	314,757			
(うち支払利息)	158,831	4.5	1.9	2.1
(3) 特別損失	12,268			
損益				
経常損益	-536,618			
純損益	-144,406			
累積欠損金	8,758,444			
経常収支比率	87.9		98.7	96.6
医業収支比率	85.9		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	10.1		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	11.1		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	18.5		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	79.0		86.8	83.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	7,099,393
1 固定資産	6,231,061
(1) 有形固定資産	6,146,162
(2) 無形固定資産	1,863
(3) 投資その他の資産	83,036
2 流動資産	868,332
(1) 現金及び預金	101,734
(2) 未収金及び未収収益	729,963
(3) 貸倒引当金()	533
(4) 貯蔵品	36,561
3 繰延資産	-
負債合計	9,772,561
1 固定負債	7,502,287
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,149,569
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	147,488
(6) 引当金	-
(7) リース債務	205,230
2 流動負債	2,103,011
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	375,586
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	130,753
(6) リース債務	99,101
(7) 一時借入金	1,300,000
(8) 未払金及び未払費用	178,429
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	167,263
(1) 長期前受金	250,609
(2) 長期前受金収益化累計額()	83,346
資本合計	-2,673,168
1 資本金	5,335,654
2 剰余金	-8,008,822
(1) 資本剰余金	749,622
(2) 利益剰余金	-8,758,444
負債・資本合計	7,099,393
不良債務	859,093
実質資金不足額	859,093
資本不足額()	2,673,168
資本不足額(繰延収益控除後)()	2,505,905
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	346,503	797,334
資本勘定繰入	293,738	293,738
計	640,241	1,091,072

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	859,093	24.3
26年度	894,244	24.2
25年度	709,441	18.5

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	247.6
健全化法上の資金不足額(千円)	628,706
健全化法上の資金不足比率(%)	17.7
地財法上の資金不足額(千円)	628,706
地財法上の資金不足比率(%)	17.7

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	松前町
	病院名	松前病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	5,060 m ²	指定病院の状況	救臨
診療科数	7	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	100	81.6	78.7	82.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	81.6	78.7	82.0
平均在院日数(一般病床のみ)		24.9	31.2	26.5

設立団体の状況		
人口(人)	7,337	
決算規模(千円)	5,676,230	
標準財政規模(千円)	3,583,246	
財政力指数	0.18	
経常収支比率(%)	83.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.4
	将来負担比率(%)	35.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	84.2
修正医業収支金額(千円)	1,057,616

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,396,337			
1 経常収益	1,345,195			
(1) 医業収益	1,093,910			
入院収益	637,340			
外来収益	374,346			
診療収入計	1,011,686			
その他医業収益	82,224			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	251,285			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	201,353			
(うち長期前受金戻入)	21,741			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	51,142			
(うち他会計繰入金)	51,142			
総費用	1,292,939			
2 経常費用	1,290,194			
(1) 医業費用	1,256,554			
職員給与費	677,419	61.9	54.5	58.9
材料費	149,335	13.7	24.1	18.0
(うち薬品費)	101,268	9.3	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	48,067	4.4	11.0	7.4
減価償却費	33,852	3.1	9.0	9.6
経費	387,480	35.4	23.3	30.8
(うち委託料)	96,226	8.8	10.8	12.1
研究研修費	4,746			
資産減耗費	3,722			
(2) 医業外費用	33,640			
(うち支払利息)	3,399	0.3	1.9	2.0
(3) 特別損失	2,745			
損益				
経常損益	55,001			
純損益	103,398			
累積欠損金	47,272			
経常収支比率	104.3		98.7	98.1
医業収支比率	87.1		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	17.7		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	21.7		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	20.7		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	85.8		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,304,643
1 固定資産	627,363
(1) 有形固定資産	589,948
(2) 無形固定資産	2,615
(3) 投資その他の資産	34,800
2 流動資産	677,280
(1) 現金及び預金	492,145
(2) 未収金及び未収収益	180,357
(3) 貸倒引当金()	3,000
(4) 貯蔵品	7,778
3 繰延資産	-
負債合計	495,138
1 固定負債	116,292
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	103,083
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	13,209
2 流動負債	108,374
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,931
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	40,426
(6) リース債務	4,355
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	54,214
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	270,472
(1) 長期前受金	1,149,456
(2) 長期前受金収益化累計額()	878,984
資本合計	809,505
1 資本金	646,298
2 剰余金	163,207
(1) 資本金剰余金	210,479
(2) 利益剰余金	-47,272
負債・資本合計	1,304,643
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	292,162	288,789
資本勘定繰入	5,833	8,750
計	297,995	297,539

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	4.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	木古内町
				病院名	国保病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	6,945 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	14	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	99	62.8	61.3	68.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	62.8	61.3	68.1
平均在院日数(一般病床のみ)		15.7	17.3	17.4

設立団体の状況		
人口(人)	4,547	
決算規模(千円)	5,733,449	
標準財政規模(千円)	2,727,354	
財政力指数	0.17	
経常収支比率(%)	89.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.4
	将来負担比率(%)	89.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	75.6
修正医業収支金額(千円)	1,040,347

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,459,444			
1 経常収益	1,459,444			
(1) 医業収益	1,149,053			
入院収益	678,058			
外来収益	325,274			
診療収入計	1,003,332			
その他医業収益	145,721			
(うち他会計負担金)	108,706			
(2) 医業外収益	310,391			
(うち国・都道府県補助金)	3,326			
(うち他会計補助・負担金)	214,303			
(うち長期前受金戻入)	81,184			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,464,885			
2 経常費用	1,435,795			
(1) 医業費用	1,376,851			
職員給与費	810,018	70.5	54.5	66.5
材料費	136,187	11.9	24.1	18.1
(うち薬品費)	54,968	4.8	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	81,219	7.1	11.0	5.6
減価償却費	151,343	13.2	9.0	11.3
経費	273,466	23.8	23.3	30.5
(うち委託料)	93,954	8.2	10.8	11.7
研究研修費	5,153			
資産減耗費	684			
(2) 医業外費用	58,944			
(うち支払利息)	27,347	2.4	1.9	2.4
(3) 特別損失	29,090			
損益				
経常損益	23,649			
純損益	-5,441			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.6		98.7	97.7
医業収支比率	83.5		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	22.1		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	28.1		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	22.1		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	79.2		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,952,306
1 固定資産	1,895,958
(1) 有形固定資産	1,876,148
(2) 無形固定資産	2,230
(3) 投資その他の資産	17,580
2 流動資産	963,609
(1) 現金及び預金	795,088
(2) 未収金及び未収収益	163,772
(3) 貸倒引当金()	384
(4) 貯蔵品	5,133
3 繰延資産	92,739
負債合計	2,029,829
1 固定負債	1,753,159
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,695,841
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	57,318
(7) リース債務	-
2 流動負債	92,737
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	55,238
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	35,766
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	183,933
(1) 長期前受金	1,454,797
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,270,864
資本合計	922,477
1 資本金	327,194
2 剰余金	595,283
(1) 資本金剰余金	57,903
(2) 利益剰余金	537,380
負債・資本合計	2,952,306
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	278,009	323,009
資本勘定繰入	84,193	84,193
計	362,202	407,202

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	森町
	病院名	国保病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	60	74.0	70.0	64.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	74.0	70.0	64.7
平均在院日数(一般病床のみ)		28.0	31.0	23.4

設立団体の状況		
人口(人)	15,946	
決算規模(千円)	9,597,947	
標準財政規模(千円)	6,780,335	
財政力指数	0.28	
経常収支比率(%)	91.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.7
	将来負担比率(%)	93.0

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	4,984 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	6	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	63.3
修正医業収支金額(千円)	604,475

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,008,211			
1 経常収益	864,737			
(1) 医業収益	640,769			
入院収益	351,642			
外来収益	219,827			
診療収入計	571,469			
その他医業収益	69,300			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	223,968			
(うち国・都道府県補助金)	4,466			
(うち他会計補助・負担金)	199,651			
(うち長期前受金戻入)	15,361			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	143,474			
(うち他会計繰入金)	61,557			
総費用	984,429			
2 経常費用	984,429			
(1) 医業費用	955,365			
職員給与費	555,306	86.7	54.5	66.5
材料費	122,274	19.1	24.1	18.1
(うち薬品費)	75,849	11.8	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	34,041	5.3	11.0	5.6
減価償却費	42,996	6.7	9.0	11.3
経費	232,455	36.3	23.3	30.5
(うち委託料)	53,459	8.3	10.8	11.7
研究研修費	1,472			
資産減耗費	862			
(2) 医業外費用	29,064			
(うち支払利息)	28,465	4.4	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-119,692			
純損益	23,782			
累積欠損金	1,681,439			
経常収支比率	87.8		98.7	97.7
医業収支比率	67.1		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	27.3		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	36.8		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	29.5		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	63.9		86.8	76.6

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,050,780
1 固定資産	789,172
(1) 有形固定資産	788,863
(2) 無形固定資産	309
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	261,608
(1) 現金及び預金	111,743
(2) 未収金及び未収収益	156,147
(3) 貸倒引当金()	16,728
(4) 貯蔵品	10,446
3 繰延資産	-
負債合計	891,434
1 固定負債	659,668
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	654,996
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	4,672
2 流動負債	171,224
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	87,084
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	36,564
(6) リース債務	4,433
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	40,071
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	60,542
(1) 長期前受金	191,464
(2) 長期前受金収益化累計額()	130,922
資本合計	159,346
1 資本金	1,840,395
2 剰余金	-1,681,049
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,681,049
負債・資本合計	1,050,780
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	251,592	297,502
資本勘定繰入	53,994	87,271
計	305,586	384,773

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	262.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	八雲町
				病院名	八雲総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	23,336 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災輪		
診療科数	16	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	203	71.2	70.2	73.9
療養	40	89.5	74.5	74.8
結核	-	-	-	-
精神	100	79.1	84.3	90.5
感染症	4	-	-	-
計	347	74.7	73.9	77.8
平均在院日数（一般病床のみ）		15.0	15.2	15.5

設立団体の状況		
人口（人）	17,252	
決算規模（千円）	13,356,613	
標準財政規模（千円）	8,129,943	
財政力指数	0.26	
経常収支比率（%）	84.6	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.6
	将来負担比率（%）	50.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	77.0
修正医業収支金額（千円）	3,767,813

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,158,703			
1 経常収益	4,423,549			
(1) 医業収益	3,868,921			
入院収益	2,680,634			
外来収益	972,695			
診療収入計	3,653,329			
その他医業収益	215,592			
(うち他会計負担金)	101,108			
(2) 医業外収益	554,628			
(うち国・都道府県補助金)	48,986			
(うち他会計補助・負担金)	387,565			
(うち長期前受金戻入)	70,401			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	735,154			
(うち他会計繰入金)	620,977			
総費用	5,906,099			
2 経常費用	5,075,353			
(1) 医業費用	4,890,860			
職員給与費	3,186,411	82.4	54.5	55.3
材料費	753,322	19.5	24.1	24.2
(うち薬品費)	377,929	9.8	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	320,510	8.3	11.0	11.5
減価償却費	166,852	4.3	9.0	8.8
経費	766,817	19.8	23.3	21.7
(うち委託料)	123,969	3.2	10.8	10.3
研究研修費	9,921			
資産減耗費	7,537			
(2) 医業外費用	184,493			
(うち支払利息)	36,760	1.0	1.9	2.1
(3) 特別損失	830,746			
損益				
経常損益	-651,804			
純損益	-747,396			
累積欠損金	5,455,634			
経常収支比率	87.2		98.7	97.6
医業収支比率	79.1		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	11.0		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	12.6		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	21.5		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	77.5		86.8	86.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	9,243,810
1 固定資産	7,485,116
(1) 有形固定資産	7,088,440
(2) 無形固定資産	1,757
(3) 投資その他の資産	394,919
2 流動資産	1,758,694
(1) 現金及び預金	878,497
(2) 未収金及び未収収益	837,105
(3) 貸倒引当金（ ）	2,669
(4) 貯蔵品	45,761
3 繰延資産	-
負債合計	9,297,144
1 固定負債	6,672,006
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,312,960
(2) その他の企業債	695,415
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	660,631
(7) リース債務	-
2 流動負債	707,468
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	174,829
(2) その他の企業債	38,176
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	171,025
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	288,022
(9) 前受金及び前受収益	33,776
3 繰延収益	1,917,670
(1) 長期前受金	2,140,622
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	222,952
資本合計	-53,334
1 資本金	5,678,554
2 剰余金	-5,731,888
(1) 資本金剰余金	160,835
(2) 利益剰余金	-5,892,723
負債・資本合計	9,243,810
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	53,334
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	488,673	1,109,650
資本勘定繰入	77,948	89,978
計	566,621	1,199,628

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	126.1
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	八雲町
	病院名	八雲町熊石国民健康保険病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	3,026 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	6	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	99	57.6	53.1	55.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	57.6	53.1	55.3
平均在院日数(一般病床のみ)		59.4	60.6	54.8

設立団体の状況		
人口(人)	17,252	
決算規模(千円)	13,356,613	
標準財政規模(千円)	8,129,943	
財政力指数	0.26	
経常収支比率(%)	84.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.6
	将来負担比率(%)	50.8

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	936,899			
1 経常収益	878,310			
(1) 医業収益	804,562			
入院収益	401,991			
外来収益	335,228			
診療収入計	737,219			
その他医業収益	67,343			
(うち他会計負担金)	49,405			
(2) 医業外収益	73,748			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	62,998			
(うち長期前受金戻入)	4,798			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	58,589			
(うち他会計繰入金)	55,640			
総費用	914,272			
2 経常費用	912,982			
(1) 医業費用	875,336			
職員給与費	388,503	48.3	54.5	66.5
材料費	291,915	36.3	24.1	18.1
(うち薬品費)	258,186	32.1	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	33,729	4.2	11.0	5.6
減価償却費	49,325	6.1	9.0	11.3
経費	144,183	17.9	23.3	30.5
(うち委託料)	66,420	8.3	10.8	11.7
研究研修費	1,034			
資産減耗費	376			
(2) 医業外費用	37,646			
(うち支払利息)	4,437	0.6	1.9	2.4
(3) 特別損失	1,290			
損益				
経常損益	-34,672			
純損益	22,627			
累積欠損金	437,089			
経常収支比率	96.2		98.7	97.7
医業収支比率	91.9		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	12.8		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	14.0		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	17.9		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	83.9		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	9,243,810
1 固定資産	7,485,116
(1) 有形固定資産	7,088,440
(2) 無形固定資産	1,757
(3) 投資その他の資産	394,919
2 流動資産	1,758,694
(1) 現金及び預金	878,497
(2) 未収金及び未収収益	837,105
(3) 貸倒引当金()	2,669
(4) 貯蔵品	45,761
3 繰延資産	-
負債合計	9,297,144
1 固定負債	6,672,006
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,312,960
(2) その他の企業債	695,415
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	660,631
(7) リース債務	-
2 流動負債	707,468
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	174,829
(2) その他の企業債	38,176
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	171,025
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	288,022
(9) 前受金及び前受収益	33,776
3 繰延収益	1,917,670
(1) 長期前受金	2,140,622
(2) 長期前受金収益化累計額()	222,952
資本合計	-53,334
1 資本金	5,678,554
2 剰余金	-5,731,888
(1) 資本剰余金	160,835
(2) 利益剰余金	-5,892,723
負債・資本合計	9,243,810
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	53,334
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.3
修正医業収支金額(千円)	755,157

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	112,403	168,043
資本勘定繰入	54,713	54,713
計	167,116	222,756

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	126.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	長万部町
				病院名	町立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	3,669 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	5	看護配置	13:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	30	30.4	35.7	38.4
療養	24	1.4	4.2	0.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	54	17.5	21.7	21.7
平均在院日数(一般病床のみ)		15.5	16.2	15.2

設立団体の状況		
人口(人)	5,926	
決算規模(千円)	4,890,170	
標準財政規模(千円)	3,257,576	
財政力指数	0.19	
経常収支比率(%)	82.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.6
	将来負担比率(%)	52.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	40.8
修正医業収支金額(千円)	234,169

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	550,083			
1 経常収益	550,083			
(1) 医業収益	272,559			
入院収益	81,298			
外来収益	124,504			
診療収入計	205,802			
その他医業収益	66,757			
(うち他会計負担金)	38,390			
(2) 医業外収益	277,524			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	271,610			
(うち長期前受金戻入)	2,773			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	575,288			
2 経常費用	575,288			
(1) 医業費用	574,165			
職員給与費	358,070	131.4	54.5	66.5
材料費	43,870	16.1	24.1	18.1
(うち薬品費)	32,634	12.0	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	11,236	4.1	11.0	5.6
減価償却費	32,422	11.9	9.0	11.3
経費	137,776	50.5	23.3	30.5
(うち委託料)	66,424	24.4	10.8	11.7
研究研修費	863			
資産減耗費	1,164			
(2) 医業外費用	1,123			
(うち支払利息)	321	0.1	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-25,205			
純損益	-25,205			
累積欠損金	340,436			
経常収支比率	95.6		98.7	97.7
医業収支比率	47.5		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	56.4		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	113.7		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	56.4		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	41.7		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	674,318
1 固定資産	569,879
(1) 有形固定資産	569,076
(2) 無形固定資産	803
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	104,439
(1) 現金及び預金	66,957
(2) 未収金及び未収収益	34,989
(3) 貸倒引当金()	78
(4) 貯蔵品	2,571
3 繰延資産	-
負債合計	61,512
1 固定負債	10,063
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,179
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	884
2 流動負債	48,055
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,304
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	26,811
(6) リース債務	4,547
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	14,506
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,394
(1) 長期前受金	56,090
(2) 長期前受金収益化累計額()	52,696
資本合計	612,806
1 資本金	942,843
2 剰余金	-330,037
(1) 資本金剰余金	10,399
(2) 利益剰余金	-340,436
負債・資本合計	674,318
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	310,000	310,000
資本勘定繰入	-	-
計	310,000	310,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	124.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	厚沢部町
				病院名	国保病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,455 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	3	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	45	55.9	46.8	44.2
療養	24	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	69	36.5	30.5	28.8
平均在院日数(一般病床のみ)		47.9	53.1	47.4

設立団体の状況		
人口(人)	4,049	
決算規模(千円)	4,310,364	
標準財政規模(千円)	2,925,498	
財政力指数	0.16	
経常収支比率(%)	69.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.8
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	47.9
修正医業収支金額(千円)	232,876

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	490,431			
1 経常収益	490,431			
(1) 医業収益	273,185			
入院収益	139,119			
外来収益	70,814			
診療収入計	209,933			
その他医業収益	63,252			
(うち他会計負担金)	40,309			
(2) 医業外収益	217,246			
(うち国・都道府県補助金)	1,046			
(うち他会計補助・負担金)	181,691			
(うち長期前受金戻入)	32,736			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	489,594			
2 経常費用	489,594			
(1) 医業費用	486,344			
職員給与費	327,158	119.8	54.5	66.5
材料費	33,489	12.3	24.1	18.1
(うち薬品費)	16,480	6.0	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	17,009	6.2	11.0	5.6
減価償却費	39,479	14.5	9.0	11.3
経費	85,388	31.3	23.3	30.5
(うち委託料)	51,847	19.0	10.8	11.7
研究研修費	830			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	3,250			
(うち支払利息)	2,001	0.7	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益	837			
経常損益	837			
純損益	837			
累積欠損金	455,790			
経常収支比率	100.2		98.7	97.7
医業収支比率	56.2		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	45.3		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	81.3		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	45.3		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	54.8		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	634,669
1 固定資産	462,453
(1) 有形固定資産	462,338
(2) 無形固定資産	115
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	172,216
(1) 現金及び預金	23,439
(2) 未収金及び未収収益	146,574
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	2,203
3 繰延資産	-
負債合計	328,260
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	63,175
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	22,427
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	13,553
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	22,803
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	265,085
(1) 長期前受金	847,810
(2) 長期前受金収益化累計額()	582,725
資本合計	306,409
1 資本金	762,102
2 剰余金	-455,693
(1) 資本剰余金	97
(2) 利益剰余金	-455,790
負債・資本合計	634,669
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	221,333	222,000
資本勘定繰入	21,176	35,252
計	242,509	257,252

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	166.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	乙部町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	1,784 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	3	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	52	34.0	36.9	33.5
療養	10	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	62	28.5	31.0	28.1
平均在院日数(一般病床のみ)		32.1	40.4	46.1

設立団体の状況		
人口(人)	3,906	
決算規模(千円)	3,744,279	
標準財政規模(千円)	2,457,067	
財政力指数	0.13	
経常収支比率(%)	67.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.9
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	56.0
修正医業収支金額(千円)	228,172

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	412,431			
1 経常収益	409,559			
(1) 医業収益	265,639			
入院収益	122,547			
外来収益	91,004			
診療収入計	213,551			
その他医業収益	52,088			
(うち他会計負担金)	37,467			
(2) 医業外収益	143,920			
(うち国・都道府県補助金)	2,178			
(うち他会計補助・負担金)	105,912			
(うち長期前受金戻入)	22,114			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,872			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	422,012			
2 経常費用	421,872			
(1) 医業費用	407,725			
職員給与費	254,416	95.8	54.5	66.5
材料費	36,478	13.7	24.1	18.1
(うち薬品費)	19,381	7.3	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	12,854	4.8	11.0	5.6
減価償却費	36,746	13.8	9.0	11.3
経費	73,575	27.7	23.3	30.5
(うち委託料)	17,959	6.8	10.8	11.7
研究研修費	6,510			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	14,147			
(うち支払利息)	1,624	0.6	1.9	2.4
(3) 特別損失	140			
損益				
経常損益	-12,313			
純損益	-9,581			
累積欠損金	85,002			
経常収支比率	97.1		98.7	97.7
医業収支比率	65.2		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	35.0		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	54.0		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	34.8		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	63.1		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	724,083
1 固定資産	377,817
(1) 有形固定資産	368,603
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	9,214
2 流動資産	346,266
(1) 現金及び預金	296,340
(2) 未収金及び未収収益	47,202
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	2,724
3 繰延資産	-
負債合計	353,664
1 固定負債	242,725
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	207,738
(2) その他の企業債	33,987
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,000
(7) リース債務	-
2 流動負債	63,174
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	16,353
(2) その他の企業債	18,895
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	14,814
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	13,112
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	47,765
(1) 長期前受金	75,346
(2) 長期前受金収益化累計額()	27,581
資本合計	370,419
1 資本金	455,421
2 剰余金	-85,002
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-85,002
負債・資本合計	724,083
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	143,379	143,379
資本勘定繰入	12,273	20,165
計	155,652	163,544

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	32.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道	
	市町村・組合名	奥尻町	
	病院名	国保病院	
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	3,236 m ²	指定病院の状況	救臨
診療科数	9	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	22	85.9	80.5	84.6
療養	32	51.8	57.4	55.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	54	65.4	66.8	67.6
平均在院日数(一般病床のみ)		30.5	30.9	27.4

設立団体の状況		
人口(人)	2,690	
決算規模(千円)	3,750,783	
標準財政規模(千円)	2,375,942	
財政力指数	0.14	
経常収支比率(%)	84.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.2
	将来負担比率(%)	43.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	65.3
修正医業収支金額(千円)	511,465

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	796,474			
1 経常収益	796,474			
(1) 医業収益	545,669			
入院収益	188,323			
外来収益	302,600			
診療収入計	490,923			
その他医業収益	54,746			
(うち他会計負担金)	34,204			
(2) 医業外収益	250,805			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	218,583			
(うち長期前受金戻入)	26,299			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	812,630			
2 経常費用	808,430			
(1) 医業費用	783,081			
職員給与費	359,735	65.9	54.5	66.5
材料費	199,516	36.6	24.1	18.1
(うち薬品費)	167,757	30.7	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	23,325	4.3	11.0	5.6
減価償却費	45,410	8.3	9.0	11.3
経費	177,018	32.4	23.3	30.5
(うち委託料)	46,617	8.5	10.8	11.7
研究研修費	928			
資産減耗費	474			
(2) 医業外費用	25,349			
(うち支払利息)	1,901	0.3	1.9	2.4
(3) 特別損失	4,200			
損益				
経常損益	-11,956			
純損益	-16,156			
累積欠損金	371,597			
経常収支比率	98.5		98.7	97.7
医業収支比率	69.7		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	31.7		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	46.3		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	31.7		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	67.3		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	600,624
1 固定資産	325,632
(1) 有形固定資産	314,570
(2) 無形固定資産	262
(3) 投資その他の資産	10,800
2 流動資産	274,992
(1) 現金及び預金	227,457
(2) 未収金及び未収収益	43,018
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	4,517
3 繰延資産	-
負債合計	185,799
1 固定負債	60,313
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	24,168
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	36,145
2 流動負債	66,850
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	5,254
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	26,236
(6) リース債務	12,345
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	19,733
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	58,636
(1) 長期前受金	261,200
(2) 長期前受金収益化累計額()	202,564
資本合計	414,825
1 資本金	786,422
2 剰余金	-371,597
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-371,597
負債・資本合計	600,624
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	251,213	252,787
資本勘定繰入	7,522	7,522
計	258,735	260,309

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	68.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	今金町
	病院名	国保病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	33	37.8	61.0	57.9
療養	19	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	52	24.0	38.7	36.8
平均在院日数（一般病床のみ）		18.6	20.1	20.2

設立団体の状況		
人口（人）	5,628	
決算規模（千円）	5,263,469	
標準財政規模（千円）	3,633,137	
財政力指数	0.17	
経常収支比率（%）	76.4	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	8.2
	将来負担比率（%）	-

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	4,003 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	8	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	42.0
修正医業収支金額（千円）	305,687

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	731,900			
1 経常収益	731,900			
(1) 医業収益	336,854			
入院収益	120,401			
外来収益	150,070			
診療収入計	270,471			
その他医業収益	66,383			
(うち他会計負担金)	31,167			
(2) 医業外収益	395,046			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	389,494			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	730,770			
2 経常費用	730,765			
(1) 医業費用	727,774			
職員給与費	373,716	110.9	54.5	66.5
材料費	58,804	17.5	24.1	18.1
(うち薬品費)	34,004	10.1	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	24,800	7.4	11.0	5.6
減価償却費	57,146	17.0	9.0	11.3
経費	233,367	69.3	23.3	30.5
(うち委託料)	114,344	33.9	10.8	11.7
研究研修費	3,839			
資産減耗費	902			
(2) 医業外費用	2,991			
(うち支払利息)	1,210	0.4	1.9	2.4
(3) 特別損失	5			
損益				
経常損益	1,135			
純損益	1,130			
累積欠損金	16,874			
経常収支比率	100.2		98.7	97.7
医業収支比率	46.3		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	57.5		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	124.9		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	57.5		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	42.6		86.8	76.6

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	1,036,748
1 固定資産	679,860
(1) 有形固定資産	673,849
(2) 無形固定資産	251
(3) 投資その他の資産	5,760
2 流動資産	356,888
(1) 現金及び預金	47,249
(2) 未収金及び未収収益	306,259
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	3,365
3 繰延資産	-
負債合計	198,717
1 固定負債	110,215
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	82,864
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	27,351
2 流動負債	51,498
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	21,752
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	29,574
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	37,004
(1) 長期前受金	109,515
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	72,511
資本合計	838,031
1 資本金	760,290
2 剰余金	77,741
(1) 資本金剰余金	29,921
(2) 利益剰余金	47,820
負債・資本合計	1,036,748
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	420,661	420,661
資本勘定繰入	-	-
計	420,661	420,661

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	5.0
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	せたな町
	病院名	せたな町立国保病院(病院事業分)

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	4,331 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	9	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	58	48.6	46.3	42.9
療養	39	38.5	37.6	27.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	97	44.5	42.8	37.5
平均在院日数(一般病床のみ)		17.6	16.7	18.7

設立団体の状況		
人口(人)		8,473
決算規模(千円)		9,532,751
標準財政規模(千円)		6,575,319
財政力指数		0.14
経常収支比率(%)		82.3
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.4
	将来負担比率(%)	8.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	63.7
修正医業収支金額(千円)	821,850

損益計算書 (千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	1,314,389				
1 経常収益	1,312,733				
(1) 医業収益	885,164				
入院収益	326,197				
外来収益	454,950				
診療収入計	781,147				
その他医業収益	104,017				
(うち他会計負担金)	63,314				
(2) 医業外収益	427,569				
(うち国・都道府県補助金)	-				
(うち他会計補助・負担金)	407,503				
(うち長期前受金戻入)	16,333				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	1,656				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	1,292,206				
2 経常費用	1,292,183				
(1) 医業費用	1,290,376				
職員給与費	781,927	88.3	54.5	66.5	
材料費	161,511	18.2	24.1	18.1	
(うち薬品費)	111,916	12.6	12.6	11.7	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	49,595	5.6	11.0	5.6	
減価償却費	95,285	10.8	9.0	11.3	
経費	235,208	26.6	23.3	30.5	
(うち委託料)	106,856	12.1	10.8	11.7	
研究研修費	2,977				
資産減耗費	13,468				
(2) 医業外費用	1,807				
(うち支払利息)	416	-	1.9	2.4	
(3) 特別損失	23				
損益					
経常損益	20,550				
純損益	22,183				
累積欠損金	55,133				
経常収支比率	101.6		98.7	97.7	
医業収支比率	68.6		89.5	78.7	
他会計繰入金対経常収益比率	35.9		12.0	21.6	
他会計繰入金対医業収益比率	53.2		14.0	28.7	
他会計繰入金対総収益比率	35.8		12.3	22.0	
実質収益対経常費用比率	65.2		86.8	76.6	

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,769,651
1 固定資産	1,107,513
(1) 有形固定資産	1,066,303
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	41,210
2 流動資産	662,138
(1) 現金及び預金	502,291
(2) 未収金及び未収収益	153,363
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	6,484
3 繰延資産	-
負債合計	308,578
1 固定負債	80,203
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	78,817
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	1,386
2 流動負債	97,437
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,197
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	32,147
(6) リース債務	2,079
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	49,598
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	130,938
(1) 長期前受金	311,617
(2) 長期前受金収益化累計額()	180,679
資本合計	1,461,073
1 資本金	1,516,206
2 剰余金	-55,133
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-55,133
負債・資本合計	1,769,651
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	218,134	470,817
資本勘定繰入	4,448	39,346
計	222,582	510,163

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	6.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)		都道府県名	北海道	
		市町村・組合名	黒松内町	
		病院名	黒松内町国民健康保険病院	
施設及び業務概況等				
法適用区分	当然財務	特殊診療機能		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当	
建物面積	2,234 m ²	指定病院の状況	救	
診療科数	3	看護配置	13:1	
許可公営企業		経営形態	直営	
DPC対象病院	-			

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	40	18.4	24.4	22.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	18.4	24.4	22.2
平均在院日数(一般病床のみ)		11.0	16.0	14.0

設立団体の状況		
人口(人)	3,082	
決算規模(千円)	4,037,532	
標準財政規模(千円)	2,611,719	
財政力指数	0.12	
経常収支比率(%)	85.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.6
	将来負担比率(%)	14.9

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	538,786			
1 経常収益	538,786			
(1) 医業収益	313,413			
入院収益	65,879			
外来収益	198,239			
診療収入計	264,118			
その他医業収益	49,295			
(うち他会計負担金)	37,907			
(2) 医業外収益	225,373			
(うち国・都道府県補助金)	489			
(うち他会計補助・負担金)	216,561			
(うち長期前受金戻入)	4,964			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	493,670			
2 経常費用	493,670			
(1) 医業費用	490,854			
職員給与費	199,390	63.6	54.5	74.7
材料費	138,343	44.1	24.1	18.8
(うち薬品費)	115,664	36.9	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	20,984	6.7	11.0	6.4
減価償却費	28,264	9.0	9.0	12.5
経費	124,550	39.7	23.3	38.3
(うち委託料)	52,953	16.9	10.8	15.7
研究研修費	307			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	2,816			
(うち支払利息)	1,493	0.5	1.9	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	45,116			
純損益	45,116			
累積欠損金	-			
経常収支比率	109.1		98.7	96.6
医業収支比率	63.9		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	47.2		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	81.2		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	47.2		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	57.6		86.8	66.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	807,321
1 固定資産	391,037
(1) 有形固定資産	385,377
(2) 無形固定資産	40
(3) 投資その他の資産	5,620
2 流動資産	416,284
(1) 現金及び預金	258,431
(2) 未収金及び未収収益	46,844
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	347,131
1 固定負債	39,643
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	39,643
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	93,583
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	93,583
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	213,905
(1) 長期前受金	302,421
(2) 長期前受金収益化累計額()	88,516
資本合計	460,190
1 資本金	325,477
2 剰余金	134,713
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	134,713
負債・資本合計	807,321
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	56.1
修正医業収支金額(千円)	275,506

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	254,468	254,468
資本勘定繰入	-	-
計	254,468	254,468

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	南幌町
	病院名	国保町立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	4,043 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	4	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	26	51.1	51.4	51.4
療養	54	37.6	48.5	52.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	80	42.0	49.5	52.3
平均在院日数(一般病床のみ)		31.2	31.8	40.9

設立団体の状況		
人口(人)	7,927	
決算規模(千円)	6,201,740	
標準財政規模(千円)	3,331,731	
財政力指数	0.26	
経常収支比率(%)	87.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.0
	将来負担比率(%)	67.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	53.4
修正医業収支金額(千円)	300,712

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	570,814			
1 経常収益	570,814			
(1) 医業収益	337,006			
入院収益	189,505			
外来収益	87,808			
診療収入計	277,313			
その他医業収益	59,693			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	233,808			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	223,032			
(うち長期前受金戻入)	8,439			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	565,857			
2 経常費用	564,801			
(1) 医業費用	562,905			
職員給与費	280,598	83.3	54.5	66.5
材料費	32,084	9.5	24.1	18.1
(うち薬品費)	19,316	5.7	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	12,665	3.8	11.0	5.6
減価償却費	46,182	13.7	9.0	11.3
経費	203,386	60.4	23.3	30.5
(うち委託料)	94,200	28.0	10.8	11.7
研究研修費	506			
資産減耗費	149			
(2) 医業外費用	1,896			
(うち支払利息)	258	0.1	1.9	2.4
(3) 特別損失	1,056			
損益				
経常損益	6,013			
純損益	4,957			
累積欠損金	784,666			
経常収支比率	101.1		98.7	97.7
医業収支比率	59.9		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	45.4		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	76.9		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	45.4		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	55.2		86.8	76.6

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	601,385
1 固定資産	536,354
(1) 有形固定資産	536,201
(2) 無形固定資産	153
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	65,031
(1) 現金及び預金	21,354
(2) 未収金及び未収収益	42,551
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	1,126
3 繰延資産	-
負債合計	266,643
1 固定負債	34,450
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	34,450
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	57,228
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,371
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	16,745
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	24,360
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	174,965
(1) 長期前受金	552,444
(2) 長期前受金収益化累計額()	377,479
資本合計	334,742
1 資本金	1,119,408
2 剰余金	-784,666
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-784,666
負債・資本合計	601,385
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	189,326	259,326
資本勘定繰入	22,204	22,204
計	211,530	281,530

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	9,372	2.5
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	232.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)		都道府県名	北海道
		市町村・組合名	奈井江町
		病院名	奈井江町立国民健康保険病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	6,489 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	5	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	46	51.6	60.3	72.9
療養	50	67.0	79.4	82.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	96	59.6	70.2	77.8
平均在院日数(一般病床のみ)		41.3	39.0	40.5

設立団体の状況		
人口(人)	5,674	
決算規模(千円)	4,858,981	
標準財政規模(千円)	3,149,621	
財政力指数	0.24	
経常収支比率(%)	93.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.8
	将来負担比率(%)	55.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	60.8
修正医業収支金額(千円)	675,246

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,128,353			
1 経常収益	1,128,353			
(1) 医業収益	724,727			
入院収益	332,709			
外来収益	315,258			
診療収入計	647,967			
その他医業収益	76,760			
(うち他会計負担金)	49,481			
(2) 医業外収益	403,626			
(うち国・都道府県補助金)	3,297			
(うち他会計補助・負担金)	278,945			
(うち長期前受金戻入)	80,757			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,150,607			
2 経常費用	1,150,607			
(1) 医業費用	1,111,098			
職員給与費	499,051	68.9	54.5	66.5
材料費	207,806	28.7	24.1	18.1
(うち薬品費)	170,698	23.6	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	33,232	4.6	11.0	5.6
減価償却費	115,606	16.0	9.0	11.3
経費	286,352	39.5	23.3	30.5
(うち委託料)	100,482	13.9	10.8	11.7
研究研修費	2,283			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	39,509			
(うち支払利息)	32,355	4.5	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-22,254			
純損益	-22,254			
累積欠損金	-			
経常収支比率	98.1		98.7	97.7
医業収支比率	65.2		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	29.1		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	45.3		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	29.1		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	69.5		86.8	76.6

備考:
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,073,265
1 固定資産	1,736,120
(1) 有形固定資産	1,735,950
(2) 無形固定資産	170
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	337,145
(1) 現金及び預金	204,561
(2) 未収金及び未収収益	124,890
(3) 貸倒引当金()	212
(4) 貯蔵品	7,906
3 繰延資産	-
負債合計	1,538,712
1 固定負債	850,725
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	850,725
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	256,662
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	114,454
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	33,187
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	106,466
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	431,325
(1) 長期前受金	1,213,685
(2) 長期前受金収益化累計額()	782,360
資本合計	534,553
1 資本金	49,265
2 剰余金	485,288
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	485,288
負債・資本合計	2,073,265
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	327,469	328,426
資本勘定繰入	60,104	99,608
計	387,573	428,034

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	由仁町
				病院名	町立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	2,929 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	5	看護配置	その他		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	12	76.8	54.9	63.7
療養	45	41.2	44.1	46.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	57	48.7	46.4	50.5
平均在院日数（一般病床のみ）		29.8	22.4	22.0

設立団体の状況		
人口（人）	5,314	
決算規模（千円）	5,011,219	
標準財政規模（千円）	3,204,373	
財政力指数	0.21	
経常収支比率（%）	89.6	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	14.1
	将来負担比率（%）	125.0

損益計算書（千円・%）					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	487,038				
1 経常収益	469,922				
(1) 医業収益	347,290				
入院収益	141,742				
外来収益	68,220				
診療収入計	209,962				
その他医業収益	137,328				
(うち他会計負担金)	122,883				
(2) 医業外収益	122,632				
(うち国・都道府県補助金)	-				
(うち他会計補助・負担金)	109,992				
(うち長期前受金戻入)	8,036				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	17,116				
(うち他会計繰入金)	17,000				
総費用	478,853				
2 経常費用	478,555				
(1) 医業費用	469,765				
職員給与費	278,239	80.1	54.5	66.5	
材料費	29,780	8.6	24.1	18.1	
(うち薬品費)	21,324	6.1	12.6	11.7	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	8,426	2.4	11.0	5.6	
減価償却費	14,522	4.2	9.0	11.3	
経費	146,958	42.3	23.3	30.5	
(うち委託料)	52,993	15.3	10.8	11.7	
研究研修費	248				
資産減耗費	18				
(2) 医業外費用	8,790				
(うち支払利息)	359	0.1	1.9	2.4	
(3) 特別損失	298				
損益					
経常損益	-8,633				
純損益	8,185				
累積欠損金	50,100				
経常収支比率	98.2		98.7	97.7	
医業収支比率	73.9		89.5	78.7	
他会計繰入金対経常収益比率	49.6		12.0	21.6	
他会計繰入金対医業収益比率	67.1		14.0	28.7	
他会計繰入金対総収益比率	51.3		12.3	22.0	
実質収益対経常費用比率	49.5		86.8	76.6	

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	310,105
1 固定資産	175,065
(1) 有形固定資産	174,875
(2) 無形固定資産	190
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	135,040
(1) 現金及び預金	90,912
(2) 未収金及び未収収益	41,725
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	2,403
3 繰延資産	-
負債合計	192,692
1 固定負債	22,580
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	22,580
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	120,040
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,661
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	17,091
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	80,000
(8) 未払金及び未払費用	20,238
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	50,072
(1) 長期前受金	539,692
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	489,620
資本合計	117,413
1 資本金	167,213
2 剰余金	-49,800
(1) 資本剰余金	300
(2) 利益剰余金	-50,100
負債・資本合計	310,105
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	47.8
修正医業収支金額（千円）	224,407

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	232,875	249,875
資本勘定繰入	290	290
計	233,165	250,165

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	46,866	13.0

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	14.4
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	長沼町
				病院名	町立長沼病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種	該当	
建物面積	6,099 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	13	看護配置	10	: 1	
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	84	72.0	68.1	68.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	44	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	128	72.0	68.1	68.0
平均在院日数(一般病床のみ)		34.3	27.7	26.0

設立団体の状況		
人口(人)	11,076	
決算規模(千円)	8,007,157	
標準財政規模(千円)	5,009,565	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	81.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.9
	将来負担比率(%)	86.9

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,185,451			
1 経常収益	1,185,451			
(1) 医業収益	987,413			
入院収益	588,148			
外来収益	233,698			
診療収入計	821,846			
その他医業収益	165,567			
(うち他会計負担金)	39,688			
(2) 医業外収益	198,038			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	175,702			
(うち長期前受金戻入)	17,405			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,205,459			
2 経常費用	1,205,459			
(1) 医業費用	1,169,056			
職員給与費	585,996	59.3	54.5	58.9
材料費	137,495	13.9	24.1	18.0
(うち薬品費)	80,352	8.1	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	57,143	5.8	11.0	7.4
減価償却費	44,070	4.5	9.0	9.6
経費	399,214	40.4	23.3	30.8
(うち委託料)	193,497	19.6	10.8	12.1
研究研修費	999			
資産減耗費	1,282			
(2) 医業外費用	36,403			
(うち支払利息)	3,995	0.4	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-20,008			
純損益	-20,008			
累積欠損金	1,374,852			
経常収支比率	98.3		98.7	98.1
医業収支比率	84.5		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	18.2		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	21.8		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	18.2		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	80.5		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,214,833
1 固定資産	963,202
(1) 有形固定資産	962,813
(2) 無形固定資産	389
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	251,631
(1) 現金及び預金	59,793
(2) 未収金及び未収収益	186,120
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	5,718
3 繰延資産	-
負債合計	763,000
1 固定負債	147,302
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	136,174
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	11,128
2 流動負債	276,274
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	26,110
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	36,256
(6) リース債務	4,139
(7) 一時借入金	150,000
(8) 未払金及び未払費用	52,103
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	339,424
(1) 長期前受金	355,981
(2) 長期前受金収益化累計額()	16,557
資本合計	451,833
1 資本金	1,567,303
2 剰余金	-1,115,470
(1) 資本金剰余金	245,982
(2) 利益剰余金	-1,361,452
負債・資本合計	1,214,833
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	81.1
修正医業収支金額(千円)	947,725

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	145,532	215,390
資本勘定繰入	13,342	24,984
計	158,874	240,374

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	139.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	月形町
	病院名	国保月形町立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	2,667 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	5	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	40	76.8	69.4	76.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	76.8	69.4	76.2
平均在院日数(一般病床のみ)		39.3	35.1	42.5

設立団体の状況		
人口(人)	4,577	
決算規模(千円)	3,731,194	
標準財政規模(千円)	2,479,572	
財政力指数	0.15	
経常収支比率(%)	82.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.2
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	73.9
修正医業収支金額(千円)	545,398

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	744,030			
1 経常収益	744,030			
(1) 医業収益	579,995			
入院収益	228,801			
外来収益	301,907			
診療収入計	530,708			
その他医業収益	49,287			
(うち他会計負担金)	34,597			
(2) 医業外収益	164,035			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	156,324			
(うち長期前受金戻入)	3,561			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	778,625			
2 経常費用	778,625			
(1) 医業費用	738,214			
職員給与費	338,798	58.4	54.5	74.7
材料費	222,057	38.3	24.1	18.8
(うち薬品費)	205,526	35.4	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	16,531	2.9	11.0	6.4
減価償却費	30,603	5.3	9.0	12.5
経費	145,895	25.2	23.3	38.3
(うち委託料)	34,854	6.0	10.8	15.7
研究研修費	173			
資産減耗費	688			
(2) 医業外費用	40,411			
(うち支払利息)	9,032	1.6	1.9	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-34,595			
純損益	-34,595			
累積欠損金	749,401			
経常収支比率	95.6		98.7	96.6
医業収支比率	78.6		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	25.7		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	32.9		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	25.7		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	71.0		86.8	66.9

備考:
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	747,856
1 固定資産	618,221
(1) 有形固定資産	618,191
(2) 無形固定資産	30
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	129,635
(1) 現金及び預金	34,924
(2) 未収金及び未収収益	91,202
(3) 貸倒引当金()	50
(4) 貯蔵品	3,559
3 繰延資産	-
負債合計	448,168
1 固定負債	307,576
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	307,576
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	87,835
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	34,609
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	15,853
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	35,008
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	52,757
(1) 長期前受金	125,638
(2) 長期前受金収益化累計額()	72,881
資本合計	299,688
1 資本金	1,011,252
2 剰余金	-711,564
(1) 資本剰余金	28,784
(2) 利益剰余金	-740,348
負債・資本合計	747,856
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	190,921	190,921
資本勘定繰入	20,953	20,953
計	211,874	211,874

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	129.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	上川町
	病院名	上川町立病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（％・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	4,044	
決算規模（千円）	5,222,163	
標準財政規模（千円）	3,477,813	
財政力指数	0.16	
経常収支比率（％）	82.8	
健全化判断比率	実質赤字比率（％）	-
	連結実質赤字比率（％）	-
	実質公債費比率（％）	10.3
	将来負担比率（％）	57.5

施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（％）	-
修正医業収支金額（千円）	-

損益計算書（千円・％）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,903			
1 経常収益	2,903			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	2,903			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	2,903			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,903			
2 経常費用	2,903			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	54.5	66.5
材料費	-	-	24.1	18.1
(うち薬品費)	-	-	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	5.6
減価償却費	-	-	9.0	11.3
経費	-	-	23.3	30.5
(うち委託料)	-	-	10.8	11.7
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	2,903			
(うち支払利息)	2,903	-	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.7	97.7
医業収支比率	-		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	-		86.8	76.6

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・％）	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	2,903
資本勘定繰入	-	14,754
計	-	17,657

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（％）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（％）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（％）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（％）	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	美瑛町
				病院名	町立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	7,059 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	7	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	56	47.1	45.7	49.0
療養	42	16.4	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	98	44.9	45.7	49.0
平均在院日数（一般病床のみ）		18.5	17.2	17.1

設立団体の状況		
人口（人）	10,292	
決算規模（千円）	11,201,632	
標準財政規模（千円）	6,061,722	
財政力指数	0.20	
経常収支比率（%）	81.1	
健全化 判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.6
	将来負担比率（%）	74.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	61.6
修正医業収支金額（千円）	696,486

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,181,469			
1 経常収益	1,178,125			
（1）医業収益	765,649			
入院収益	384,705			
外来収益	289,785			
診療収入計	674,490			
その他医業収益	91,159			
（うち他会計負担金）	69,163			
（2）医業外収益	412,476			
（うち国・都道府県補助金）	-			
（うち他会計補助・負担金）	360,837			
（うち長期前受金戻入）	48,765			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	3,344			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	1,186,650			
2 経常費用	1,186,650			
（1）医業費用	1,130,178			
職員給与費	599,046	78.2	54.5	66.5
材料費	86,862	11.3	24.1	18.1
（うち薬品費）	51,323	6.7	12.6	11.7
（うち薬品費以外の医薬材料費）	35,000	4.6	11.0	5.6
減価償却費	145,077	18.9	9.0	11.3
経費	273,594	35.7	23.3	30.5
（うち委託料）	153,376	20.0	10.8	11.7
研究研修費	801			
資産減耗費	24,798			
（2）医業外費用	56,472			
（うち支払利息）	30,575	4.0	1.9	2.4
（3）特別損失	-			
損益				
経常損益	-8,525			
純損益	-5,181			
累積欠損金	191,857			
経常収支比率	99.3		98.7	97.7
医業収支比率	67.7		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	36.5		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	56.2		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	36.4		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	63.0		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	2,549,599
1 固定資産	2,285,097
（1）有形固定資産	2,284,806
（2）無形固定資産	291
（3）投資その他の資産	-
2 流動資産	264,502
（1）現金及び預金	148,922
（2）未収金及び未収収益	107,882
（3）貸倒引当金（ ）	1
（4）貯蔵品	7,699
3 繰延資産	-
負債合計	2,167,910
1 固定負債	1,167,086
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,167,086
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	-
（7）リース債務	-
2 流動負債	195,633
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	124,367
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	36,837
（6）リース債務	-
（7）一時借入金	-
（8）未払金及び未払費用	31,867
（9）前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	805,191
（1）長期前受金	1,316,944
（2）長期前受金収益化累計額（ ）	511,753
資本合計	381,689
1 資本金	560,454
2 剰余金	-178,765
（1）資本剰余金	7,232
（2）利益剰余金	-185,997
負債・資本合計	2,549,599
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	348,289	430,000
資本勘定繰入	17,000	26,040
計	365,289	456,040

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	25.1
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	上富良野町
	病院名	上富良野町立病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	3,708 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	4	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	44	45.6	52.5	58.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	44	45.6	52.5	58.7
平均在院日数（一般病床のみ）		15.7	16.8	19.4

設立団体の状況		
人口（人）	10,826	
決算規模（千円）	7,849,676	
標準財政規模（千円）	4,268,454	
財政力指数	0.28	
経常収支比率（%）	84.3	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	12.8
	将来負担比率（%）	59.6

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	836,190			
1 経常収益	836,190			
(1) 医業収益	528,032			
入院収益	193,648			
外来収益	194,279			
診療収入計	387,927			
その他医業収益	140,105			
(うち他会計負担金)	111,228			
(2) 医業外収益	308,158			
(うち国・都道府県補助金)	1,031			
(うち他会計補助・負担金)	137,489			
(うち長期前受金戻入)	22,019			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	869,718			
2 経常費用	869,707			
(1) 医業費用	717,006			
職員給与費	328,311	62.2	54.5	74.7
材料費	81,310	15.4	24.1	18.8
(うち薬品費)	53,551	10.1	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	26,596	5.0	11.0	6.4
減価償却費	39,675	7.5	9.0	12.5
経費	264,871	50.2	23.3	38.3
(うち委託料)	65,213	12.4	10.8	15.7
研究研修費	833			
資産減耗費	2,006			
(2) 医業外費用	152,701			
(うち支払利息)	969	0.2	1.9	1.9
(3) 特別損失	11			
損益				
経常損益	-33,517			
純損益	-33,528			
累積欠損金	805,904			
経常収支比率	96.1		98.7	96.6
医業収支比率	73.6		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	29.7		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	47.1		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	29.7		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	67.5		86.8	66.9

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	914,656
1 固定資産	530,367
(1) 有形固定資産	525,158
(2) 無形固定資産	1,009
(3) 投資その他の資産	4,200
2 流動資産	384,289
(1) 現金及び預金	296,378
(2) 未収金及び未収収益	80,910
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	7,001
3 繰延資産	-
負債合計	302,578
1 固定負債	38,013
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	38,013
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	70,316
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,553
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	28,369
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	30,324
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	194,249
(1) 長期前受金	483,214
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	288,965
資本合計	612,078
1 資本金	1,379,562
2 剰余金	-767,484
(1) 資本金剰余金	18,659
(2) 利益剰余金	-786,143
負債・資本合計	914,656
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	58.1
修正医業収支金額（千円）	416,804

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	214,992	248,717
資本勘定繰入	8,906	18,014
計	223,898	266,731

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	152.6
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	中富良野町
	病院名	町立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	1,998 m ²	指定病院の状況	
診療科数	2	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	35	39.1	42.4	40.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	35	39.1	42.4	40.2
平均在院日数(一般病床のみ)		38.7	37.6	38.6

設立団体の状況		
人口(人)	5,069	
決算規模(千円)	4,451,405	
標準財政規模(千円)	2,810,247	
財政力指数	0.22	
経常収支比率(%)	75.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.9
	将来負担比率(%)	9.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	58.9
修正医業収支金額(千円)	254,049

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	455,563			
1 経常収益	455,563			
(1) 医業収益	259,899			
入院収益	92,013			
外来収益	130,151			
診療収入計	222,164			
その他医業収益	37,735			
(うち他会計負担金)	5,850			
(2) 医業外収益	195,664			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	176,731			
(うち長期前受金戻入)	17,571			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	444,208			
2 経常費用	444,208			
(1) 医業費用	431,455			
職員給与費	227,905	87.7	54.5	74.7
材料費	80,887	31.1	24.1	18.8
(うち薬品費)	65,926	25.4	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	13,066	5.0	11.0	6.4
減価償却費	26,016	10.0	9.0	12.5
経費	87,239	33.6	23.3	38.3
(うち委託料)	46,780	18.0	10.8	15.7
研究研修費	8,393			
資産減耗費	1,015			
(2) 医業外費用	12,753			
(うち支払利息)	967	0.4	1.9	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	11,355			
純損益	11,355			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.6		98.7	96.6
医業収支比率	60.2		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	40.1		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	70.3		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	40.1		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	61.5		86.8	66.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	866,499
1 固定資産	338,670
(1) 有形固定資産	338,670
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	527,829
(1) 現金及び預金	489,700
(2) 未収金及び未収収益	34,840
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	3,289
3 繰延資産	-
負債合計	158,461
1 固定負債	18,322
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	18,322
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	51,164
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	3,229
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	12,653
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	35,282
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	88,975
(1) 長期前受金	294,135
(2) 長期前受金収益化累計額()	205,160
資本合計	708,038
1 資本金	672,086
2 剰余金	35,952
(1) 資本剰余金	12,949
(2) 利益剰余金	23,003
負債・資本合計	866,499
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	182,259	182,581
資本勘定繰入	9,377	17,731
計	191,636	200,312

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)		都道府県名	北海道	
		市町村・組合名	和寒町	
		病院名	国保町立和寒病院	
施設及び業務概況等				
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当	
建物面積	2,347 m ²	指定病院の状況	救	
診療科数	5	看護配置	15:1	
許可公営企業		経営形態	直営	
DPC対象病院	-			

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	30	53.9	60.7	63.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	30	53.9	60.7	63.9
平均在院日数（一般病床のみ）		31.0	32.3	35.6

設立団体の状況		
人口（人）	3,596	
決算規模（千円）	4,194,298	
標準財政規模（千円）	2,865,553	
財政力指数	0.15	
経常収支比率（%）	66.0	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	1.5
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	52.3
修正医業収支金額（千円）	247,699

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	469,453			
1 経常収益	469,453			
(1) 医業収益	290,856			
入院収益	117,507			
外来収益	99,446			
診療収入計	216,953			
その他医業収益	73,903			
(うち他会計負担金)	43,157			
(2) 医業外収益	178,597			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	150,343			
(うち長期前受金戻入)	12,000			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	496,768			
2 経常費用	483,742			
(1) 医業費用	473,724			
職員給与費	268,149	92.2	54.5	74.7
材料費	43,836	15.1	24.1	18.8
(うち薬品費)	20,569	7.1	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	23,267	8.0	11.0	6.4
減価償却費	38,599	13.3	9.0	12.5
経費	119,223	41.0	23.3	38.3
(うち委託料)	53,753	18.5	10.8	15.7
研究研修費	1,579			
資産減耗費	2,338			
(2) 医業外費用	10,018			
(うち支払利息)	3,129	1.1	1.9	1.9
(3) 特別損失	13,026			
経常損益	-14,289			
純損益	-27,315			
累積欠損金	121,272			
経常収支比率	97.0		98.7	96.6
医業収支比率	61.4		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	41.2		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	66.5		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	41.2		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	57.0		86.8	66.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	961,050
1 固定資産	708,559
(1) 有形固定資産	708,559
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	252,491
(1) 現金及び預金	217,583
(2) 未収金及び未収収益	31,333
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	3,575
3 繰延資産	-
負債合計	110,821
1 固定負債	54,462
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	54,462
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	44,359
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,664
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	13,026
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	22,669
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	12,000
(1) 長期前受金	12,000
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	-
資本合計	850,229
1 資本金	733,225
2 剰余金	117,004
(1) 資本金剰余金	238,276
(2) 利益剰余金	-121,272
負債・資本合計	961,050
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	193,500	193,500
資本勘定繰入	10,783	10,783
計	204,283	204,283

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	41.7
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)		都道府県名	北海道
		市町村・組合名	下川町
		病院名	下川病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	2,301 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	4	看護配置	その他
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	12	82.6	86.1	81.8
療養	30	78.4	73.4	71.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	42	79.6	77.0	74.7
平均在院日数(一般病床のみ)		32.5	45.1	40.7

設立団体の状況		
人口(人)	3,547	
決算規模(千円)	5,788,589	
標準財政規模(千円)	3,156,810	
財政力指数	0.13	
経常収支比率(%)	83.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.5
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	49.3
修正医業収支金額(千円)	249,361

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	528,643			
1 経常収益	514,159			
(1) 医業収益	265,979			
入院収益	121,766			
外来収益	91,596			
診療収入計	213,362			
その他医業収益	52,617			
(うち他会計負担金)	16,618			
(2) 医業外収益	248,180			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	240,382			
(うち長期前受金戻入)	6,721			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	14,484			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	531,058			
2 経常費用	516,050			
(1) 医業費用	505,902			
職員給与費	319,739	120.2	54.5	74.7
材料費	49,863	18.7	24.1	18.8
(うち薬品費)	20,060	7.5	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	19,833	7.5	11.0	6.4
減価償却費	27,498	10.3	9.0	12.5
経費	107,356	40.4	23.3	38.3
(うち委託料)	26,632	10.0	10.8	15.7
研究研修費	1,101			
資産減耗費	345			
(2) 医業外費用	10,148			
(うち支払利息)	171	0.1	1.9	1.9
(3) 特別損失	15,008			
損益				
経常損益	-1,891			
純損益	-2,415			
累積欠損金	321,533			
経常収支比率	99.6		98.7	96.6
医業収支比率	52.6		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	50.0		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	96.6		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	48.6		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	49.8		86.8	66.9

備考:
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	580,220
1 固定資産	482,157
(1) 有形固定資産	481,867
(2) 無形固定資産	290
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	97,580
(1) 現金及び預金	58,633
(2) 未収金及び未収収益	33,800
(3) 貸倒引当金()	230
(4) 貯蔵品	4,877
3 繰延資産	483
負債合計	150,926
1 固定負債	7,728
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,728
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	38,007
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,865
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	18,950
(6) リース債務	111
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	15,190
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	105,191
(1) 長期前受金	142,712
(2) 長期前受金収益化累計額()	37,521
資本合計	429,294
1 資本金	735,941
2 剰余金	-306,647
(1) 資本金剰余金	14,886
(2) 利益剰余金	-321,533
負債・資本合計	580,220
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	265,287	257,000
資本勘定繰入	11,159	15,055
計	276,446	272,055

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	120.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	幌加内町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	2,280 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	2	看護配置	25:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 ヘ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	42	38.3	55.7	66.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	42	38.3	55.7	66.6
平均在院日数（一般病床のみ）				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	1,525	
決算規模（千円）	4,748,438	
標準財政規模（千円）	2,596,430	
財政力指数	0.10	
経常収支比率（%）	73.2	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	2.2
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	48.2
修正医業収支金額（千円）	171,244

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	536,404			
1 経常収益	383,786			
(1) 医業収益	235,292			
入院収益	75,223			
外来収益	85,349			
診療収入計	160,572			
その他医業収益	74,720			
(うち他会計負担金)	64,048			
(2) 医業外収益	148,494			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	125,324			
(うち長期前受金戻入)	21,512			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	152,618			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	533,013			
2 経常費用	365,835			
(1) 医業費用	355,275			
職員給与費	163,482	69.5	54.5	74.7
材料費	47,267	20.1	24.1	18.8
(うち薬品費)	41,443	17.6	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	5,824	2.5	11.0	6.4
減価償却費	22,560	9.6	9.0	12.5
経費	121,648	51.7	23.3	38.3
(うち委託料)	53,610	22.8	10.8	15.7
研究研修費	318			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	10,560			
(うち支払利息)	1,180	0.5	1.9	1.9
(3) 特別損失	167,178			
損益				
経常損益	17,951			
純損益	3,391			
累積欠損金	-			
経常収支比率	104.9		98.7	96.6
医業収支比率	66.2		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	49.3		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	80.5		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	35.3		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	53.1		86.8	66.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	266,977
1 固定資産	236,831
(1) 有形固定資産	236,831
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	30,146
(1) 現金及び預金	108
(2) 未収金及び未収収益	24,208
(3) 貸倒引当金（ ）	30
(4) 貯蔵品	5,860
3 繰延資産	-
負債合計	212,858
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	40,734
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	20,000
(8) 未払金及び未払費用	20,734
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	172,124
(1) 長期前受金	624,932
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	452,808
資本合計	54,119
1 資本金	6,521
2 剰余金	47,598
(1) 資本剰余金	14,369
(2) 利益剰余金	33,229
負債・資本合計	266,977
不良債務	10,588
実質資金不足額	10,588
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	125,440	189,372
資本勘定繰入	3,181	9,016
計	128,621	198,388

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	10,588	4.5
26年度	3,963	1.5
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	10,558
健全化法上の資金不足比率（%）	4.4
地財法上の資金不足額（千円）	10,558
地財法上の資金不足比率（%）	4.4

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道	
	市町村・組合名	遠別町	
	病院名	遠別町立国保病院	
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	2,547 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	4	看護配置	その他
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	16	46.1	51.2	65.8
療養	20	49.4	50.3	42.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	36	48.0	50.7	52.6
平均在院日数(一般病床のみ)		19.4	21.8	28.3

設立団体の状況		
人口(人)	2,806	
決算規模(千円)	4,013,440	
標準財政規模(千円)	2,754,777	
財政力指数	0.12	
経常収支比率(%)	72.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.4
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	40.0
修正医業収支金額(千円)	160,242

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	405,511			
1 経常収益	405,511			
(1) 医業収益	170,249			
入院収益	64,077			
外来収益	78,954			
診療収入計	143,031			
その他医業収益	27,218			
(うち他会計負担金)	10,007			
(2) 医業外収益	235,262			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	228,435			
(うち長期前受金戻入)	2,687			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	410,971			
2 経常費用	410,971			
(1) 医業費用	400,619			
職員給与費	251,951	148.0	54.5	74.7
材料費	28,137	16.5	24.1	18.8
(うち薬品費)	9,189	5.4	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	14,981	8.8	11.0	6.4
減価償却費	17,905	10.5	9.0	12.5
経費	100,478	59.0	23.3	38.3
(うち委託料)	40,326	23.7	10.8	15.7
研究研修費	1,250			
資産減耗費	898			
(2) 医業外費用	10,352			
(うち支払利息)	134	0.1	1.9	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-5,460			
純損益	-5,460			
累積欠損金	245,962			
経常収支比率	98.7		98.7	96.6
医業収支比率	42.5		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	58.8		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	140.1		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	58.8		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	40.7		86.8	66.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	339,369
1 固定資産	183,473
(1) 有形固定資産	183,473
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	155,596
(1) 現金及び預金	129,216
(2) 未収金及び未収収益	20,551
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	5,829
3 繰延資産	300
負債合計	44,083
1 固定負債	5,179
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,533
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	646
2 流動負債	31,819
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	730
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	12,581
(6) リース債務	2,879
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	15,329
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	7,085
(1) 長期前受金	41,000
(2) 長期前受金収益化累計額()	33,915
資本合計	295,286
1 資本金	349,716
2 剰余金	-54,430
(1) 資本金剰余金	191,222
(2) 利益剰余金	-245,652
負債・資本合計	339,369
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	237,090	238,442
資本勘定繰入	840	840
計	237,930	239,282

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	144.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	天塩町
				病院名	国保病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,066 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	7	看護配置	その他		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	30	95.5	92.0	57.0
療養	18	98.4	96.9	97.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	48	96.6	93.9	72.2
平均在院日数(一般病床のみ)		27.6	31.5	29.9

設立団体の状況		
人口(人)	3,243	
決算規模(千円)	4,823,229	
標準財政規模(千円)	3,247,034	
財政力指数	0.14	
経常収支比率(%)	79.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.9
	将来負担比率(%)	9.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	55.8
修正医業収支金額(千円)	439,039

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	819,031			
1 経常収益	819,031			
(1) 医業収益	475,333			
入院収益	248,796			
外来収益	165,295			
診療収入計	414,091			
その他医業収益	61,242			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	343,698			
(うち国・都道府県補助金)	5,000			
(うち他会計補助・負担金)	260,377			
(うち長期前受金戻入)	73,223			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	828,148			
2 経常費用	825,288			
(1) 医業費用	786,226			
職員給与費	426,311	89.7	54.5	74.7
材料費	101,476	21.3	24.1	18.8
(うち薬品費)	52,208	11.0	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	35,840	7.5	11.0	6.4
減価償却費	77,971	16.4	9.0	12.5
経費	178,991	37.7	23.3	38.3
(うち委託料)	66,852	14.1	10.8	15.7
研究研修費	1,473			
資産減耗費	4			
(2) 医業外費用	39,062			
(うち支払利息)	31,294	6.6	1.9	1.9
(3) 特別損失	2,860			
損益				
経常損益	-6,257			
純損益	-9,117			
累積欠損金	90,045			
経常収支比率	99.2		98.7	96.6
医業収支比率	60.5		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	36.2		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	62.4		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	36.2		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	63.3		86.8	66.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,316,438
1 固定資産	1,213,826
(1) 有形固定資産	1,213,560
(2) 無形固定資産	266
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	102,612
(1) 現金及び預金	29,428
(2) 未収金及び未収収益	72,269
(3) 貸倒引当金()	721
(4) 貯蔵品	1,636
3 繰延資産	-
負債合計	1,181,008
1 固定負債	598,131
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	589,985
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,252
(7) リース債務	2,894
2 流動負債	125,551
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	65,083
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	18,393
(6) リース債務	5,005
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	32,009
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	457,326
(1) 長期前受金	1,241,898
(2) 長期前受金収益化累計額()	784,572
資本合計	135,430
1 資本金	106,128
2 剰余金	29,302
(1) 資本金剰余金	119,347
(2) 利益剰余金	-90,045
負債・資本合計	1,316,438
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	281,130	296,671
資本勘定繰入	44,587	70,336
計	325,717	367,007

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	18.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	猿払村
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	2,055 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	1	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	24	76.7	68.9	77.3
療養	4	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	28	65.8	59.1	66.3
平均在院日数(一般病床のみ)		49.4	43.4	38.0

設立団体の状況		
人口(人)	2,684	
決算規模(千円)	6,220,795	
標準財政規模(千円)	2,987,929	
財政力指数	0.17	
経常収支比率(%)	76.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.2
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	55.5
修正医業収支金額(千円)	310,030

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	563,269			
1 経常収益	563,269			
(1) 医業収益	316,417			
入院収益	112,282			
外来収益	166,586			
診療収入計	278,868			
その他医業収益	37,549			
(うち他会計負担金)	6,387			
(2) 医業外収益	246,852			
(うち国・都道府県補助金)	1,427			
(うち他会計補助・負担金)	241,431			
(うち長期前受金戻入)	2,322			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	563,271			
2 経常費用	563,271			
(1) 医業費用	558,612			
職員給与費	278,923	88.2	54.5	74.7
材料費	137,260	43.4	24.1	18.8
(うち薬品費)	103,127	32.6	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	29,002	9.2	11.0	6.4
減価償却費	31,864	10.1	9.0	12.5
経費	108,664	34.3	23.3	38.3
(うち委託料)	28,317	8.9	10.8	15.7
研究研修費	1,832			
資産減耗費	69			
(2) 医業外費用	4,659			
(うち支払利息)	1,547	0.5	1.9	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-2			
純損益	-2			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.7	96.6
医業収支比率	56.6		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	44.0		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	78.3		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	44.0		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	56.0		86.8	66.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	558,348
1 固定資産	312,808
(1) 有形固定資産	310,877
(2) 無形固定資産	1,931
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	245,540
(1) 現金及び預金	32,109
(2) 未収金及び未収収益	209,185
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	4,246
3 繰延資産	-
負債合計	104,348
1 固定負債	47,316
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	46,641
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	675
2 流動負債	33,894
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,845
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	17,645
(6) リース債務	1,933
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	10,471
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	23,138
(1) 長期前受金	68,161
(2) 長期前受金収益化累計額()	45,023
資本合計	454,000
1 資本金	453,894
2 剰余金	106
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	106
負債・資本合計	558,348
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	247,818	247,818
資本勘定繰入	24,833	-
計	272,651	247,818

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	浜頓別町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	3,748 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	6	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	36	92.6	80.0	87.7
療養	24	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	55.6	48.0	52.6
平均在院日数(一般病床のみ)		35.8	29.8	34.0

設立団体の状況		
人口(人)	3,881	
決算規模(千円)	5,126,435	
標準財政規模(千円)	3,340,990	
財政力指数	0.16	
経常収支比率(%)	82.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.5
	将来負担比率(%)	17.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	66.4
修正医業収支金額(千円)	475,099

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	763,606			
1 経常収益	763,606			
(1) 医業収益	513,026			
入院収益	267,888			
外来収益	152,618			
診療収入計	420,506			
その他医業収益	92,520			
(うち他会計負担金)	37,927			
(2) 医業外収益	250,580			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	224,073			
(うち長期前受金戻入)	19,815			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	743,337			
2 経常費用	743,337			
(1) 医業費用	715,380			
職員給与費	405,414	79.0	54.5	66.5
材料費	86,619	16.9	24.1	18.1
(うち薬品費)	54,076	10.5	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	23,769	4.6	11.0	5.6
減価償却費	43,104	8.4	9.0	11.3
経費	174,935	34.1	23.3	30.5
(うち委託料)	78,589	15.3	10.8	11.7
研究研修費	4,284			
資産減耗費	1,024			
(2) 医業外費用	27,957			
(うち支払利息)	3,164	0.6	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益	20,269			
経常損益	20,269			
純損益	20,269			
累積欠損金	89,920			
経常収支比率	102.7		98.7	97.7
医業収支比率	71.7		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	34.3		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	51.1		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	34.3		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	67.5		86.8	76.6

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,053,234
1 固定資産	578,601
(1) 有形固定資産	576,986
(2) 無形固定資産	615
(3) 投資その他の資産	1,000
2 流動資産	474,633
(1) 現金及び預金	395,510
(2) 未収金及び未収収益	72,735
(3) 貸倒引当金()	170
(4) 貯蔵品	6,558
3 繰延資産	-
負債合計	222,789
1 固定負債	70,902
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	70,902
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	47,188
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,713
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	19,222
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	15,461
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	104,699
(1) 長期前受金	290,126
(2) 長期前受金収益化累計額()	185,427
資本合計	830,445
1 資本金	920,365
2 剰余金	-89,920
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-89,920
負債・資本合計	1,053,234
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	262,000	262,000
資本勘定繰入	28,529	6,799
計	290,529	268,799

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	17.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	中頓別町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	2,420 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	2	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	50	34.6	39.0	35.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	34.6	39.0	35.0
平均在院日数(一般病床のみ)		36.9	35.4	37.5

設立団体の状況		
人口(人)	1,757	
決算規模(千円)	3,448,443	
標準財政規模(千円)	2,421,858	
財政力指数	0.09	
経常収支比率(%)	55.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.8
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	56.7
修正医業収支金額(千円)	298,173

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	555,598			
1 経常収益	550,598			
(1) 医業収益	332,291			
入院収益	165,498			
外来収益	112,456			
診療収入計	277,954			
その他医業収益	54,337			
(うち他会計負担金)	34,118			
(2) 医業外収益	218,307			
(うち国・都道府県補助金)	4,423			
(うち他会計補助・負担金)	198,829			
(うち長期前受金戻入)	13,679			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	5,000			
(うち他会計繰入金)	5,000			
総費用	550,598			
2 経常費用	550,598			
(1) 医業費用	525,585			
職員給与費	264,792	79.7	54.5	66.5
材料費	95,392	28.7	24.1	18.1
(うち薬品費)	64,771	19.5	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	25,930	7.8	11.0	5.6
減価償却費	27,617	8.3	9.0	11.3
経費	134,895	40.6	23.3	30.5
(うち委託料)	21,569	6.5	10.8	11.7
研究研修費	1,559			
資産減耗費	1,330			
(2) 医業外費用	25,013			
(うち支払利息)	838	0.3	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	5,000			
累積欠損金	115,000			
経常収支比率	100.0		98.7	97.7
医業収支比率	63.2		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	42.3		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	70.1		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	42.8		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	57.7		86.8	76.6

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	876,835
1 固定資産	466,632
(1) 有形固定資産	466,632
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	410,203
(1) 現金及び預金	131,238
(2) 未収金及び未収収益	274,717
(3) 貸倒引当金()	297
(4) 貯蔵品	4,545
3 繰延資産	-
負債合計	307,584
1 固定負債	121,308
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	118,630
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	2,678
2 流動負債	74,151
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	18,585
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	16,452
(6) リース債務	1,168
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	37,946
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	112,125
(1) 長期前受金	217,998
(2) 長期前受金収益化累計額()	105,873
資本合計	569,251
1 資本金	660,082
2 剰余金	-90,831
(1) 資本金剰余金	24,169
(2) 利益剰余金	-115,000
負債・資本合計	876,835
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	231,465	237,947
資本勘定繰入	31,405	35,528
計	262,870	273,475

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	34.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	枝幸町
	病院名	枝幸町国民健康保険病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	7,195 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	9	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	46	75.4	73.6	72.6
療養	37	82.8	91.1	90.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	83	78.7	81.4	80.6
平均在院日数(一般病床のみ)		25.0	23.7	22.9

設立団体の状況		
人口(人)	8,437	
決算規模(千円)	12,456,088	
標準財政規模(千円)	7,585,924	
財政力指数	0.17	
経常収支比率(%)	80.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.5
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	55.3
修正医業収支金額(千円)	958,764

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,011,860			
1 経常収益	2,011,860			
(1) 医業収益	1,028,072			
入院収益	430,731			
外来収益	480,829			
診療収入計	911,560			
その他医業収益	116,512			
(うち他会計負担金)	69,308			
(2) 医業外収益	983,788			
(うち国・都道府県補助金)	220			
(うち他会計補助・負担金)	774,257			
(うち長期前受金戻入)	91,904			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,994,754			
2 経常費用	1,994,754			
(1) 医業費用	1,732,694			
職員給与費	902,769	87.8	54.5	66.5
材料費	285,853	27.8	24.1	18.1
(うち薬品費)	183,597	17.9	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	87,441	8.5	11.0	5.6
減価償却費	273,571	26.6	9.0	11.3
経費	261,323	25.4	23.3	30.5
(うち委託料)	148,518	14.4	10.8	11.7
研究研修費	3,269			
資産減耗費	5,909			
(2) 医業外費用	262,060			
(うち支払利息)	67,956	6.6	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益	17,106			
経常収支比率	100.9		98.7	97.7
医業収支比率	59.3		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	41.9		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	82.1		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	41.9		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	58.6		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,494,277
1 固定資産	3,814,506
(1) 有形固定資産	3,814,505
(2) 無形固定資産	1
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	679,771
(1) 現金及び預金	495,293
(2) 未収金及び未収収益	170,661
(3) 貸倒引当金()	368
(4) 貯蔵品	14,185
3 繰延資産	-
負債合計	2,722,988
1 固定負債	2,132,034
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,118,201
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	13,833
2 流動負債	335,090
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	256,454
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	53,848
(6) リース債務	7,075
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	17,713
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	255,864
(1) 長期前受金	709,953
(2) 長期前受金収益化累計額()	454,089
資本合計	1,771,289
1 資本金	1,605,063
2 剰余金	166,226
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	166,226
負債・資本合計	4,494,277
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	796,770	843,565
資本勘定繰入	36,367	67,334
計	833,137	910,899

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	豊富町
				病院名	豊富町国民健康保険病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	3,244 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	3	看護配置	その他		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	42	28.7	20.6	35.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	42	28.7	20.6	35.4
平均在院日数（一般病床のみ）		22.4	18.8	32.1

設立団体の状況		
人口（人）	4,054	
決算規模（千円）	7,215,967	
標準財政規模（千円）	3,608,977	
財政力指数	0.16	
経常収支比率（%）	76.8	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	12.4
	将来負担比率（%）	34.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	35.1
修正医業収支金額（千円）	206,911

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	620,460			
1 経常収益	620,460			
(1) 医業収益	248,565			
入院収益	84,395			
外来収益	115,248			
診療収入計	199,643			
その他医業収益	48,922			
(うち他会計負担金)	41,654			
(2) 医業外収益	371,895			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	340,938			
(うち長期前受金戻入)	25,146			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	615,894			
2 経常費用	615,894			
(1) 医業費用	590,104			
職員給与費	321,139	129.2	54.5	74.7
材料費	61,580	24.8	24.1	18.8
(うち薬品費)	27,987	11.3	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	29,398	11.8	11.0	6.4
減価償却費	31,232	12.6	9.0	12.5
経費	174,369	70.2	23.3	38.3
(うち委託料)	24,703	9.9	10.8	15.7
研究研修費	1,572			
資産減耗費	212			
(2) 医業外費用	25,790			
(うち支払利息)	14,799	6.0	1.9	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	4,566			
純損益	4,566			
累積欠損金	145,504			
経常収支比率	100.7		98.7	96.6
医業収支比率	42.1		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	61.7		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	153.9		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	61.7		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	38.6		86.8	66.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	892,379
1 固定資産	698,133
(1) 有形固定資産	695,133
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	3,000
2 流動資産	194,246
(1) 現金及び預金	143,769
(2) 未収金及び未収収益	47,579
(3) 貸倒引当金（ ）	100
(4) 貯蔵品	2,998
3 繰延資産	-
負債合計	774,961
1 固定負債	322,339
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	316,020
(2) その他の企業債	3,217
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	3,102
2 流動負債	76,422
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	39,261
(2) その他の企業債	400
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	23,780
(6) リース債務	1,896
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	10,826
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	376,200
(1) 長期前受金	655,110
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	278,910
資本合計	117,418
1 資本金	157,833
2 剰余金	-40,415
(1) 資本金剰余金	105,089
(2) 利益剰余金	-145,504
負債・資本合計	892,379
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	382,241	382,592
資本勘定繰入	27,573	32,658
計	409,814	415,250

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	58.5
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	幌延町
	病院名	町立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	2,447	
決算規模(千円)	5,914,398	
標準財政規模(千円)	3,278,254	
財政力指数	0.18	
経常収支比率(%)	81.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.3
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	36			
1 経常収益	36			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	36			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	36			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	36			
2 経常費用	36			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	54.5	74.7
材料費	-	-	24.1	18.8
(うち薬品費)	-	-	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	6.4
減価償却費	-	-	9.0	12.5
経費	-	-	23.3	38.3
(うち委託料)	-	-	10.8	15.7
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	36			
(うち支払利息)	36	-	1.9	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.7	96.6
医業収支比率	-		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	-		86.8	66.9

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	18	36
資本勘定繰入	1,541	3,082
計	1,559	3,118

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	美幌町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	7,739 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	8	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	99	73.3	62.1	61.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	73.3	62.1	61.7
平均在院日数(一般病床のみ)		16.9	19.0	17.6

設立団体の状況		
人口(人)	20,296	
決算規模(千円)	10,338,682	
標準財政規模(千円)	6,876,197	
財政力指数	0.34	
経常収支比率(%)	75.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.4
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	85.5
修正医業収支金額(千円)	1,632,901

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,894,837			
1 経常収益	1,894,837			
(1) 医業収益	1,680,463			
入院収益	799,178			
外来収益	776,401			
診療収入計	1,575,579			
その他医業収益	104,884			
(うち他会計負担金)	47,562			
(2) 医業外収益	214,374			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	174,604			
(うち長期前受金戻入)	13,297			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,008,238			
2 経常費用	2,008,238			
(1) 医業費用	1,908,739			
職員給与費	1,025,420	61.0	54.5	66.5
材料費	318,458	19.0	24.1	18.1
(うち薬品費)	165,822	9.9	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	152,636	9.1	11.0	5.6
減価償却費	210,332	12.5	9.0	11.3
経費	350,453	20.9	23.3	30.5
(うち委託料)	152,123	9.1	10.8	11.7
研究研修費	4,076			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	99,499			
(うち支払利息)	37,934	2.3	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-113,401			
純損益	-113,401			
累積欠損金	2,944,162			
経常収支比率	94.4		98.7	97.7
医業収支比率	88.0		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	11.7		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	13.2		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	11.7		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	83.3		86.8	76.6

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,535,491
1 固定資産	1,989,757
(1) 有形固定資産	1,989,665
(2) 無形固定資産	92
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	545,734
(1) 現金及び預金	254,842
(2) 未収金及び未収収益	282,304
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	8,588
3 繰延資産	-
負債合計	2,810,097
1 固定負債	1,976,303
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,970,051
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	6,252
2 流動負債	562,332
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	207,856
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	67,678
(6) リース債務	23,365
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	248,843
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	271,462
(1) 長期前受金	395,632
(2) 長期前受金収益化累計額()	124,170
資本合計	-274,606
1 資本金	2,650,076
2 剰余金	-2,924,682
(1) 資本金剰余金	19,480
(2) 利益剰余金	-2,944,162
負債・資本合計	2,535,491
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	274,606
資本不足額(繰延収益控除後)()	3,144
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	222,166	222,166
資本勘定繰入	121,029	121,029
計	343,195	343,195

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	175.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	斜里町
	病院名	斜里町国民健康保険病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	6,521 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	4	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	60	74.5	76.7	78.4
療養	51	61.1	69.3	64.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	111	68.3	73.3	72.1
平均在院日数(一般病床のみ)		28.9	28.6	29.5

設立団体の状況		
人口(人)	12,231	
決算規模(千円)	9,655,352	
標準財政規模(千円)	5,732,941	
財政力指数	0.35	
経常収支比率(%)	87.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.1
	将来負担比率(%)	91.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	72.8
修正医業収支金額(千円)	1,241,819

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,728,821			
1 経常収益	1,728,821			
(1) 医業収益	1,319,489			
入院収益	594,654			
外来収益	607,112			
診療収入計	1,201,766			
その他医業収益	117,723			
(うち他会計負担金)	77,670			
(2) 医業外収益	409,332			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	345,529			
(うち長期前受金戻入)	45,259			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,772,287			
2 経常費用	1,772,287			
(1) 医業費用	1,704,769			
職員給与費	885,172	67.1	54.5	58.9
材料費	465,681	35.3	24.1	18.0
(うち薬品費)	395,633	30.0	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	70,048	5.3	11.0	7.4
減価償却費	71,262	5.4	9.0	9.6
経費	275,166	20.9	23.3	30.8
(うち委託料)	141,794	10.7	10.8	12.1
研究研修費	7,371			
資産減耗費	117			
(2) 医業外費用	67,518			
(うち支払利息)	6,221	0.5	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-43,466			
純損益	-43,466			
累積欠損金	1,291,550			
経常収支比率	97.5		98.7	98.1
医業収支比率	77.4		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	24.5		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	32.1		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	24.5		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	73.7		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,106,083
1 固定資産	832,838
(1) 有形固定資産	832,744
(2) 無形固定資産	94
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	273,245
(1) 現金及び預金	77,873
(2) 未収金及び未収収益	193,511
(3) 貸倒引当金()	721
(4) 貯蔵品	2,582
3 繰延資産	-
負債合計	1,119,877
1 固定負債	673,762
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	296,441
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	320,115
(7) リース債務	57,206
2 流動負債	291,887
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	51,355
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	39,593
(6) リース債務	39,341
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	161,598
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	154,228
(1) 長期前受金	288,890
(2) 長期前受金収益化累計額()	134,662
資本合計	-13,794
1 資本金	1,242,135
2 剰余金	-1,255,929
(1) 資本剰余金	35,621
(2) 利益剰余金	-1,291,550
負債・資本合計	1,106,083
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	13,794
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	423,113	423,199
資本勘定繰入	82,664	108,143
計	505,777	531,342

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	97.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	滝上町
				病院名	国保病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	2,606 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	3	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	26	88.6	92.4	91.3
療養	28	32.0	41.7	59.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	54	59.2	66.1	74.6
平均在院日数(一般病床のみ)		47.2	38.8	29.0

設立団体の状況		
人口(人)	2,721	
決算規模(千円)	4,388,797	
標準財政規模(千円)	2,901,593	
財政力指数	0.11	
経常収支比率(%)	74.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.7
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	53.0
修正医業収支金額(千円)	320,906

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	597,142			
1 経常収益	597,142			
(1) 医業収益	358,897			
入院収益	170,807			
外来収益	125,852			
診療収入計	296,659			
その他医業収益	62,238			
(うち他会計負担金)	37,991			
(2) 医業外収益	238,245			
(うち国・都道府県補助金)	4,613			
(うち他会計補助・負担金)	216,711			
(うち長期前受金戻入)	14,690			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	629,100			
2 経常費用	629,100			
(1) 医業費用	605,491			
職員給与費	322,498	89.9	54.5	66.5
材料費	97,510	27.2	24.1	18.1
(うち薬品費)	60,502	16.9	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	26,086	7.3	11.0	5.6
減価償却費	29,335	8.2	9.0	11.3
経費	155,409	43.3	23.3	30.5
(うち委託料)	25,988	7.2	10.8	11.7
研究研修費	739			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	23,609			
(うち支払利息)	3,248	0.9	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-31,958			
純損益	-31,958			
累積欠損金	454,794			
経常収支比率	94.9		98.7	97.7
医業収支比率	59.3		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	42.7		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	71.0		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	42.7		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	54.4		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	653,938
1 固定資産	349,935
(1) 有形固定資産	349,687
(2) 無形固定資産	248
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	304,003
(1) 現金及び預金	248,042
(2) 未収金及び未収収益	52,262
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	3,699
3 繰延資産	-
負債合計	209,367
1 固定負債	148,116
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	148,116
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	46,561
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,093
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	33,468
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	14,690
(1) 長期前受金	14,741
(2) 長期前受金収益化累計額()	51
資本合計	444,571
1 資本金	706,505
2 剰余金	-261,934
(1) 資本金剰余金	192,860
(2) 利益剰余金	-454,794
負債・資本合計	653,938
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	109,609	254,702
資本勘定繰入	20,241	20,241
計	129,850	274,943

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	126.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	興部町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	3,985 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	5	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	32	61.2	63.5	66.6
療養	18	69.9	40.4	47.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	64.4	51.6	56.9
平均在院日数(一般病床のみ)		40.2	41.2	35.7

設立団体の状況		
人口(人)	3,909	
決算規模(千円)	5,234,687	
標準財政規模(千円)	3,039,663	
財政力指数	0.19	
経常収支比率(%)	74.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.8
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	50.7
修正医業収支金額(千円)	329,316

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	681,973			
1 経常収益	641,973			
(1) 医業収益	375,616			
入院収益	196,357			
外来収益	111,680			
診療収入計	308,037			
その他医業収益	67,579			
(うち他会計負担金)	46,300			
(2) 医業外収益	266,357			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	237,881			
(うち長期前受金戻入)	20,562			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	40,000			
(うち他会計繰入金)	40,000			
総費用	674,295			
2 経常費用	674,295			
(1) 医業費用	649,622			
職員給与費	309,998	82.5	54.5	66.5
材料費	48,085	12.8	24.1	18.1
(うち薬品費)	21,421	5.7	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	17,731	4.7	11.0	5.6
減価償却費	86,058	22.9	9.0	11.3
経費	202,222	53.8	23.3	30.5
(うち委託料)	36,416	9.7	10.8	11.7
研究研修費	1,229			
資産減耗費	2,030			
(2) 医業外費用	24,673			
(うち支払利息)	7,870	2.1	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-32,322			
純損益	7,678			
累積欠損金	346,916			
経常収支比率	95.2		98.7	97.7
医業収支比率	57.8		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	44.3		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	75.7		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	47.5		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	53.1		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,456,434
1 固定資産	2,067,067
(1) 有形固定資産	1,972,064
(2) 無形固定資産	70
(3) 投資その他の資産	94,933
2 流動資産	389,367
(1) 現金及び預金	273,625
(2) 未収金及び未収収益	107,759
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	7,983
3 繰延資産	-
負債合計	1,720,803
1 固定負債	1,094,126
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,094,126
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	33,679
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,496
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	20,183
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	592,998
(1) 長期前受金	649,374
(2) 長期前受金収益化累計額()	56,376
資本合計	735,631
1 資本金	1,057,029
2 剰余金	-321,398
(1) 資本金剰余金	25,518
(2) 利益剰余金	-346,916
負債・資本合計	2,456,434
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	284,181	324,181
資本勘定繰入	2,028	2,028
計	286,209	326,209

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	92.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	雄武町
				病院名	国保病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,308 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	6	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	25	47.8	68.5	70.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	25	47.8	68.5	70.2
平均在院日数(一般病床のみ)		17.1	19.0	18.1

設立団体の状況		
人口(人)	4,525	
決算規模(千円)	5,905,936	
標準財政規模(千円)	3,820,281	
財政力指数	0.16	
経常収支比率(%)	70.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.7
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	42.0
修正医業収支金額(千円)	282,713

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	675,487			
1 経常収益	675,487			
(1) 医業収益	304,233			
入院収益	99,151			
外来収益	159,259			
診療収入計	258,410			
その他医業収益	45,823			
(うち他会計負担金)	21,520			
(2) 医業外収益	371,254			
(うち国・都道府県補助金)	4,006			
(うち他会計補助・負担金)	338,177			
(うち長期前受金戻入)	10,195			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	710,859			
2 経常費用	704,621			
(1) 医業費用	672,676			
職員給与費	353,124	116.1	54.5	74.7
材料費	49,973	16.4	24.1	18.8
(うち薬品費)	16,295	5.4	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	32,808	10.8	11.0	6.4
減価償却費	103,891	34.1	9.0	12.5
経費	132,058	43.4	23.3	38.3
(うち委託料)	67,076	22.0	10.8	15.7
研究研修費	33,432			
資産減耗費	198			
(2) 医業外費用	31,945			
(うち支払利息)	10,804	3.6	1.9	1.9
(3) 特別損失	6,238			
損益				
経常損益	-29,134			
純損益	-35,372			
累積欠損金	-			
経常収支比率	95.9		98.7	96.6
医業収支比率	45.2		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	53.3		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	118.2		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	53.3		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	44.8		86.8	66.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,479,936
1 固定資産	1,298,730
(1) 有形固定資産	1,294,837
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	3,893
2 流動資産	181,206
(1) 現金及び預金	128,037
(2) 未収金及び未収収益	49,022
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	4,147
3 繰延資産	-
負債合計	984,318
1 固定負債	806,449
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	791,676
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	14,773
2 流動負債	133,694
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	45,996
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	14,919
(6) リース債務	5,166
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	63,653
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	44,175
(1) 長期前受金	63,580
(2) 長期前受金収益化累計額()	19,405
資本合計	495,618
1 資本金	480,622
2 剰余金	14,996
(1) 資本金剰余金	11,007
(2) 利益剰余金	3,989
負債・資本合計	1,479,936
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	355,758	359,697
資本勘定繰入	54,913	66,303
計	410,671	426,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	豊浦町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,963 m ²	指定病院の状況	
診療科数	3	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	60	64.3	63.8	58.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	64.3	63.8	58.4
平均在院日数(一般病床のみ)		54.6	52.4	45.6

設立団体の状況		
人口(人)	4,291	
決算規模(千円)	5,006,511	
標準財政規模(千円)	2,875,127	
財政力指数	0.16	
経常収支比率(%)	73.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.3
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	78.2
修正医業収支金額(千円)	496,063

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	706,814			
1 経常収益	706,814			
(1) 医業収益	496,063			
入院収益	246,739			
外来収益	229,928			
診療収入計	476,667			
その他医業収益	19,396			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	210,751			
(うち国・都道府県補助金)	2,329			
(うち他会計補助・負担金)	187,458			
(うち長期前受金戻入)	7,442			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	666,803			
2 経常費用	666,803			
(1) 医業費用	634,569			
職員給与費	333,240	67.2	54.5	66.5
材料費	160,826	32.4	24.1	18.1
(うち薬品費)	140,674	28.4	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	11,518	2.3	11.0	5.6
減価償却費	41,214	8.3	9.0	11.3
経費	94,037	19.0	23.3	30.5
(うち委託料)	10,215	2.1	10.8	11.7
研究研修費	1,198			
資産減耗費	4,054			
(2) 医業外費用	32,234			
(うち支払利息)	14,541	2.9	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	40,011			
純損益	40,011			
累積欠損金	-			
経常収支比率	106.0		98.7	97.7
医業収支比率	78.2		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	26.5		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	37.8		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	26.5		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	77.9		86.8	76.6

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,997,095
1 固定資産	1,100,952
(1) 有形固定資産	1,100,900
(2) 無形固定資産	52
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	896,143
(1) 現金及び預金	800,612
(2) 未収金及び未収収益	80,436
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	15,095
3 繰延資産	-
負債合計	1,010,243
1 固定負債	766,846
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	635,350
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	131,496
(7) リース債務	-
2 流動負債	98,655
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	55,797
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	21,068
(6) リース債務	285
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	17,952
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	144,742
(1) 長期前受金	248,092
(2) 長期前受金収益化累計額()	103,350
資本合計	986,852
1 資本金	945,360
2 剰余金	41,492
(1) 資本金剰余金	10,831
(2) 利益剰余金	30,661
負債・資本合計	1,997,095
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	189,836	187,458
資本勘定繰入	41,413	-
計	231,249	187,458

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	白老町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	4,079 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	4	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	58	63.0	64.4	54.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	58	63.0	64.4	54.3
平均在院日数(一般病床のみ)		18.4	18.7	18.7

設立団体の状況		
人口(人)	17,740	
決算規模(千円)	9,967,409	
標準財政規模(千円)	6,487,779	
財政力指数	0.36	
経常収支比率(%)	86.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	19.1
	将来負担比率(%)	140.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	66.3
修正医業収支金額(千円)	519,466

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	810,107			
1 経常収益	810,107			
(1) 医業収益	606,682			
入院収益	280,074			
外来収益	193,801			
診療収入計	473,875			
その他医業収益	132,807			
(うち他会計負担金)	87,216			
(2) 医業外収益	203,425			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	199,065			
(うち長期前受金戻入)	454			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	784,980			
2 経常費用	784,980			
(1) 医業費用	783,152			
職員給与費	324,236	53.4	54.5	66.5
材料費	85,241	14.1	24.1	18.1
(うち薬品費)	55,545	9.2	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	13,201	2.2	11.0	5.6
減価償却費	16,490	2.7	9.0	11.3
経費	355,805	58.6	23.3	30.5
(うち委託料)	119,147	19.6	10.8	11.7
研究研修費	983			
資産減耗費	397			
(2) 医業外費用	1,828			
(うち支払利息)	26	-	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	25,127			
純損益	25,127			
累積欠損金	907,569			
経常収支比率	103.2		98.7	97.7
医業収支比率	77.5		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	35.3		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	47.2		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	35.3		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	66.7		86.8	76.6

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	436,593
1 固定資産	240,008
(1) 有形固定資産	239,766
(2) 無形固定資産	242
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	196,585
(1) 現金及び預金	114,361
(2) 未収金及び未収収益	76,105
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	5,878
3 繰延資産	-
負債合計	93,116
1 固定負債	11,856
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	11,856
2 流動負債	68,169
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	22,710
(6) リース債務	7,150
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	35,553
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	13,091
(1) 長期前受金	74,974
(2) 長期前受金収益化累計額()	61,883
資本合計	343,477
1 資本金	1,241,583
2 剰余金	-898,106
(1) 資本金剰余金	1,863
(2) 利益剰余金	-899,969
負債・資本合計	436,593
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	272,270	286,281
資本勘定繰入	4,573	7,279
計	276,843	293,560

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	149.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	むかわ町
				病院名	むかわ町鶴川厚生病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	3,584 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	6	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	40	61.0	57.0	51.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	61.0	57.0	51.3
平均在院日数(一般病床のみ)		19.3	20.0	17.9

設立団体の状況		
人口(人)	8,596	
決算規模(千円)	9,451,846	
標準財政規模(千円)	5,972,538	
財政力指数	0.20	
経常収支比率(%)	80.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.5
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	254,729			
1 経常収益	254,729			
(1) 医業収益	1,695			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	1,695			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	253,034			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	224,401			
(うち長期前受金戻入)	25,740			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	313,745			
2 経常費用	313,745			
(1) 医業費用	306,203			
職員給与費	-	-	54.5	74.7
材料費	-	-	24.1	18.8
(うち薬品費)	-	-	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	6.4
減価償却費	119,679	7060.7	9.0	12.5
経費	186,524	11004.4	23.3	38.3
(うち委託料)	-	-	10.8	15.7
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	7,542			
(うち支払利息)	3,586	211.6	1.9	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-59,016			
純損益	-59,016			
累積欠損金	111,440			
経常収支比率	81.2		98.7	96.6
医業収支比率	0.6		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	88.1		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	13239.0		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	88.1		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	9.7		86.8	66.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,616,019
1 固定資産	1,484,449
(1) 有形固定資産	1,429,559
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	54,890
2 流動資産	131,570
(1) 現金及び預金	131,411
(2) 未収金及び未収収益	159
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	1,591,637
1 固定負債	1,082,622
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,082,622
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	103,561
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	102,727
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	834
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	405,454
(1) 長期前受金	488,337
(2) 長期前受金収益化累計額()	82,883
資本合計	24,382
1 資本金	84,704
2 剰余金	-60,322
(1) 資本金剰余金	51,118
(2) 利益剰余金	-111,440
負債・資本合計	1,616,019
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	0.6
修正医業収支金額(千円)	1,695

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	224,401	224,401
資本勘定繰入	47,391	47,391
計	271,792	271,792

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	6574.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	日高町
	病院名	門別国保病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	34	73.0	69.2	66.3
療養	-	-	-	71.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	34	73.0	69.2	68.7
平均在院日数(一般病床のみ)		19.6	17.4	19.7

設立団体の状況		
人口(人)	12,378	
決算規模(千円)	10,737,361	
標準財政規模(千円)	6,851,824	
財政力指数	0.24	
経常収支比率(%)	92.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.4
	将来負担比率(%)	63.6

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	7,805 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	3	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	66.7
修正医業収支金額(千円)	647,351

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,322,212			
1 経常収益	1,322,212			
(1) 医業収益	708,740			
入院収益	233,989			
外来収益	368,930			
診療収入計	602,919			
その他医業収益	105,821			
(うち他会計負担金)	61,389			
(2) 医業外収益	613,472			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	163,635			
(うち長期前受金戻入)	65,499			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,370,812			
2 経常費用	1,370,812			
(1) 医業費用	971,134			
職員給与費	503,457	71.0	54.5	74.7
材料費	135,588	19.1	24.1	18.8
(うち薬品費)	86,080	12.1	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	49,367	7.0	11.0	6.4
減価償却費	130,239	18.4	9.0	12.5
経費	200,849	28.3	23.3	38.3
(うち委託料)	84,822	12.0	10.8	15.7
研究研修費	1,001			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	399,678			
(うち支払利息)	32,070	4.5	1.9	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-48,600			
純損益	-48,600			
累積欠損金	54,668			
経常収支比率	96.5		98.7	96.6
医業収支比率	73.0		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	17.0		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	31.7		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	17.0		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	80.0		86.8	66.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,909,249
1 固定資産	2,703,685
(1) 有形固定資産	2,703,685
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	205,564
(1) 現金及び預金	54,525
(2) 未収金及び未収収益	141,387
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	9,652
3 繰延資産	-
負債合計	2,910,025
1 固定負債	1,755,868
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,755,721
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	147
2 流動負債	174,613
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	105,766
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	17,739
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	50,808
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	979,544
(1) 長期前受金	1,045,043
(2) 長期前受金収益化累計額()	65,499
資本合計	-776
1 資本金	53,892
2 剰余金	-54,668
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-54,668
負債・資本合計	2,909,249
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	776
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	225,024	225,024
資本勘定繰入	71,980	131,306
計	297,004	356,330

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	7.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	平取町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	2,501 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	5	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	48	72.5	75.2	73.7
療養	-	28.4	23.5	41.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	48	62.0	46.1	55.3
平均在院日数(一般病床のみ)		26.2	26.5	29.4

設立団体の状況		
人口(人)	5,315	
決算規模(千円)	5,548,064	
標準財政規模(千円)	3,597,413	
財政力指数	0.16	
経常収支比率(%)	77.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.3
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	50.1
修正医業収支金額(千円)	335,119

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	678,341			
1 経常収益	678,311			
(1) 医業収益	371,413			
入院収益	188,600			
外来収益	119,181			
診療収入計	307,781			
その他医業収益	63,632			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	306,898			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	283,251			
(うち長期前受金戻入)	17,462			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	30			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	669,840			
2 経常費用	669,385			
(1) 医業費用	668,534			
職員給与費	424,103	114.2	54.5	74.7
材料費	40,495	10.9	24.1	18.8
(うち薬品費)	12,284	3.3	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	20,681	5.6	11.0	6.4
減価償却費	23,227	6.3	9.0	12.5
経費	179,551	48.3	23.3	38.3
(うち委託料)	107,250	28.9	10.8	15.7
研究研修費	1,058			
資産減耗費	100			
(2) 医業外費用	851			
(うち支払利息)	123	-	1.9	1.9
(3) 特別損失	455			
損益				
経常損益	8,926			
純損益	8,501			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.3		98.7	96.6
医業収支比率	55.6		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	47.1		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	86.0		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	47.1		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	53.6		86.8	66.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	492,748
1 固定資産	386,491
(1) 有形固定資産	341,322
(2) 無形固定資産	4,001
(3) 投資その他の資産	41,168
2 流動資産	106,257
(1) 現金及び預金	46,933
(2) 未収金及び未収収益	49,591
(3) 貸倒引当金()	100
(4) 貯蔵品	9,833
3 繰延資産	-
負債合計	288,469
1 固定負債	26,754
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,083
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	17,600
(6) 引当金	200
(7) リース債務	5,871
2 流動負債	125,213
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	968
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	4,400
(5) 引当金	19,447
(6) リース債務	5,402
(7) 一時借入金	60,000
(8) 未払金及び未払費用	31,968
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	136,502
(1) 長期前受金	171,448
(2) 長期前受金収益化累計額()	34,946
資本合計	204,279
1 資本金	201,414
2 剰余金	2,865
(1) 資本剰余金	928
(2) 利益剰余金	1,937
負債・資本合計	492,748
不良債務	17,988
実質資金不足額	17,988
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	190,300	319,545
資本勘定繰入	19,462	38,924
計	209,762	358,469

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	17,988	4.8
26年度	29,598	8.2
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)		都道府県名	北海道
		市町村・組合名	新冠町
		病院名	国保診療所
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	5,592	
決算規模（千円）	5,830,143	
標準財政規模（千円）	3,572,971	
財政力指数	0.19	
経常収支比率（%）	83.5	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	11.5
	将来負担比率（%）	5.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	-
修正医業収支金額（千円）	-

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	759			
1 経常収益	759			
（1）医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
（うち他会計負担金）	-			
（2）医業外収益	759			
（うち国・都道府県補助金）	-			
（うち他会計補助・負担金）	759			
（うち長期前受金戻入）	-			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	-			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	759			
2 経常費用	759			
（1）医業費用	-			
職員給与費	-	-	54.5	74.7
材料費	-	-	24.1	18.8
（うち薬品費）	-	-	12.6	11.6
（うち薬品費以外の医薬材料費）	-	-	11.0	6.4
減価償却費	-	-	9.0	12.5
経費	-	-	23.3	38.3
（うち委託料）	-	-	10.8	15.7
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
（2）医業外費用	759			
（うち支払利息）	759	-	1.9	1.9
（3）特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.7	96.6
医業収支比率	-		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	-		86.8	66.9

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
（1）有形固定資産	-
（2）無形固定資産	-
（3）投資その他の資産	-
2 流動資産	-
（1）現金及び預金	-
（2）未収金及び未収収益	-
（3）貸倒引当金（ ）	-
（4）貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	-
（7）リース債務	-
2 流動負債	-
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	-
（6）リース債務	-
（7）一時借入金	-
（8）未払金及び未払費用	-
（9）前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
（1）長期前受金	-
（2）長期前受金収益化累計額（ ）	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
（1）資本剰余金	-
（2）利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	759
資本勘定繰入	-	7,640
計	-	8,399

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	新ひだか町
				病院名	新ひだか町立静内病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	3,777 m ²	指定病院の状況			
診療科数	6	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	58	61.9	56.7	62.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	58	61.9	56.7	62.6
平均在院日数(一般病床のみ)		19.2	18.3	18.1

設立団体の状況		
人口(人)	23,231	
決算規模(千円)	17,927,228	
標準財政規模(千円)	9,925,507	
財政力指数	0.32	
経常収支比率(%)	94.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.2
	将来負担比率(%)	87.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	70.3
修正医業収支金額(千円)	785,755

損益計算書 (千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	1,212,491				
1 経常収益	1,211,233				
(1) 医業収益	785,755				
入院収益	403,403				
外来収益	325,034				
診療収入計	728,437				
その他医業収益	57,318				
(うち他会計負担金)	-				
(2) 医業外収益	425,478				
(うち国・都道府県補助金)	-				
(うち他会計補助・負担金)	307,389				
(うち長期前受金戻入)	77,178				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	1,258				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	1,182,151				
2 経常費用	1,179,576				
(1) 医業費用	1,118,182				
職員給与費	621,535	79.1	54.5	66.5	
材料費	115,362	14.7	24.1	18.1	
(うち薬品費)	60,843	7.7	12.6	11.7	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	54,519	6.9	11.0	5.6	
減価償却費	92,198	11.7	9.0	11.3	
経費	286,704	36.5	23.3	30.5	
(うち委託料)	155,016	19.7	10.8	11.7	
研究研修費	1,702				
資産減耗費	681				
(2) 医業外費用	61,394				
(うち支払利息)	32,862	4.2	1.9	2.4	
(3) 特別損失	2,575				
損益					
経常損益	31,657				
純損益	30,340				
累積欠損金	361,352				
経常収支比率	102.7		98.7	97.7	
医業収支比率	70.3		89.5	78.7	
他会計繰入金対経常収益比率	25.4		12.0	21.6	
他会計繰入金対医業収益比率	39.1		14.0	28.7	
他会計繰入金対総収益比率	25.4		12.3	22.0	
実質収益対経常費用比率	76.6		86.8	76.6	

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,134,539
1 固定資産	1,556,522
(1) 有形固定資産	1,555,249
(2) 無形固定資産	1,273
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	578,017
(1) 現金及び預金	336,278
(2) 未収金及び未収収益	227,979
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	13,760
3 繰延資産	-
負債合計	2,580,267
1 固定負債	1,381,817
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,381,817
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	400,834
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	272,782
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	49,998
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	78,054
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	797,616
(1) 長期前受金	1,914,320
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,116,704
資本合計	-445,728
1 資本金	160,779
2 剰余金	-606,507
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-606,507
負債・資本合計	2,134,539
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	445,728
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	157,860	307,389
資本勘定繰入	83,802	166,835
計	241,662	474,224

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	54.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	新ひだか町
				病院名	新ひだか町立三石国民健康保険病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	2,104 m ²	指定病院の状況			
診療科数	4	看護配置	その他		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	20	57.7	47.6	59.7
療養	22	80.3	87.5	91.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	42	69.5	68.5	76.3
平均在院日数（一般病床のみ）		20.1	17.3	20.8

設立団体の状況		
人口（人）	23,231	
決算規模（千円）	17,927,228	
標準財政規模（千円）	9,925,507	
財政力指数	0.32	
経常収支比率（%）	94.6	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	13.2
	将来負担比率（%）	87.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	57.7
修正医業収支金額（千円）	323,276

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	584,082			
1 経常収益	583,560			
(1) 医業収益	323,276			
入院収益	186,089			
外来収益	118,496			
診療収入計	304,585			
その他医業収益	18,691			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	260,284			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	194,095			
(うち長期前受金戻入)	48,635			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	522			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	576,895			
2 経常費用	575,213			
(1) 医業費用	560,036			
職員給与費	256,119	79.2	54.5	74.7
材料費	71,005	22.0	24.1	18.8
(うち薬品費)	34,283	10.6	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	30,100	9.3	11.0	6.4
減価償却費	48,635	15.0	9.0	12.5
経費	183,613	56.8	23.3	38.3
(うち委託料)	65,261	20.2	10.8	15.7
研究研修費	664			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	15,177			
(うち支払利息)	1,065	0.3	1.9	1.9
(3) 特別損失	1,682			
損益				
経常損益	8,347			
純損益	7,187			
累積欠損金	245,155			
経常収支比率	101.5		98.7	96.6
医業収支比率	57.7		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	33.3		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	60.0		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	33.2		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	67.7		86.8	66.9

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	2,134,539
1 固定資産	1,556,522
(1) 有形固定資産	1,555,249
(2) 無形固定資産	1,273
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	578,017
(1) 現金及び預金	336,278
(2) 未収金及び未収収益	227,979
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	13,760
3 繰延資産	-
負債合計	2,580,267
1 固定負債	1,381,817
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,381,817
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	400,834
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	272,782
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	49,998
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	78,054
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	797,616
(1) 長期前受金	1,914,320
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	1,116,704
資本合計	-445,728
1 資本金	160,779
2 剰余金	-606,507
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-606,507
負債・資本合計	2,134,539
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	445,728
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	114,272	194,095
資本勘定繰入	7,101	20,718
計	121,373	214,813

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	54.7
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	士幌町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	5,166 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	6	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	40	62.1	65.7	77.1
療養	20	79.7	88.4	91.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	67.9	73.3	82.0
平均在院日数(一般病床のみ)		27.8	31.9	25.5

設立団体の状況		
人口(人)	6,132	
決算規模(千円)	7,297,919	
標準財政規模(千円)	4,468,908	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	87.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.9
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	56.2
修正医業収支金額(千円)	498,735

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	834,447			
1 経常収益	834,447			
(1) 医業収益	498,735			
入院収益	299,464			
外来収益	164,244			
診療収入計	463,708			
その他医業収益	35,027			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	335,712			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	306,000			
(うち長期前受金戻入)	24,748			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	920,414			
2 経常費用	920,414			
(1) 医業費用	886,900			
職員給与費	524,357	105.1	54.5	66.5
材料費	82,141	16.5	24.1	18.1
(うち薬品費)	49,077	9.8	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	25,015	5.0	11.0	5.6
減価償却費	67,764	13.6	9.0	11.3
経費	209,344	42.0	23.3	30.5
(うち委託料)	71,609	14.4	10.8	11.7
研究研修費	2,374			
資産減耗費	920			
(2) 医業外費用	33,514			
(うち支払利息)	15,812	3.2	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-85,967			
純損益	-85,967			
累積欠損金	673,719			
経常収支比率	90.7		98.7	97.7
医業収支比率	56.2		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	36.7		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	61.4		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	36.7		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	57.4		86.8	76.6

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,025,139
1 固定資産	1,756,735
(1) 有形固定資産	1,756,605
(2) 無形固定資産	130
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	268,404
(1) 現金及び預金	188,514
(2) 未収金及び未収収益	76,085
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	3,649
3 繰延資産	-
負債合計	1,517,162
1 固定負債	859,359
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	859,359
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	64,053
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	30,930
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	33,123
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	593,750
(1) 長期前受金	618,498
(2) 長期前受金収益化累計額()	24,748
資本合計	507,977
1 資本金	984,825
2 剰余金	-476,848
(1) 資本金剰余金	196,871
(2) 利益剰余金	-673,719
負債・資本合計	2,025,139
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	306,000	306,000
資本勘定繰入	51,213	58,279
計	357,213	364,279

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	135.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	鹿追町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	3,233 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	9	看護配置	その他
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	23	69.9	74.2	85.8
療養	27	82.7	71.8	74.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	76.8	72.9	79.8
平均在院日数(一般病床のみ)		24.7	31.5	28.7

設立団体の状況		
人口(人)	5,542	
決算規模(千円)	7,155,666	
標準財政規模(千円)	3,953,359	
財政力指数	0.23	
経常収支比率(%)	77.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.6
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	74.9
修正医業収支金額(千円)	531,310

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	761,294			
1 経常収益	761,294			
(1) 医業収益	569,301			
入院収益	257,090			
外来収益	251,176			
診療収入計	508,266			
その他医業収益	61,035			
(うち他会計負担金)	37,991			
(2) 医業外収益	191,993			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	171,538			
(うち長期前受金戻入)	12,374			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	735,049			
2 経常費用	735,049			
(1) 医業費用	708,993			
職員給与費	376,158	66.1	54.5	66.5
材料費	188,239	33.1	24.1	18.1
(うち薬品費)	158,207	27.8	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	30,032	5.3	11.0	5.6
減価償却費	49,433	8.7	9.0	11.3
経費	93,762	16.5	23.3	30.5
(うち委託料)	57,560	10.1	10.8	11.7
研究研修費	761			
資産減耗費	640			
(2) 医業外費用	26,056			
(うち支払利息)	4,280	0.8	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	26,245			
純損益	26,245			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.6		98.7	97.7
医業収支比率	80.3		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	27.5		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	36.8		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	27.5		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	75.1		86.8	76.6

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,112,160
1 固定資産	783,179
(1) 有形固定資産	782,599
(2) 無形固定資産	580
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	328,981
(1) 現金及び預金	226,833
(2) 未収金及び未収収益	87,618
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	14,530
3 繰延資産	-
負債合計	509,229
1 固定負債	325,932
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	325,932
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	99,531
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	39,611
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	20,457
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	39,463
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	83,766
(1) 長期前受金	210,984
(2) 長期前受金収益化累計額()	127,218
資本合計	602,931
1 資本金	576,926
2 剰余金	26,005
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	26,005
負債・資本合計	1,112,160
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	205,969	209,529
資本勘定繰入	15,585	30,424
計	221,554	239,953

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	芽室町
	病院名	国保芽室病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透末訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	11,497 m ²	指定病院の状況	救臨
診療科数	11	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	150	61.3	75.1	73.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	150	61.3	75.1	73.0
平均在院日数(一般病床のみ)		12.6	14.2	17.6

設立団体の状況		
人口(人)	18,484	
決算規模(千円)	13,785,816	
標準財政規模(千円)	7,318,341	
財政力指数	0.42	
経常収支比率(%)	82.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.5
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	72.7
修正医業収支金額(千円)	1,798,276

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,416,234			
1 経常収益	2,416,234			
(1) 医業収益	1,899,595			
入院収益	1,029,805			
外来収益	658,311			
診療収入計	1,688,116			
その他医業収益	211,479			
(うち他会計負担金)	101,319			
(2) 医業外収益	516,639			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	433,617			
(うち長期前受金戻入)	46,415			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,547,238			
2 経常費用	2,528,992			
(1) 医業費用	2,473,363			
職員給与費	1,245,101	65.5	54.5	58.9
材料費	263,486	13.9	24.1	18.0
(うち薬品費)	136,579	7.2	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	107,842	5.7	11.0	7.4
減価償却費	166,880	8.8	9.0	9.6
経費	756,425	39.8	23.3	30.8
(うち委託料)	190,611	10.0	10.8	12.1
研究研修費	10,119			
資産減耗費	31,352			
(2) 医業外費用	55,629			
(うち支払利息)	8,718	0.5	1.9	2.0
(3) 特別損失	18,246			
損益				
経常損益	-112,758			
純損益	-131,004			
累積欠損金	145,542			
経常収支比率	95.5		98.7	98.1
医業収支比率	76.8		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	22.1		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	28.2		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	22.1		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	74.4		86.8	83.3

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,480,251
1 固定資産	2,220,601
(1) 有形固定資産	2,218,801
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	1,800
2 流動資産	259,650
(1) 現金及び預金	67,703
(2) 未収金及び未収収益	176,877
(3) 貸倒引当金()	1,193
(4) 貯蔵品	16,263
3 繰延資産	-
負債合計	1,507,594
1 固定負債	638,706
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	638,706
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	248,962
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	35,416
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	99,700
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	98,887
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	619,926
(1) 長期前受金	1,637,494
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,017,568
資本合計	972,657
1 資本金	67,112
2 剰余金	905,545
(1) 資本金剰余金	1,051,087
(2) 利益剰余金	-145,542
負債・資本合計	2,480,251
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	296,690	534,936
資本勘定繰入	-	-
計	296,690	534,936

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	7.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	大樹町
				病院名	国保病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,057 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	7	看護配置	13:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	50	88.2	86.9	86.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	88.2	86.9	86.1
平均在院日数（一般病床のみ）		45.6	39.7	44.4

設立団体の状況		
人口（人）	5,738	
決算規模（千円）	6,702,520	
標準財政規模（千円）	4,383,535	
財政力指数	0.20	
経常収支比率（%）	79.6	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.9
	将来負担比率（%）	33.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	60.3
修正医業収支金額（千円）	540,147

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	866,815			
1 経常収益	866,815			
(1) 医業収益	621,915			
入院収益	295,274			
外来収益	215,947			
診療収入計	511,221			
その他医業収益	110,694			
(うち他会計負担金)	81,768			
(2) 医業外収益	244,900			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	219,794			
(うち長期前受金戻入)	19,272			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	918,500			
2 経常費用	918,500			
(1) 医業費用	895,936			
職員給与費	552,614	88.9	54.5	66.5
材料費	135,506	21.8	24.1	18.1
(うち薬品費)	71,234	11.5	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	52,556	8.5	11.0	5.6
減価償却費	63,092	10.1	9.0	11.3
経費	142,206	22.9	23.3	30.5
(うち委託料)	53,458	8.6	10.8	11.7
研究研修費	2,518			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	22,564			
(うち支払利息)	1,562	0.3	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-51,685			
純損益	-51,685			
累積欠損金	390,236			
経常収支比率	94.4		98.7	97.7
医業収支比率	69.4		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	34.8		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	48.5		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	34.8		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	61.5		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	2,385,080
1 固定資産	1,704,767
(1) 有形固定資産	1,701,937
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	2,830
2 流動資産	680,313
(1) 現金及び預金	529,147
(2) 未収金及び未収収益	137,012
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	14,154
3 繰延資産	-
負債合計	1,684,419
1 固定負債	829,150
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	829,150
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	80,355
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	15,053
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	34,074
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	31,228
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	774,914
(1) 長期前受金	799,555
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	24,641
資本合計	700,661
1 資本金	1,089,994
2 剰余金	-389,333
(1) 資本剰余金	903
(2) 利益剰余金	-390,236
負債・資本合計	2,385,080
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	296,106	301,562
資本勘定繰入	17,052	34,106
計	313,158	335,668

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	62.7
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)		都道府県名	北海道
		市町村・組合名	広尾町
		病院名	広尾町国民健康保険病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	3,851 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	8	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	40	61.2	63.8	64.8
療養	20	57.4	78.1	85.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	60.0	68.6	71.6
平均在院日数(一般病床のみ)		21.0	18.6	19.2

設立団体の状況		
人口(人)	7,030	
決算規模(千円)	8,529,309	
標準財政規模(千円)	4,976,069	
財政力指数	0.20	
経常収支比率(%)	87.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.9
	将来負担比率(%)	105.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	53.0
修正医業収支金額(千円)	438,231

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	793,542			
1 経常収益	793,542			
(1) 医業収益	532,302			
入院収益	241,795			
外来収益	194,928			
診療収入計	436,723			
その他医業収益	95,579			
(うち他会計負担金)	94,071			
(2) 医業外収益	261,240			
(うち国・都道府県補助金)	2,732			
(うち他会計補助・負担金)	203,931			
(うち長期前受金戻入)	49,107			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	840,442			
2 経常費用	840,442			
(1) 医業費用	826,540			
職員給与費	527,382	99.1	54.5	66.5
材料費	73,008	13.7	24.1	18.1
(うち薬品費)	42,942	8.1	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	30,066	5.6	11.0	5.6
減価償却費	50,545	9.5	9.0	11.3
経費	175,090	32.9	23.3	30.5
(うち委託料)	87,123	16.4	10.8	11.7
研究研修費	515			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	13,902			
(うち支払利息)	13,902	2.6	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-46,900			
純損益	-46,900			
累積欠損金	86,574			
経常収支比率	94.4		98.7	97.7
医業収支比率	64.4		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	37.6		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	56.0		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	37.6		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	59.0		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	688,886
1 固定資産	604,310
(1) 有形固定資産	604,310
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	84,576
(1) 現金及び預金	9,692
(2) 未収金及び未収収益	66,981
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	7,903
3 繰延資産	-
負債合計	743,176
1 固定負債	306,189
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	301,742
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	4,447
2 流動負債	166,376
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	86,212
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	24,942
(6) リース債務	3,135
(7) 一時借入金	30,000
(8) 未払金及び未払費用	22,048
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	270,611
(1) 長期前受金	1,569,440
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,298,829
資本合計	-54,290
1 資本金	32,284
2 剰余金	-86,574
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-86,574
負債・資本合計	688,886
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	54,290
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	281,426	298,002
資本勘定繰入	51,083	84,133
計	332,509	382,135

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	16.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	池田町
				病院名	十勝いけだ地域医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	6,678 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	4	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	60	45.4	48.8	47.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	45.4	48.8	47.1
平均在院日数(一般病床のみ)		18.7	19.6	-

設立団体の状況		
人口(人)	6,882	
決算規模(千円)	7,232,800	
標準財政規模(千円)	3,947,451	
財政力指数	0.22	
経常収支比率(%)	81.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.7
	将来負担比率(%)	113.5

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	290,493			
1 経常収益	290,493			
(1) 医業収益	1,300			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	1,300			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	289,193			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	258,895			
(うち長期前受金戻入)	24,362			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	483,112			
2 経常費用	483,112			
(1) 医業費用	429,685			
職員給与費	-	-	54.5	66.5
材料費	-	-	24.1	18.1
(うち薬品費)	-	-	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	5.6
減価償却費	180,648	13896.0	9.0	11.3
経費	248,964	19151.1	23.3	30.5
(うち委託料)	1,516	116.6	10.8	11.7
研究研修費	-	-		
資産減耗費	73	-		
(2) 医業外費用	53,427			
(うち支払利息)	11,735	902.7	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-192,619			
純損益	-192,619			
累積欠損金	832,711			
経常収支比率	60.1		98.7	97.7
医業収支比率	0.3		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	89.1		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	19915.0		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	89.1		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	6.5		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,454,281
1 固定資産	2,121,089
(1) 有形固定資産	2,120,527
(2) 無形固定資産	562
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	297,372
(1) 現金及び預金	292,376
(2) 未収金及び未収収益	5,686
(3) 貸倒引当金()	690
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	35,820
負債合計	2,461,397
1 固定負債	1,541,924
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,528,252
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	13,672
(7) リース債務	-
2 流動負債	163,439
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	126,994
(2) その他の企業債	35,820
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	425
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	756,034
(1) 長期前受金	857,099
(2) 長期前受金収益化累計額()	101,065
資本合計	-7,116
1 資本金	819,495
2 剰余金	-826,611
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-826,611
負債・資本合計	2,454,281
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	7,116
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	0.3
修正医業収支金額(千円)	1,300

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	253,310	258,895
資本勘定繰入	62,082	123,730
計	315,392	382,625

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	64054.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	本別町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	5,554 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	9	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	60	75.6	78.3	84.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	75.6	78.3	84.0
平均在院日数(一般病床のみ)		23.4	22.2	22.6

設立団体の状況		
人口(人)	7,358	
決算規模(千円)	6,635,661	
標準財政規模(千円)	4,341,404	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	82.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.5
	将来負担比率(%)	20.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	65.7
修正医業収支金額(千円)	793,950

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,167,619			
1 経常収益	1,167,619			
(1) 医業収益	971,456			
入院収益	403,504			
外来収益	349,862			
診療収入計	753,366			
その他医業収益	218,090			
(うち他会計負担金)	177,506			
(2) 医業外収益	196,163			
(うち国・都道府県補助金)	4,987			
(うち他会計補助・負担金)	151,924			
(うち長期前受金戻入)	21,509			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,264,880			
2 経常費用	1,264,880			
(1) 医業費用	1,208,320			
職員給与費	604,876	62.3	54.5	66.5
材料費	140,941	14.5	24.1	18.1
(うち薬品費)	64,489	6.6	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	63,654	6.6	11.0	5.6
減価償却費	132,019	13.6	9.0	11.3
経費	318,997	32.8	23.3	30.5
(うち委託料)	79,467	8.2	10.8	11.7
研究研修費	3,124			
資産減耗費	8,363			
(2) 医業外費用	56,560			
(うち支払利息)	22,035	2.3	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-97,261			
純損益	-97,261			
累積欠損金	1,739,682			
経常収支比率	92.3		98.7	97.7
医業収支比率	80.4		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	28.2		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	33.9		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	28.2		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	66.3		86.8	76.6

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,353,341
1 固定資産	1,139,170
(1) 有形固定資産	1,135,500
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	3,670
2 流動資産	214,171
(1) 現金及び預金	68,196
(2) 未収金及び未収収益	125,148
(3) 貸倒引当金()	393
(4) 貯蔵品	21,220
3 繰延資産	-
負債合計	1,474,310
1 固定負債	1,090,195
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,090,195
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	183,479
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	89,676
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	42,399
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	44,918
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	200,636
(1) 長期前受金	434,311
(2) 長期前受金収益化累計額()	233,675
資本合計	-120,969
1 資本金	1,614,317
2 剰余金	-1,735,286
(1) 資本金剰余金	4,396
(2) 利益剰余金	-1,739,682
負債・資本合計	1,353,341
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	120,969
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	310,891	329,430
資本勘定繰入	57,893	63,925
計	368,784	393,355

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	179.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	足寄町
				病院名	国保病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	5,102 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	-	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	60	61.1	64.9	63.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	61.1	64.9	63.8
平均在院日数(一般病床のみ)		24.2	23.6	19.2

設立団体の状況		
人口(人)	6,990	
決算規模(千円)	9,235,920	
標準財政規模(千円)	5,530,978	
財政力指数	0.18	
経常収支比率(%)	79.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.7
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	51.9
修正医業収支金額(千円)	605,904

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,088,840			
1 経常収益	1,088,840			
(1) 医業収益	774,440			
入院収益	293,987			
外来収益	275,681			
診療収入計	569,668			
その他医業収益	204,772			
(うち他会計負担金)	168,536			
(2) 医業外収益	314,400			
(うち国・都道府県補助金)	29,673			
(うち他会計補助・負担金)	241,959			
(うち長期前受金戻入)	19,624			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,206,257			
2 経常費用	1,203,917			
(1) 医業費用	1,168,206			
職員給与費	691,046	89.2	54.5	66.5
材料費	102,568	13.2	24.1	18.1
(うち薬品費)	47,853	6.2	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	41,344	5.3	11.0	5.6
減価償却費	134,572	17.4	9.0	11.3
経費	232,304	30.0	23.3	30.5
(うち委託料)	53,468	6.9	10.8	11.7
研究研修費	3,429			
資産減耗費	4,287			
(2) 医業外費用	35,711			
(うち支払利息)	14,801	1.9	1.9	2.4
(3) 特別損失	2,340			
損益				
経常損益	-115,077			
純損益	-117,417			
累積欠損金	2,029,999			
経常収支比率	90.4		98.7	97.7
医業収支比率	66.3		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	37.7		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	53.0		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	37.7		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	56.3		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,683,718
1 固定資産	1,301,241
(1) 有形固定資産	1,299,745
(2) 無形固定資産	216
(3) 投資その他の資産	1,280
2 流動資産	382,477
(1) 現金及び預金	214,973
(2) 未収金及び未収収益	158,539
(3) 貸倒引当金()	895
(4) 貯蔵品	9,860
3 繰延資産	-
負債合計	1,320,070
1 固定負債	911,095
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	911,095
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	172,468
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	83,942
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	35,234
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	45,919
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	236,507
(1) 長期前受金	395,047
(2) 長期前受金収益化累計額()	158,540
資本合計	363,648
1 資本金	2,392,367
2 剰余金	-2,028,719
(1) 資本金剰余金	1,280
(2) 利益剰余金	-2,029,999
負債・資本合計	1,683,718
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	410,029	410,495
資本勘定繰入	42,014	45,026
計	452,043	455,521

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	262.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	厚岸町
	病院名	厚岸病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	6,988 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	5	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	55	67.4	61.7	65.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	55	67.4	61.7	65.6
平均在院日数(一般病床のみ)		21.5	26.6	26.9

設立団体の状況		
人口(人)	9,778	
決算規模(千円)	8,762,794	
標準財政規模(千円)	5,356,941	
財政力指数	0.21	
経常収支比率(%)	82.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.6
	将来負担比率(%)	71.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	71.7
修正医業収支金額(千円)	785,425

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,214,144			
1 経常収益	1,214,144			
(1) 医業収益	897,156			
入院収益	327,848			
外来収益	400,393			
診療収入計	728,241			
その他医業収益	168,915			
(うち他会計負担金)	111,731			
(2) 医業外収益	316,988			
(うち国・都道府県補助金)	389			
(うち他会計補助・負担金)	213,325			
(うち長期前受金戻入)	78,293			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,172,307			
2 経常費用	1,172,307			
(1) 医業費用	1,095,603			
職員給与費	665,965	74.2	54.5	66.5
材料費	138,830	15.5	24.1	18.1
(うち薬品費)	79,381	8.8	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	59,449	6.6	11.0	5.6
減価償却費	94,816	10.6	9.0	11.3
経費	187,428	20.9	23.3	30.5
(うち委託料)	97,212	10.8	10.8	11.7
研究研修費	2,863			
資産減耗費	5,701			
(2) 医業外費用	76,704			
(うち支払利息)	51,607	5.8	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	41,837			
純損益	41,837			
累積欠損金	783,922			
経常収支比率	103.6		98.7	97.7
医業収支比率	81.9		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	26.8		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	36.2		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	26.8		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	75.8		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,320,306
1 固定資産	2,113,944
(1) 有形固定資産	2,113,944
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	206,362
(1) 現金及び預金	24,997
(2) 未収金及び未収収益	161,017
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	20,348
3 繰延資産	-
負債合計	3,042,336
1 固定負債	1,344,751
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,162,203
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	140,813
(7) リース債務	41,735
2 流動負債	366,849
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	126,275
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	31,870
(6) リース債務	23,561
(7) 一時借入金	140,000
(8) 未払金及び未払費用	39,615
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,330,736
(1) 長期前受金	2,603,121
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,272,385
資本合計	-722,030
1 資本金	56,092
2 剰余金	-778,122
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-778,122
負債・資本合計	2,320,306
不良債務	34,212
実質資金不足額	34,212
資金不足額()	722,030
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	301,885	325,056
資本勘定繰入	112,841	153,416
計	414,726	478,472

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	34,212	3.8
26年度	35,860	4.6
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	87.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	標茶町
				病院名	町立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	5,985 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	5	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	60	52.0	55.9	59.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	52.0	55.9	59.2
平均在院日数（一般病床のみ）		19.8	20.3	21.0

設立団体の状況		
人口（人）	7,742	
決算規模（千円）	12,164,125	
標準財政規模（千円）	6,085,128	
財政力指数	0.19	
経常収支比率（%）	81.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	10.3
	将来負担比率（%）	27.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	55.4
修正医業収支金額（千円）	566,701

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,083,583			
1 経常収益	1,083,583			
(1) 医業収益	719,710			
入院収益	303,779			
外来収益	207,639			
診療収入計	511,418			
その他医業収益	208,292			
(うち他会計負担金)	153,009			
(2) 医業外収益	363,873			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	349,300			
(うち長期前受金戻入)	5,207			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,083,181			
2 経常費用	1,083,181			
(1) 医業費用	1,022,246			
職員給与費	639,117	88.8	54.5	66.5
材料費	98,262	13.7	24.1	18.1
(うち薬品費)	48,378	6.7	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	40,126	5.6	11.0	5.6
減価償却費	67,866	9.4	9.0	11.3
経費	212,267	29.5	23.3	30.5
(うち委託料)	73,087	10.2	10.8	11.7
研究研修費	3,684			
資産減耗費	1,050			
(2) 医業外費用	60,935			
(うち支払利息)	38,263	5.3	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	402			
純損益	402			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.7	97.7
医業収支比率	70.4		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	46.4		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	69.8		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	46.4		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	53.7		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	2,323,299
1 固定資産	2,055,184
(1) 有形固定資産	1,754,796
(2) 無形固定資産	388
(3) 投資その他の資産	300,000
2 流動資産	268,115
(1) 現金及び預金	178,399
(2) 未収金及び未収収益	79,604
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	10,112
3 繰延資産	-
負債合計	1,337,683
1 固定負債	945,502
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	943,191
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	2,311
2 流動負債	219,931
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	96,579
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	35,121
(6) リース債務	2,330
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	79,804
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	172,250
(1) 長期前受金	182,663
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	10,413
資本合計	985,616
1 資本金	981,907
2 剰余金	3,709
(1) 資本剰余金	3,307
(2) 利益剰余金	402
負債・資本合計	2,323,299
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	360,681	502,309
資本勘定繰入	62,231	-
計	422,912	502,309

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	別海町
				病院名	別海病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	未訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	6,384 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	10	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	84	76.7	69.2	69.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	84	76.7	69.2	69.9
平均在院日数（一般病床のみ）		17.1	13.8	15.2

設立団体の状況		
人口（人）	15,273	
決算規模（千円）	17,575,518	
標準財政規模（千円）	9,868,651	
財政力指数	0.26	
経常収支比率（%）	83.3	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	11.8
	将来負担比率（%）	53.5

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,035,609			
1 経常収益	2,035,609			
(1) 医業収益	1,274,958			
入院収益	592,423			
外来収益	478,675			
診療収入計	1,071,098			
その他医業収益	203,860			
(うち他会計負担金)	39,045			
(2) 医業外収益	760,651			
(うち国・都道府県補助金)	856			
(うち他会計補助・負担金)	669,289			
(うち長期前受金戻入)	75,267			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,252,380			
2 経常費用	2,134,270			
(1) 医業費用	2,056,063			
職員給与費	1,178,737	92.5	54.5	66.5
材料費	245,995	19.3	24.1	18.1
(うち薬品費)	132,400	10.4	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	113,595	8.9	11.0	5.6
減価償却費	208,691	16.4	9.0	11.3
経費	415,263	32.6	23.3	30.5
(うち委託料)	205,182	16.1	10.8	11.7
研究研修費	5,257			
資産減耗費	2,120			
(2) 医業外費用	78,207			
(うち支払利息)	32,508	2.5	1.9	2.4
(3) 特別損失	118,110			
損益				
経常損益	-98,661			
純損益	-216,771			
累積欠損金	1,956,942			
経常収支比率	95.4		98.7	97.7
医業収支比率	62.0		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	34.8		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	55.6		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	34.8		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	62.2		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	3,280,525
1 固定資産	2,880,949
(1) 有形固定資産	2,880,949
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	399,576
(1) 現金及び預金	152,546
(2) 未収金及び未収収益	237,114
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	9,916
3 繰延資産	-
負債合計	3,181,093
1 固定負債	1,727,756
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,727,756
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	299,192
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	154,882
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	60,546
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	73,559
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,154,145
(1) 長期前受金	1,798,595
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	644,450
資本合計	99,432
1 資本金	2,056,374
2 剰余金	-1,956,942
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,956,942
負債・資本合計	3,280,525
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	60.1
修正医業収支金額（千円）	1,235,913

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	290,692	708,334
資本勘定繰入	73,856	73,900
計	364,548	782,234

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	153.5
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	中標津町
				病院名	中標津病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	16,710 m ²	指定病院の状況	救へ災輪		
診療科数	14	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	180	37.6	42.0	41.8
療養	19	39.1	52.2	43.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	37.7	43.0	41.9
平均在院日数(一般病床のみ)		9.9	9.0	8.0

設立団体の状況		
人口(人)	23,774	
決算規模(千円)	15,067,612	
標準財政規模(千円)	8,388,468	
財政力指数	0.37	
経常収支比率(%)	93.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.6
	将来負担比率(%)	49.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	63.9
修正医業収支金額(千円)	2,553,754

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,022,207			
1 経常収益	4,022,207			
(1) 医業収益	2,769,866			
入院収益	1,131,396			
外来収益	1,268,913			
診療収入計	2,400,309			
その他医業収益	369,557			
(うち他会計負担金)	216,112			
(2) 医業外収益	1,252,341			
(うち国・都道府県補助金)	3,851			
(うち他会計補助・負担金)	1,175,687			
(うち長期前受金戻入)	36,702			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,237,499			
2 経常費用	4,237,492			
(1) 医業費用	3,998,506			
職員給与費	1,888,763	68.2	54.5	58.9
材料費	633,269	22.9	24.1	18.0
(うち薬品費)	321,378	11.6	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	311,891	11.3	11.0	7.4
減価償却費	176,858	6.4	9.0	9.6
経費	1,267,992	45.8	23.3	30.8
(うち委託料)	424,195	15.3	10.8	12.1
研究研修費	14,636			
資産減耗費	16,988			
(2) 医業外費用	238,986			
(うち支払利息)	85,379	3.1	1.9	2.0
(3) 特別損失	7			
損益				
経常損益	-215,285			
純損益	-215,292			
累積欠損金	5,330,909			
経常収支比率	94.9		98.7	98.1
医業収支比率	69.3		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	34.6		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	50.2		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	34.6		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	62.1		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,262,567
1 固定資産	3,794,627
(1) 有形固定資産	3,526,156
(2) 無形固定資産	227,265
(3) 投資その他の資産	41,206
2 流動資産	467,940
(1) 現金及び預金	7,689
(2) 未収金及び未収収益	404,448
(3) 貸倒引当金()	1,000
(4) 貯蔵品	56,803
3 繰延資産	-
負債合計	4,733,421
1 固定負債	3,676,483
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,660,218
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	16,265
(7) リース債務	-
2 流動負債	792,756
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	376,245
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	106,878
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	150,000
(8) 未払金及び未払費用	129,155
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	264,182
(1) 長期前受金	680,266
(2) 長期前受金収益化累計額()	416,084
資本合計	-470,854
1 資本金	4,860,055
2 剰余金	-5,330,909
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-5,330,909
負債・資本合計	4,262,567
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	470,854
資本不足額(繰延収益控除後)()	206,672
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,010,522	1,391,799
資本勘定繰入	206,933	206,933
計	1,217,455	1,598,732

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	192.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	標津町
				病院名	標津町国民健康保険標津病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	2,686 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	2	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	35	70.7	75.4	74.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	35	70.7	75.4	74.1
平均在院日数（一般病床のみ）		35.7	38.2	31.8

設立団体の状況		
人口（人）	5,242	
決算規模（千円）	6,131,579	
標準財政規模（千円）	3,972,159	
財政力指数	0.20	
経常収支比率（%）	72.2	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	8.3
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	53.6
修正医業収支金額（千円）	406,857

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	802,819			
1 経常収益	802,819			
(1) 医業収益	406,857			
入院収益	172,171			
外来収益	198,156			
診療収入計	370,327			
その他医業収益	36,530			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	395,962			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	395,430			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	781,222			
2 経常費用	781,222			
(1) 医業費用	759,009			
職員給与費	445,576	109.5	54.5	74.7
材料費	66,800	16.4	24.1	18.8
(うち薬品費)	47,207	11.6	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	19,593	4.8	11.0	6.4
減価償却費	60,227	14.8	9.0	12.5
経費	144,838	35.6	23.3	38.3
(うち委託料)	60,582	14.9	10.8	15.7
研究研修費	40,863			
資産減耗費	705			
(2) 医業外費用	22,213			
(うち支払利息)	13,216	3.2	1.9	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	21,597			
純損益	21,597			
累積欠損金	860,146			
経常収支比率	102.8		98.7	96.6
医業収支比率	53.6		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	49.3		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	97.2		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	49.3		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	52.1		86.8	66.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	849,340
1 固定資産	708,867
(1) 有形固定資産	708,511
(2) 無形固定資産	356
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	140,473
(1) 現金及び預金	30,445
(2) 未収金及び未収収益	91,390
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	18,638
3 繰延資産	-
負債合計	412,988
1 固定負債	385,550
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	383,290
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	2,260
2 流動負債	27,438
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	20,630
(6) リース債務	1,194
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,174
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	-
資本合計	436,352
1 資本金	1,048,949
2 剰余金	-612,597
(1) 資本剰余金	247,549
(2) 利益剰余金	-860,146
負債・資本合計	849,340
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	395,430	395,430
資本勘定繰入	8,565	8,565
計	403,995	403,995

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	211.4
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	広域紋別病院企業団
	病院名	広域紋別病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	11,584 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災
診療科数	17	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	148	38.7	38.9	32.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	150	38.2	38.4	32.0
平均在院日数(一般病床のみ)		12.3	12.9	14.0

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	64.3
修正医業収支金額(千円)	1,585,467

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,704,719			
1 経常収益	2,599,974			
(1) 医業収益	1,656,605			
入院収益	703,241			
外来収益	834,105			
診療収入計	1,537,346			
その他医業収益	119,259			
(うち他会計負担金)	71,138			
(2) 医業外収益	943,369			
(うち国・都道府県補助金)	3,816			
(うち他会計補助・負担金)	857,776			
(うち長期前受金戻入)	53,405			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,104,745			
(うち他会計繰入金)	349,507			
総費用	3,706,120			
2 経常費用	2,594,139			
(1) 医業費用	2,466,088			
職員給与費	1,455,214	87.8	54.5	58.9
材料費	411,378	24.8	24.1	18.0
(うち薬品費)	199,131	12.0	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	212,219	12.8	11.0	7.4
減価償却費	45,042	2.7	9.0	9.6
経費	542,955	32.8	23.3	30.8
(うち委託料)	317,051	19.1	10.8	12.1
研究研修費	7,064			
資産減耗費	4,435			
(2) 医業外費用	128,051			
(うち支払利息)	4,251	0.3	1.9	2.0
(3) 特別損失	1,111,981			
損益				
経常損益	5,835			
純損益	-1,401			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.2		98.7	98.1
医業収支比率	67.2		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	35.7		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	56.1		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	34.5		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	64.4		86.8	83.3

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	14,353,109
1 固定資産	13,777,641
(1) 有形固定資産	7,152,590
(2) 無形固定資産	709
(3) 投資その他の資産	6,624,342
2 流動資産	575,468
(1) 現金及び預金	133,185
(2) 未収金及び未収収益	403,575
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	38,708
3 繰延資産	-
負債合計	13,762,810
1 固定負債	10,724,159
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,628,381
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	889,083
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	20,703
(7) リース債務	-
2 流動負債	477,621
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	226,018
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	2,175
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	60,899
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	188,304
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,561,030
(1) 長期前受金	3,460,594
(2) 長期前受金収益化累計額()	899,564
資本合計	590,299
1 資本金	469
2 剰余金	589,830
(1) 資本剰余金	266,672
(2) 利益剰余金	323,158
負債・資本合計	14,353,109
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	239,752	1,278,421
資本勘定繰入	3,330	86,142
計	243,082	1,364,563

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	利尻島国民健康保険病院組合
	病院名	利尻島国保中央病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	3,659 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	8	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	42	35.0	34.8	29.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	42	35.0	34.8	29.0
平均在院日数(一般病床のみ)		15.4	13.0	10.7

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	39.2
修正医業収支金額(千円)	286,465

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	757,378			
1 経常収益	757,378			
(1) 医業収益	330,465			
入院収益	110,578			
外来収益	153,488			
診療収入計	264,066			
その他医業収益	66,399			
(うち他会計負担金)	44,000			
(2) 医業外収益	426,913			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	390,204			
(うち長期前受金戻入)	30,687			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	752,332			
2 経常費用	750,115			
(1) 医業費用	731,102			
職員給与費	431,652	130.6	54.5	74.7
材料費	51,821	15.7	24.1	18.8
(うち薬品費)	31,184	9.4	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	12,847	3.9	11.0	6.4
減価償却費	54,436	16.5	9.0	12.5
経費	186,809	56.5	23.3	38.3
(うち委託料)	46,208	14.0	10.8	15.7
研究研修費	5,219			
資産減耗費	1,165			
(2) 医業外費用	19,013			
(うち支払利息)	2,331	0.7	1.9	1.9
(3) 特別損失	2,217			
損益				
経常損益	7,263			
純損益	5,046			
累積欠損金	169,460			
経常収支比率	101.0		98.7	96.6
医業収支比率	45.2		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	57.3		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	131.4		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	57.3		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	43.1		86.8	66.9

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,091,666
1 固定資産	898,394
(1) 有形固定資産	887,348
(2) 無形固定資産	546
(3) 投資その他の資産	10,500
2 流動資産	193,272
(1) 現金及び預金	40,890
(2) 未収金及び未収収益	112,553
(3) 貸倒引当金()	607
(4) 貯蔵品	31,172
3 繰延資産	-
負債合計	547,690
1 固定負債	31,006
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,003
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	23,003
2 流動負債	268,459
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	16,759
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	27,538
(6) リース債務	13,437
(7) 一時借入金	180,000
(8) 未払金及び未払費用	30,725
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	248,225
(1) 長期前受金	514,388
(2) 長期前受金収益化累計額()	266,163
資本合計	543,976
1 資本金	713,236
2 剰余金	-169,260
(1) 資本剰余金	200
(2) 利益剰余金	-169,460
負債・資本合計	1,091,666
不良債務	44,991
実質資金不足額	44,991
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	432,315	434,204
資本勘定繰入	29,627	32,272
計	461,942	466,476

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	44,991	13.6
26年度	49,039	15.1
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.3
健全化法上の資金不足額(千円)	16,846
健全化法上の資金不足比率(%)	5.0
地財法上の資金不足額(千円)	16,846
地財法上の資金不足比率(%)	5.0

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。